新型コロナウイルス感染症の状況によっては，本要項に記載する試験実施日程，選抜方法等をやむを得ず変更する場合があります。
変更する場合は，本学ホームページ等でお知らせいたしますのでご留意願います。

令 和 3 年 度
（2021年度）

入学者選抜要項

（大　　綱）

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

令 和 2 年 6 月

この冊子は「募集要項（願書）」ではありませんので，試験時間・場所等の記載はありません。
出願（インターネット出願）を行う前に，必ず「募集要項」（82 ページ参照）を確認してください。

目　　次

令和３年度長崎大学入学者選抜方法等の主な変更点（概要）…… 1
インターネット出願について …… 5
１．アドミッション・ポリシー …… 6
２．入学者選抜実施日程 …… 20
３．募　集　人　員 …… 22
４．入学者選抜方法等 …… 23
（１）一　般　選　抜 …… 25
（２）総 合 型 選 抜 …… 39
（３）学校推薦型選抜 …… 47
（４）帰国子女入試 …… 69
（５）社 会 人 入 試 …… 72
（６）外国人留学生入試 …… 74
５．個別の入学資格審査 …… 79
６．障がい等のある入学志願者との事前相談 …… 81
７．学生寮への入居（多文化社会学部へ入学する者） …… 81
８．募集要項の発表時期及び入手方法等 …… 82
９．入試情報の提供 …… 84
（１）個人成績 …… 84
（２）正解・解答例等 …… 84
（３）採点・評価基準
〔一般選抜〕…… 85
〔総合型選抜〕…… 88
〔学校推薦型選抜〕…… 90
〔帰国子女入試〕…… 92
〔社会人入試〕…… 92
〔外国人留学生入試〕…… 92
（４）合否判定基準
〔一般選抜〕…… 94
〔総合型選抜〕…… 96
〔学校推薦型選抜〕…… 97
〔帰国子女入試〕…… 99
〔社会人入試〕…… 99
〔外国人留学生入試〕…… 99
10. 令和２年度長崎大学入学者選抜状況 …… 101
11. 令和４年度長崎大学入学者選抜方法等の変更点について（予告） …… 108

令和3年度長崎大学入学者選抜方法等の主な変更点（概要）

【全学部共通】

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー），教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえた入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき，「学力の３要素」（「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。

また，それぞれの入学者選抜としての特性をより明確にするため，入試区分を次のとおり変更します。

令和２年度入学者選抜	令和３年度入学者選抜
一般入試	一般選抜
ＡＯ入試Ⅰ	総合型選抜Ⅰ
ＡＯ入試Ⅱ	総合型選抜Ⅱ
推薦入試Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅰ
推薦入試Ⅱ	学校推薦型選抜Ⅱ

注）「総合型選抜Ⅰ」及び「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さず，「総合型選抜Ⅱ」及び「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課します。

１　一般選抜

(1)　個別学力検査（数学，理科，外国語）に思考力・判断力・表現力を評価するための高度な記述式問題（レベルが極端に高い難問ではなく，効果的な解法がないのかを考えることや，問題を通じて考えたことを表現させることなど思考の広がりを求める問題）を新たに導入します。

(2)　調査書を配点の対象とします（※１）。その割合は配点合計の１０％以下とします。ただし，調査書を提出できない場合は調査書に代わる書類を求めることとし，その書類を用いた評価を行います。

(3)　面接又はペーパー・インタービュー（面接に代わる筆記試験）を課します(※２)。

(※１）調査書記入担当者の主観で記入する箇所は，配点の対象としません。

(※２）多文化社会学部（国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース）の前期日程を除く（主体性等の評価は総合問題で行います。）。

２　総合型選抜及び学校推薦型選抜

(1)　各学部・学科のアドミッション・ポリシーに基づき，提出書類，小論文，口頭試問，各教科・科目に係るテスト，資格・検定試験の結果等を用い，学力の３要素を多面的・総合的に評価します。

なお，学校推薦型選抜においては，学校長の推薦書に記載された学習歴や活動歴を踏まえた学力の３要素も評価の資料の一部として用います。

(2)　教育学部の総合型選抜Ⅱの第２次選考日を，大学入学共通テストの試験日より前に設定します。

(3)　教育学部及び水産学部の学校推薦型選抜Ⅱの試験日を，大学入学共通テストの試験日より前に設定します。

３　その他

大学入学共通テストの外国語（英語）の配点（２００点満点）は，「リーディング（１００点満点）」と「リスニング（１００点満点）」の１：１の比率となっていますが，本学では，「リーディング（１６０点満点）」と「リスニング（４０点満点）」の４：１の比率に変更し，その合計得点を各学部・学科等の入学者選抜における外国語（英語）の配点に換算します。

【多文化社会学部】

(1)　一般選抜（前期日程・後期日程）の第１段階選抜方法を以下のとおり変更します。詳細は２５ページ「②入学者選抜方法等 ア．多文化社会学部（前・後期日程）」を参照してください。

○　大学入学共通テストの外国語の得点率の変更

＜前期日程＞

（旧）　大学入試センター試験の外国語の得点率が<u>８０％以上</u>の者

（新）　大学入学共通テストの外国語の得点率が<u>７５％以上</u>の者

＜後期日程＞

（旧）　大学入試センター試験の外国語の得点率が<u>８５％以上</u>の者

（新）　大学入学共通テストの外国語の得点率が<u>８０％以上</u>の者

○　その他の要件の廃止

前述の外国語の得点率以上又は<u>その他の要件</u>を満たした者を第１段階選抜の合格者としていましたが，<u>その他の要件</u>を廃止します。

(2)　一般選抜（前期日程・後期日程）及び総合型選抜Ⅰ（一般枠）において，利用可能な外国語検定試験のスコア「GTEC（３技能版）７００点以上」を対象から外します。また，一般選抜（前期日程・後期日程），総合型選抜Ⅰ（一般枠）及び帰国子女入試において，利用可能な外国語検定試験に「英検 CBT 準１級」及び「英検 S-CBT 準１級」を追加します。

(3)　外国人留学生入試の実施時期を次のとおり変更します。

出願期間：１１月上旬，試験日：１１月中旬，合格発表：１２月上旬

それに伴い，日本留学試験の成績は，令和元年６月若しくは１１月又は令和２年６月実施分のいずれか１回分の成績を利用することとなります（令和２年１１月に実施される試験の成績は利用できません。）。

【教育学部】

(1)　一般選抜（後期日程）を廃止し，その募集人員を一般選抜（前期日程）に加えます。

(2)　ＡＯ入試Ⅰを総合型選抜Ⅱへ変更し，特別支援教育コースの総合型選抜Ⅱによる募集を停止します。この停止した募集人員は一般選抜（前期日程）に加えます。

(3)　推薦入試Ⅰを学校推薦型選抜Ⅱへ変更し，中学校教育コース実技系の学校推薦型選抜Ⅱによる募集を停止します。この停止した募集人員は一般選抜（前期日程）に加えます。

(4)　小学校教育コース及び特別支援教育コースにおいて，一般選抜（前期日程）の個別学力検査等の選択教科を「国語，数学から１」から「国語，地歴・公民，数学，理科から１」へ変更します。

(5)　中学校教育コース文系において，一般選抜（前期日程）の個別学力検査等の選択教科を「国語，数学，外国語から１」から「国語，地歴・公民，外国語から１」へ変更します。

(6)　中学校教育コース理系において，一般選抜（前期日程）の個別学力検査等の教科から「外国語」を外します。

(7)　幼児教育コースにおいて，一般選抜（前期日程）の大学入学共通テストの利用教科・科目を「５教科６科目又は６教科６科目」から「５教科５科目」へ変更し，個別学力検査等の選択教科を「国語，数学から１」から「国語，地歴・公民，数学，理科から１」へ変更します。

(8)　中学校教育コース文系において，外国人留学生入試の個別学力検査等の選択教科を「国語，数学，外国語から１」から「国語，地歴・公民，外国語から１」へ変更します。

(9)　一般選抜（前期日程）の合否判定基準を以下のとおり変更します。

（旧）　(3) 大学入試センター試験と個別学力検査等の総得点が５０％未満の者は不合格とする。

（新）　(3) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点が，原則として５０％未満の者は不合格とする。

(4) 面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。

(10)　外国人留学生入試の合否判定基準を以下のとおり変更します。

（旧）　(1)～(3)　略

（新）　(1)～(3)　略

(4) 面接の評価が著しく低い場合には，日本留学試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。

【経済学部】

(1)　ＡＯ入試Ⅰ（実践力枠・グローバル枠）を廃止し，総合型選抜Ⅰ及び総合型選抜Ⅱを実施します。

(2)　一般選抜（前期日程）の合否判定基準を以下のとおり変更します。

（旧）　(1)及び(2) 略

（新）　(1)及び(2) 略

(3) ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。

(3)　一般選抜（後期日程）の合否判定基準を以下のとおり変更します。

（旧）　(1)及び(2) 略

（新）　(1)及び(2) 略

(3) ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。

【医学部医学科】

学校推薦型選抜Ⅱの合否判定基準(1)において，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率（グローバルヘルス研究医枠は外国語科目の得点率も）が基準に満たない者を不合格とすることとしていましたが，その要件を廃止します。詳細は９７ページの「合否判定基準〔学校推薦型選抜〕医学部医学科」を参照してください。

【医学部保健学科】

(1)　一般選抜（前期日程）の合否判定基準(2)を次のとおり変更します。

（旧）(2)　総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。
①個別学力検査の外国語の得点が上位の者
②面接の得点が上位の者

（新）(2)　総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。
①個別学力検査の外国語の得点が上位の者
②大学入学共通テストの総得点が上位の者

(2)　推薦入試Ⅰを学校推薦型選抜Ⅱへ変更し，調査書・推薦書・志望理由書を配点の対象とします。

(3)　学校推薦型選抜Ⅱ（離島看護師推薦枠）の個別学力検査等の面接を「グループ討議」から「個人面接」に変更します。

【歯学部】

ＡＯ入試Ⅱを廃止し，学校推薦型選抜Ⅱを実施します。

【薬学部薬学科】

(1)　募集人員を以下のとおり変更します。

一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜Ⅱ
３０人→２８人	４人→６人

(2)　一般選抜（後期日程）の第１段階選抜方法を以下のとおり変更します。

（旧）　薬学部が指定する大学入試センター試験の３教科５科目の合計点が６００点満点中４８０点以上の者を第１段階選抜の合格者とします。

（新）　入学志願者が募集人員（６人）の約２０倍を超えた場合には，個別学力検査等を適切に実施することが極めて困難となるため，大学入学共通テストの成績により第１段階の選抜を行い，個別学力検査等の受験者を決定します。

【情報データ科学部】

学校推薦型選抜Ⅱの合否判定基準(2)を以下のとおり変更します。

（旧）　大学入試センター試験指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として６０％未満の者は不合格とする。また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。

（新）　大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，６０％未満の者は不合格とする。また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。

【工学部】

(1)　ＡＯ入試Ⅰを総合型選抜Ⅰとして実施し，募集人員を以下のとおり変更します。

コース名	総合型選抜Ⅰ・Ａ	総合型選抜Ⅰ・Ｂ
機械工学コース	０人　→　０人	６人　→　７人
電気電子工学コース	４人　→　０人	６人　→　８人
構造工学コース	５人　→　０人	２人　→　２人
社会環境デザイン工学コース	１０人　→　８人	３人　→　５人
化学・物質工学コース	４人　→　０人	２人　→　３人
計	２３人　→　８人	１９人　→　２５人

(2)　ＡＯ入試Ⅱを廃止し，学校推薦型選抜Ⅱを実施します。

(3)　一般選抜（後期日程）の大学入学共通テストの利用教科・科目を「３教科５科目」から「５教科７科目」へ変更します。

(4)　帰国子女入試の採点・評価基準を以下のとおり変更し，出願要件に外国語検定試験を追加し，スコアを英語能力の評価の参考とします。

○　採点・評価基準
複数の面接員により行う。提出された書類（成績証明書，志望理由書，履歴書，TOEFL 等の成績）を参考に，英語能力並びに志望動機，勉学意欲，基礎知識，社会性，修学意欲等の評価項目に従い１００点満点で点数化する。

○　出願要件
TOEFL iBT，改訂版 TOEFL ペーパー版テスト又は TOEIC L&R を受験していること（ただし，出願期間最終日から過去２年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。

(5)　外国人留学生入試の出願要件に次の項目を追加し，スコアを英語能力の評価の参考とします。

○　TOEFL iBT，改訂版 TOEFL ペーパー版テスト又は TOEIC L&R を受験していること（ただし，出願期間最終日から過去２年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。

【環境科学部】

(1)　一般選抜（後期日程）の個別学力検査等において，「小論文」を課します。

(2)　外国人留学生入試の「面接」の採点・評価基準及び合否判定基準を以下のとおり変更します。

○　採点・評価基準

（旧）　日本語の会話能力並びに環境への関心度，意欲・積極性，思考力，英語能力等から判断し評価する。点数化せず，段階評価する。

（新）　日本語の会話能力並びに環境への関心度，意欲・積極性，思考力，英語能力等を評価し点数化する。

○　合否判定基準(1)及び(4)

（旧）　(1)　日本留学試験及び小論文の総得点と面接で決定する。

(4)　面接の評価が著しく低い場合には，総得点にかかわらず不合格とすることがある。

（新）　(1)　日本留学試験，小論文及び面接の総得点で決定する。

(4)　面接の配点は１５０点とし，原則として５０点未満の者は不合格とする。

【水産学部】

(1)　推薦入試Ⅰを学校推薦型選抜Ⅱへ変更します。

(2)　一般選抜（後期日程）の個別学力検査等において，「総合問題」を課します。

(3)　一般選抜（前期日程）の合否判定基準(2)を以下のとおり変更します。

（旧）　(2)　個別学力検査等の総得点で順位を決め，高得点順に合格者とする。

（大学入試センター試験の得点は合否判定には利用しない。）

（新）　(2)　個別学力検査等の総得点で順位を決め，高得点順に合格者とする。

（大学入学共通テストの得点は合否判定には利用しない。）

ただし，ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には，個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。

上記以外の入試の詳細は本冊子の関係ページで確認してください。

インターネット出願について

長崎大学では，学部入試（編入学試験を除く。）については，インターネットを利用した出願方法を導入しています。紙媒体の出願方法との併用は行いませんので，学生募集要項は，本学ホームページから電子ファイル（PDF 形式）をダウンロードしてください。また，各募集要項の発表時期及び入手方法等については，８２ページを参照してください。

【インターネット出願を導入している入試区分】

①一般選抜（前期日程・後期日程）　②総合型選抜（Ⅰ・Ⅱ）　③学校推薦型選抜（Ⅰ・Ⅱ）
④帰国子女入試　⑤社会人入試　⑥外国人留学生入試

【インターネットを利用した出願の流れ】 ***※❶～❹まで行わなければ出願は完了しません。***

❶入試区分・入試制度の確認（事前準備書類の印刷）

本学ＨＰ「入試情報サイト」から「募集要項」をダウンロードし，受験希望の学部・学科等の出願条件・試験科目・出願期間や試験日等を確認します。

※志望理由書等，事前に印刷して準備する書類もありますので，ご注意ください。

❷出願情報の登録（一時保存機能付き）

パソコン又はスマートフォンから本学ＨＰ「入試情報サイト」のインターネット出願ページにアクセスし，画面の指示に従って登録内容を入力します。

【登録内容】◎入試区分の選択　◎学部・学科・受験科目等の選択
◎氏名・連絡先等の個人情報の入力

※一時保存機能により，検定料支払いの前に学校の先生や保護者の方の確認も可能です。
※登録後に発行される整理番号とセキュリティコードは，受験票を印刷する際に必要となりますので，必ずメモ等で控えてください。
※検定料支払い後は，登録内容の変更はできませんので，支払い前に再度確認してください。

❸支払い方法の選択・支払い

入学検定料の支払い方法を選択します。

【支払い方法】◎クレジットカード　◎コンビニエンスストア　◎銀行ＡＴＭ（ペイジー）
◎ネットバンキング

選択した支払い方法に従って，**出願締切日時までに出願書類を郵送（必着）できるように**入学検定料を支払います。

❹必要書類の印刷・郵送

インターネット出願システムから出願確認票を印刷し，自分で準備した調査書等の必要書類とともに封筒に入れます。

その封筒にシステムから印刷した宛名ラベルを貼り，長崎大学へ出願締切日時までに必着するように**郵送し，出願完了**となります。

【インターネット出願体験デモサイトについて】

本学のインターネット出願を体験できるデモサイトを，令和２年８月頃に公開する予定です。

準備ができましたら，本学ホームページ（http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/faculty/index.html）で案内します。

また，インターネット出願に関する各種情報をこのホームページで随時お知らせしますので，注意してください。

１．アドミッション・ポリシー

〔全学共通のアドミッション・ポリシー〕

長崎大学は入学者に以下の資質・素養を求めます。

・専門的な知識や技術の習得に必要な知識・技能・理解の基礎が充実している。
・ものごとの本質を学修するために必要となる基礎的な論理的・批判的思考力，判断力がある。
・日本語・英語・その他の外国語で積極的にコミュニケーションを行おうとする姿勢とその基盤となる基礎的な言語運用力を持っている。
・自ら考えようとする態度がある。
・自らを高めるために継続的に学ぼうとする態度・意欲がある。
・多様性を認め，他者と協働しようとする態度がある。
・国際社会，地域社会への関心を持っている。

本学では，これらの資質・素養を大学入学共通テスト，個別試験，調査書，小論文・課題論文，実技，面接等により総合的に評価し，入学者の選抜を行います。

〔多文化社会学部のアドミッション・ポリシー〕

多文化社会学部の入学試験では，高等学校までの教育課程を尊重し，基礎的・基本的知識と教育課程を通して育成される論理的批判的思考力・判断力・表現力を評価します。

また，入学後のカリキュラムを考慮して，選抜にあたっては英語を主とした外国語の運用能力と，多文化状況や異文化への興味・関心，学ぶことへの意欲も重視します。

多文化社会学部は，入学者に以下の資質・素養を求めます。

- 英語を主とする外国語の運用能力の基礎が充実している。
  共通テストの「外国語」の配分，外国語（英語）検定試験の結果の活用，前期日程における個別学力検査「外国語」，外国語（英語）を用いた面接
- 世界の多文化状況や異文化交流に興味，関心を持ち，グローバルな視点で自ら学ぼうとする意欲がある。
  総合型選抜Ⅰにおける筆記試験
- 世界の多文化状況を客観的に捉え，見出された課題の解決に向けて論理的に思考できる。
  後期日程における小論文
- 世界規模の多種多様な考え方や価値観を尊重しつつ，それらについて批判的に思考できる。
  前期日程における総合問題

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	語学力（英語）（知識・技能）（思考力等）	批判的・論理的思考力（思考力等）（主体性等）	ライティング能力（知識・技能）	コミュニケーション・自己表現能力（思考力等）（主体性等）	多文化状況への興味・関心（思考力等）（主体性等）
一般選抜	前期日程（４コース）	共通テスト	◎	◎				
		個別学力検査		○	◎	○		○
		調査書					○	
	前期日程（オランダ）	共通テスト	◎	◎				
		個別学力検査		○	◎	○		○
		調査書					○	
		面接					○	◎
	後期日程（４コース）	共通テスト	◎	◎				
		個別学力検査		○	◎	○		○
		調査書					○	
		ペーパー・インタビュー					○	○
総合型選抜Ⅰ	一般枠（４コース，オランダ）	筆記試験			◎	○		
		自己推薦書	○	○			○	○
		諸活動の記録	○	○			○	○
		調査書	○	○			○	○
		個人面接		○			○	◎
	グローバル・国際バカロレア枠（４コース，オランダ）	筆記試験			◎	○		
		自己推薦書	○	○			○	○
		諸活動の記録	○	○			○	○
		調査書	○	○			○	○
		個人面接		○			○	◎
帰国子女入試		提出書類	◎	○				
		面接	○	○	◎	○	○	○
外国人留学生入試		提出書類（日本留学試験を含む）	◎	○				
		面接	○	○	◎	○	○	○

〔教育学部のアドミッション・ポリシー〕

教育学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

・専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
・専門的な学修に必要となる基礎的な論理的・批判的思考力や判断力，表現力がある。
・児童・生徒および保護者，同僚その他の人々との良好な対人関係を構築するために必要な非言語的要素を含むコミュニケーション能力がある。
・主体的に学修を継続し，発展させようとする意欲と態度がある。
・現代の教育課題への関心を持ち，教職を志望している。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

【小学校教育コース】

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	思考力・判断力・表現力（思考力等）	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力（主体性等）	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎			
		個別学力検査		◎		
		調査書	○			○
		面接			◎	◎
総合型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	○		
		自己推薦書				○
		諸活動の記録				○
		調査書	○			○
		面接			◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎			
		小論文		◎		
		推薦書				○
		志望理由書				○
		調査書	○			○
		面接			◎	◎
外国人留学生入試		日本留学試験	○			
		面接		○	◎	◎

【中学校教育コース　文系】

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	思考力・判断力・表現力（思考力等）	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力（主体性等）	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎			
		個別学力検査	○	◎		
		調査書				○
		面接			◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎			
		小論文		◎		
		推薦書				○
		志望理由書				○
		調査書	○			○
		面接			◎	◎
外国人留学生入試		日本留学試験	○			
		個別学力検査	◎	◎		
		面接			◎	◎

【中学校教育コース　理系】

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	思考力・判断力・表現力（思考力等）	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力（主体性等）	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査		◎		
		調査書				○
		面接			◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	○		
		推薦書				○
		志望理由書				○
		調査書	○			○
		面接	○	○	○	○
外国人留学生入試		日本留学試験	○			
		個別学力検査	○	○		
		面接			○	○

【中学校教育コース　実技系】

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	思考力・判断力・表現力（思考力等）	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力（主体性等）	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎			
		個別学力検査	◎	◎		
		調査書				○
		面接			◎	◎
外国人留学生入試		日本留学試験	○			
		個別学力検査	◎	◎		
		面接			◎	◎

【幼児教育コース】

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	思考力・判断力・表現力（思考力等）	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力（主体性等）	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査	○	◎		
		調査書				○
		面接			◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	○		
		推薦書				○
		志望理由書				○
		調査書	○			○
		面接		◎	◎	◎
外国人留学生入試		日本留学試験	◎			
		面接	○	◎	◎	◎

【特別支援教育コース】

選抜方法等		求める資質等 （学力の３要素）	基礎学力 （知識・技能）	思考力・判断力・表現力 （思考力等）	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力 （主体性等）	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 （主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎			
		個別学力検査		◎		
		調査書				○
		面接			◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎			
		小論文		◎		
		推薦書				○
		志望理由書				○
		調査書	○			○
		面接			◎	◎
外国人留学生入試		日本留学試験	◎			
		面接		○	◎	◎

〔経済学部のアドミッション・ポリシー〕

経済学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- 基礎的学力が身についている。
- 論理的思考力が身についている。
- 英語を含むコミュニケーション力が身についている。
- 強い学習意欲，主体性や行動力がある。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎的学力が身についている（知識・技能）	論理的思考力が身についている（思考力等）	コミュニケーション力が身についている（思考力等）	学習意欲，主体性や行動力がある（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○	○	
		個別学力検査	○	◎	○	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー				○
	後期日程	共通テスト	◎	○	○	
		小論文	○	◎	○	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー				○
総合型選抜Ⅰ		課題論文	○	◎	○	
		自己推薦書				○
		諸活動の記録			○	○
		調査書			○	○
		面接			○	○
総合型選抜Ⅱ		共通テスト	○	○	○	
		自己推薦書				○
		諸活動の記録			○	○
		調査書			○	○
		面接			○	○
学校推薦型選抜Ⅰ		小論文	○	◎	○	
		推薦書				○
		調査書			○	○
		面接			○	○
外国人留学生入試		小論文	○	◎	○	
		英語外部試験	○		○	
		日本留学試験	◎		○	
		面接			○	○
社会人入試		小論文	○	◎	○	
		面接			○	○

〔医学部（医学科）のアドミッション・ポリシー〕

医学科では入学者に以下の資質・素養を求めます。

・入学後の学修に必要な基礎学力を有している。
　医学に関する専門的知識を修得するために必要な科学的素養を広く有する。
　専門的情報を収集・理解する上で必要な日本語および英語の読解力・表現力を有する。
・医学・医療分野の職業に生涯にわたり従事するというプロフェッショナリズムを認知して，強い目的意識と高い志を持つ。また，その実践のために必要な思考力，判断力を有する。
・生命の尊厳を重んじ，高い倫理観と豊かな人間性を持つ。
・チーム医療への貢献のために必要な協調性，コミュニケーション能力，リーダーシップと強い責任感を有する。
・広く生命科学分野への探求心を有し，さらに，社会的諸問題や国際問題などへのグローバルな問題意識を常に持つ。
・地域社会における問題点解決に取り組む積極性を有する。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	読解力・表現力（知識・技能）（思考力等）	コミュニケーション能力（思考力等）	思考力・判断力・表現力（思考力等）	態度・意欲 倫理性・共感性 協調性・リーダーシップ 社会的関心（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		○	
		個別学力検査	○	◎		◎	
		調査書					○
		面接			◎		◎
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	◎		○	
		推薦書	○			○	○
		志望理由書				○	○
		調査書	○				○
		面接			◎		◎
外国人留学生入試		日本留学試験	◎	○		○	
		個別学力検査	○	◎		◎	
		面接			◎		◎

〔医学部（保健学科）のアドミッション・ポリシー〕

保健学科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

・ 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。

・ 対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力がある。

　実習では患者さんやその家族との間に良好な信頼関係を構築する必要があることから，非言語的要素を含むコミュニケーション能力を重視します。そのため全ての入学試験に面接を課します。

・ 専門的な学修に必要となる基礎的な論理的・批判的思考力や判断力，表現力がある。

・ 主体的に学修を継続する態度と意欲がある。

・ 基礎的な倫理性と，他者への共感性や協調性，リーダーシップを持つ。

・ 国際社会や地域社会における保健への関心がある。

・ 国際的な学術文献の講読に必要となる基本的な英語読解力がある。

　最新の科学的根拠を収集するために必要な英語読解力の基礎が養われていることを重視します。そのため前期日程と外国人留学生入試では個別試験で英語，後期日程，学校推薦型選抜Ⅱ及び社会人入試では小論文で英語の問題を課します。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重:◎，大きい比重:○））

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	コミュニケーション能力（思考力等）（主体性等）	思考力・判断力・表現力（思考力等）	態度・意欲 倫理性・共感性 協調性・リーダーシップ 社会的関心（思考力等）（主体性等）	英語読解力（知識・技能）（思考力等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎		○		○
		個別学力検査			○		◎
		調査書				○	
		面接		◎		◎	
	後期日程	共通テスト	◎		○		○
		小論文			◎		○
		調査書				○	
		面接		◎		◎	
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎		○		○
		小論文			◎		○
		調査書	○			○	
		推薦書				○	
		志望理由書				○	
		面接		◎		◎	
外国人留学生入試		日本留学試験	◎				
		個別学力検査			○		◎
		面接		◎		◎	
社会人入試		小論文			◎		○
		面接		◎		◎	

〔歯学部のアドミッション・ポリシー〕

【一般コース】

歯学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- 専門科目の修学に要する基礎学力を有している。
- 専門科目の修学に要する思考力，判断力，表現力を有している。
- 歯科口腔医学，歯科口腔医療に対する強い関心と明確な目的意識ならびに使命感を持っている。
- 主体性を持って学ぶ態度と多様な人々と協働するコミュニケーション能力を有している。

【歯学研究コース】

一般コースに加え，以下の資質・素養を求めます。

- 将来我が国の最先端歯科口腔医療，歯科口腔医学または歯科口腔医学教育を担うことを目指し，本学部卒業後，大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）に進学するための，歯学研究コースを履修することを確約し，遂行する強い意思を持っている。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	思考力，判断力，表現力（思考力等）	歯科口腔医学，歯科口腔医療に対する強い関心と明確な目的意識ならびに使命感（主体性等）	主体性を持って学ぶ態度と多様な人々と協働するコミュニケーション能力（主体性等）	最先端歯科医療，歯学研究，歯学教育を担うことを目指し，大学院に進学する強い意思（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	◎			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書	○			○	
		志願調書			○		
		面接			◎	◎	
	後期日程	共通テスト	◎	◎			
		小論文		○	◎		
		調査書	○			○	
		志願調書			○		
		面接			◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	◎			
		小論文		○	○		
		調査書	○				
		推薦書			○		○
		志望理由書			○		○
		面接			◎	◎	◎
外国人留学生入試		日本留学試験	◎	◎			
		修了(修了見込)証明書および成績証明書	○				
		個別学力検査	○	◎			
		面接			◎	◎	

〔薬学部のアドミッション・ポリシー〕

＜薬学科（６年制）＞

薬学科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

・ 幅広い知識と十分な基礎学力がある。
・ 専門的な学修に必要となる数学と理科の学力が優れている。
・ 英語論文の読解・解説をはじめ，グローバルな視点を持って社会に貢献するために必要な英語の学力が優れている。
・ 論理的な思考能力や問題解決能力を持つ。
・ 協調性やコミュニケーション能力を持つ。
・ 薬学，生命科学に高い関心があり，研究や持続的な学修への意欲を持つ。

【薬学科】選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎，大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	数学，理科，英語の学力（知識・技能）	思考能力，問題解決能力（思考力等）	協調性，コミュニケーション能力，関心，意欲（思考力等）（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	○	○		
		個別学力検査		◎	○	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー			○	○
	後期日程	共通テスト	○	◎		
		個別学力検査		○	○	
		調査書				○
		面接			○	◎
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	○	◎		
		推薦書				○
		調査書				○
		志望理由書				○
		面接		○	○	◎
外国人留学生入試		日本留学試験	○	○	○	
		個別学力検査		◎		
		面接			○	◎

＜薬科学科（４年制）＞

薬科学科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

・ 幅広い知識と十分な基礎学力がある。
・ 専門的な学修に必要となる数学と理科の学力が優れている。
・ 英語論文の読解・解説をはじめ，グローバルな視点を持って社会に貢献するために必要な英語の学力が優れている。
・ 論理的な思考能力や問題解決能力を持つ。
・ 積極的な自己表現力や行動力を持つ。
・ 薬学，生命科学に高い関心があり，研究や持続的な学修への意欲を持つ。

【薬科学科】選抜方法に関する別表(求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎,大きい比重:○))

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	数学，理科，英語の学力（知識・技能）	思考能力，問題解決能力（思考力等）	自己表現力，行動力，関心，意欲（思考力等）（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	○	○		
		個別学力検査		◎	○	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー			○	○
一般選抜	後期日程	共通テスト	○	◎		
		個別学力検査		○	○	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー			○	○
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	○	◎		
		推薦書				○
		調査書				○
		志望理由書				○
		面接		○	○	◎
外国人留学生入試		日本留学試験	○	○		
		個別学力検査		◎	○	
		面接			○	◎

〔情報データ科学部のアドミッション・ポリシー〕

情報データ科学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

・情報の収集，伝達，整理・分析，加工・提示に関する基礎的な知識または技能を有する。
・専門的な学修に必要となる高校程度の数学，理科および英語の基礎学力を有し，科学的な思考・判断・表現に応用できる。
・知識とデータに基づく推論がさまざまな課題解決や新たな価値の創出に活かされることを理解している。
・自ら学びを深めようとする姿勢と行動力を備え，多様な人々と協力して文系・理系の枠を超えた課題に取り組める。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重:◎, 大きい比重:○））

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	知識・技能・基礎学力（知識・技能）	思考力・判断力・表現力（思考力等）	主体性・協調性（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○	
		個別学力検査	◎	◎	
		調査書	○		○
		ペーパー・インタビュー			○
	後期日程	共通テスト	◎	○	
		個別学力検査	◎	◎	
		調査書	○		○
		ペーパー・インタビュー			○
学校推薦型選抜Ⅰ		面接（口述試験を含む。小テストを組み合わせることもある。）	◎	◎	○
		推薦書			○
		調査書	○	○	○
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎		
		面接		◎	○
		小テスト（課題作文）	○	◎	○
		推薦書			○
		調査書	○	○	○
外国人留学生入試Ａ		日本留学試験	◎		
		小テスト	◎		
		面接（口述試験を含む）		◎	○
外国人留学生入試Ｂ		小テスト	◎		
		面接（口述試験を含む）		◎	○
		成績証明書	◎		
		志望理由書			○
外国人留学生入試Ｃ		IB 最終試験 6 科目の成績証明書	○		
		面接（口述試験を含む）	○	◎	○
		志望理由書			○

〔工学部のアドミッション・ポリシー〕

工学部は，入学者に以下の資質・素養を求めます。

・ 数学，理科，英語の基礎学力を有している。
・ 論理的思考力や読解力を有している。
・ 工学に強い関心を持ち，主体的に学修を継続する強い意志と実行力がある。
・ 協調性やコミュニケーション能力がある。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	数学・理科・英語の基礎学力（知識・技能）	論理的思考力 読解力（思考力等）	主体性 実行力 関心度（主体性等）	協調性・コミュニケーション能力（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査	○	◎		
		調査書			◎	○
		ペーパー・インタビュー			○	◎
	後期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査	○	◎		
		調査書			◎	○
		ペーパー・インタビュー			○	◎
総合型選抜Ⅰ		基礎学力テスト	◎	○		
		面接（口述試験を含む）	○	○	○	◎
		調査書			◎	○
		自己推薦書			○	
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	○	○		
		面接			○	◎
		調査書	○		◎	○
		志望理由書			○	
		推薦書			○	○
外国人留学生入試		面接（口述試験を含む）	○	○	○	◎
		日本留学試験	○			
		外部英語検定試験	○			
帰国子女入試		面接（口述試験を含む）	○	○	○	◎
		外部英語検定試験	○			

〔環境科学部のアドミッション・ポリシー〕

環境科学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

・ 多様な環境科学を学修する基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
このため，大学入学共通テストでは幅広い科目に対して配点しています。前期日程試験の選抜方法Ａ（文系受験）では国語，選抜方法Ｂ（理系受験）では理科の配点を高くしています。

・ 学修・研究に必要となる基本的な英語能力がある。
前期日程の選抜方法Ａ（文系受験）の個別学力検査で英語を課し，選抜方法Ｂ（理系受験）では英語を選択可能な科目として位置づけています。

・ 環境科学を専門的に学修するために必要となる判断力や思考力を有する。
後期日程試験では，小論文試験でこれらの資質を評価します。

・ 環境をめぐる諸問題に強い関心を持ち，環境科学を学ぶ意欲にあふれ，主体的に学修を継続する姿勢がある。
このため，前期日程ではペーパー・インタビューで，後期日程や学校推薦型選抜，外国人留学生入試等では面接で，これらの資質・素養を評価します。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎学力（知識・技能）	英語能力（知識・技能）（思考力等）	判断力・表現力・思考力（思考力等）	意欲・積極性，環境への関心度（思考力等）（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査		○	○	
		調査書			○	○
		ペーパー・インタビュー			○	○
	後期日程	共通テスト	◎	○		
		小論文			○	○
		面接			○	○
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	○		
		調査書			○	○
		面接			○	○
外国人留学生入試		日本留学試験	◎			
		小論文			○	○
		面接		○	○	○

〔水産学部のアドミッション・ポリシー〕

水産学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- 海洋環境，海洋生物に代表される水圏と社会の関わりに強い関心を持っている。
- 将来，水産・海洋研究の発展に貢献し，国際的な視野で活躍するために必要となる幅広い内容に柔軟に対応できる問題解決能力を有している。
- 将来，国内外の第一線で活躍し各分野のリーダーになれるような自主的，主体的学修・研究姿勢を有している。
- 知識偏重ではなく，将来，実社会で活躍できる論理的思考能力を有している。
- 諸課題を解決するために必要な基礎的知識や技能を習得している。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等（学力の３要素）	基礎的知識・技能（知識・技能）	論理的思考力（思考力等）	学修・研究姿勢（主体性等）	問題解決能力（思考力等）	水圏と社会の関わりへの関心（主体性等）
一般選抜	前期日程	共通テスト	○	○			
		個別学力検査	◎	◎			
		調査書	○		○		
		ペーパー・インタビュー			○	○	○
	後期日程	共通テスト	◎	◎			
		個別学力検査（総合問題）		○			
		調査書	○		○		
		面接			◎	○	○
総合型選抜Ⅰ		小テスト	◎	○		○	
		調査書	○				
		諸活動の記録	◎		◎		○
		課題論文		○		○	
		自己推薦書			○		○
		面接			◎		◎
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	○	○			
		調査書	○				
		推薦書	○	○	○	○	○
		志望理由書			○		○
		面接	○	◎	◎	○	○
帰国子女入試		小論文	○	◎			
		面接	○	○	◎	○	◎
外国人留学生入試		面接	○	◎	◎	○	◎

２．入学者選抜実施日程

※試験時間・場所等は各入試区分の「募集要項」に記載予定
「募集要項」の発表時期や入手方法等は82ページ参照

〔一般選抜〕

区　　分	学　部　名	募集要項発表予定	出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続
前期日程	全　学　部	11月下旬	1/25(月) ～ 2/ 3(水)	2/25(木) ＊教育学部，医学部医学科及び歯学部は， 2/26(金) も実施する。	3/ 6(土)	3/14(日) 3/15(月)
後期日程	全　学　部 （教育学部を除く。）			3/12(金)	3/21(日)	3/26(金) 3/27(土)

〔総合型選抜〕

区分 (注1)	学 部 名	募集要項発表予定	出願期間	第１次選考結果発送	第２次選考日	合格者発表	入学手続
総合型選抜Ⅰ	多文化社会学部	7月上旬	9/ 1(火) ～ 9/ 7(月)	9/25(金)	10/10(土) (注2)	11/ 2(月)	11/30(月)
	経 済 学 部						
	工　学　部						
	水 産 学 部				10/13(火) 10/14(水)		
総合型選抜Ⅱ	教育学部		9/ 1(火) ～ 9/ 7(月)	9/25(金)	10/10(土)	2/10(水)	2/17(水)
	経済学部		11/ 9(月) ～ 11/13(金)	12/ 3(木)	1/29(金)		

注１）「総合型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの，「総合型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。
２）総合型選抜Ⅰの第２次選考日で，工学部は志願者多数の場合，選考が翌10月11日（日）にわたることがある。

〔学校推薦型選抜，帰国子女入試，社会人入試，外国人留学生入試〕

区分（注１）	学部名	募集要項発表予定	出願期間	試験日	合格者発表	入学手続
学校推薦型選抜Ⅰ	経済学部	９月上旬	11/ 2(月)～11/ 6(金)	11/19(木)	12/ 3(木)	12/18(金)
	情報データ科学部			11/21(土)（注2）		
学校推薦型選抜Ⅱ	教育学部		11/ 2(月)～11/ 6(金)	11/18(水)（注3）	2/10(水)	2/17(水)
	水産学部			11/19(木)（注3）		
	薬学部		12/14(月)～12/18(金)	1/21(木)		
	医学部(医学科) 歯学部			1/22(金)（注3）		
	工学部			1/26(火)		
	医学部(保健学科)			1/28(木)		
	情報データ科学部 環境科学部			1/29(金)（注3）		
帰国子女入試	多文化社会学部		11/ 2(月)～11/ 6(金)	11/18(水)	12/ 3(木)	12/18(金)
	水産学部			11/19(木)		
	工学部			1/27(水)	2/10(水)	2/17(水)
社会人入試	経済学部（夜間主ｺｰｽ）【11月期】		10/12(月)～10/16(金)	10/31(土)	11/20(金)	12/18(金)
	医学部（保健学科）					
	経済学部（夜間主ｺｰｽ）【３月期】		2/10(水)～2/16(火)	2/28(日)	3/12(金)	3/25(木)
外国人留学生入試	多文化社会学部		11/ 2(月)～11/ 6(金)	11/18(水)	12/ 3(木)	12/18(金)
	経済学部		11/16(月)～11/20(金)	1/26(火)	2/10(水)	2/19(金)
	工学部 環境科学部			1/27(水)（注4）		
	水産学部			1/29(金)		
	情報データ科学部			1/30(土)（注4）		
	教育学部 中学校教育コース			2/25(木) 2/26(金)	3/ 6(土)	3/14(日) 3/15(月)
	教育学部 小学校教育コース 幼児教育コース 特別支援教育コース			2/26(金)		
	医学部			2/25(木) 2/26(金)		
	歯学部 薬学部			2/25(木)		

注１）「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの，「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。
２）学校推薦型選抜Ⅰの試験日で，情報データ科学部は志願者多数の場合，面接が翌日にわたることがある。
３）学校推薦型選抜Ⅱの試験日で，教育学部，歯学部，情報データ科学部及び水産学部は志願者多数の場合，面接が翌日にわたることがある。
４）外国人留学生入試の試験日で，情報データ科学部及び工学部は志願者多数の場合，選考が翌日にわたることがある。

3. 募 集 人 員

学部	学科等			入学定員	募集人員								
					一般選抜（分離・分割方式）		総合型選抜		学校推薦型選抜		帰国子女入試	社会人入試	外国人留学生入試
					前期日程	後期日程	総合型選抜Ⅰ	総合型選抜Ⅱ	学校推薦型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ			
多文化社会学部	多文化社会学科		国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	100	68	10	12				若干人		若干人
			オランダ特別コース		7		3				若干人		若干人
	小　計			100	75	10	15						
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	子ども理解系 教科授業開発系 離島・地域文化系	180	71			4		25			若干人
		中学校教育コース	文　系		15					9			若干人
			理　系		16					5			若干人
			実技系		5								若干人
		幼児教育コース			10					5			若干人
		特別支援教育コース			11					4			若干人
	小　計			180	128			4		48			
経済学部	総合経済学科		昼間コース	265	190	40	5	10	20				若干人
			夜間主コース	60								60	
	小　計			325	190	40	5	10	20			60	
医学部	医　学　科			120	76					44			若干人
	保健学科	看護学専攻		70	48	10				10		2	若干人
		理学療法学専攻		18	10	5				2		1	若干人
		作業療法学専攻		18	10	5				2		1	若干人
		計		106	68	20				14		4	
	小　計			226	144	20				58		4	
歯学部	歯　学　科			50	33	7				10			若干人
薬学部	薬　学　科			40	28	6				6			若干人
	薬 科 学 科			40	21	15				4			若干人
	小　計			80	49	21				10			
情報データ科学部	情報データ科学科			110	70	15			5	10			10＋若干人
工学部	工学科	機械工学コース		330	224	50	7			6	若干人		若干人
		電気電子工学コース					8			4	若干人		若干人
		構造工学コース					2			7	若干人		若干人
		社会環境デザイン工学コース					13			2	若干人		若干人
		化学・物質工学コース					3			4	若干人		若干人
	小　計			330	224	50	33			23			
環境科学部	環境科学科		選抜方法A（文系）	130	40	13				6	4		8
			選抜方法B（理系）		40	13				6			
	小　計			130	80	26				16			8
水産学部	水 産 学 科			110	45	45	5			15	若干人		若干人
合　計				1,641	1,038	234	58	14	25	190		64	18

注1）「総合型選抜Ⅰ」及び「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの，「総合型選抜Ⅱ」及び「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。

2）総合型選抜，学校推薦型選抜（医学部医学科の学校推薦型選抜ⅡB及びCを除く。）及び社会人入試（医学部保健学科）による入学手続者数が募集人員に満たない場合は，その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えて選抜する。

3）外国人留学生入試（情報データ科学部及び環境科学部）による入学手続者数が募集人員に満たない場合は，その不足した人員を一般選抜の募集人員に加えて選抜する。

4）多文化社会学部の国際公共政策コース，社会動態コース，共生文化コース及び言語コミュニケーションコースについては，1年次終了時にコースを決定する。

5）教育学部小学校教育コースはコースで募集し，入学後に所属する系を決定する。

6）教育学部中学校教育コース文系及び理系の入学後に専攻する教科は，志願者が出願時に希望する教科を届け出，合格発表時に通知する。

7）工学部工学科の一般選抜は工学科全体で募集し，合格発表時にコースを決定する（合格者のコース決定方法，受け入れ上限人数の目安は，26ページ「②入学者選抜方法等 キ．工学部（前・後期日程）」を参照のこと。）。

4．入学者選抜方法等

【選抜方法の概要】

＊　一般選抜，総合型選抜

（○は実施するもの，×は実施しないものを表す。）

学部・学科名等 ＼ 選抜方法等			一般選抜（個別学力検査等） 個別学力検査を課す	実技検査等 実技検査を課す	面接又はペーパーインタビューを行う（注1）	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	2段階選抜 大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い，その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階選抜による合格者 定員に対する倍率	その他	総合型選抜 大学入学共通テストを課さない（総合型選抜Ⅰ）	大学入学共通テストを課す（総合型選抜Ⅱ）	備考（欠員補充の方法等）
多文化社会学部	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース（注2）	前期日程	○	×	×	×	×	○	×	○（注3）	○	×	入学定員に欠員が生じたときは，原則として追加合格者を決定し補充することとするが，欠員補充第2次募集を行うこともある。
		後期日程	×	×	Ⓟ	○	×	○	×	○（注3）			
	オランダ特別コース	前期日程	○	×	○	×	×	○	×	○（注3）			
		後期日程は実施しない						×	×	×			
教育学部 学校教育教員養成課程	小学校教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	
		後期日程は実施しない											
	中学校教育コース 文系	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程は実施しない											
	理系	前期日程	○	×	○	×	×						
		後期日程は実施しない											
	実技系	前期日程	○	○	○	×	×						
		後期日程は実施しない											
	幼児教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程は実施しない											
	特別支援教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程は実施しない											
経済学部	昼間コース	前期日程	○	×	Ⓟ	×	×	×	×	×	○	○	
		後期日程	×	×	Ⓟ	○	×						
	夜間主コース	前期日程及び後期日程は実施しない						×	×	×	×	×	
医学部	医学科	前期日程	○	×	○	×	×	○	約5倍	×	×	×	
		後期日程は実施しない						×	×				
	保健学科	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	×	×	○	○	×						
歯学部		前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	×	×	○	○	×	○	約20倍				
薬学部	薬学科	前期日程	○	×	Ⓟ	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	○	×	○	×	×	○	約20倍	×			
	薬科学科	前期日程	○	×	Ⓟ	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	○	×	Ⓟ	×	×						
情報データ科学部		前期日程	○	×	Ⓟ	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	○	×	Ⓟ	×	×						
工学部		前期日程	○	×	Ⓟ	×	×	×	×	×	○	×	
		後期日程	○	×	Ⓟ	×	×						
環境科学部	選抜方法A（文系受験）	前期日程	○	×	Ⓟ	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	×	×	○	○	×						
	選抜方法B（理系受験）	前期日程	○	×	Ⓟ	×	×	×	×	×			
		後期日程	×	×	○	○	×						
水産学部		前期日程	○	×	Ⓟ	×	×	○	×	○（注4）	○	×	
		後期日程	○	×	○	×	×	×	×	×			

注1）ペーパー・インタビューはⓅと表示する。
2）多文化社会学部の国際公共政策コース，社会動態コース，共生文化コース及び言語コミュニケーションコースについては，1年次終了時にコースを決定する。
3）多文化社会学部における一般選抜の1段階選抜方法の詳細は，25ページ「②入学者選抜方法等 ア．多文化社会学部（前・後期日程）」を参照すること。
4）大学入学共通テストの5教科7科目又は5教科8科目の合計得点が900点満点中450点以上の者

＊　学校推薦型選抜，帰国子女入試，社会人入試，外国人留学生入試等

（○は実施するもの，×は実施しないものを表す。）

学部・学科名等 ＼ 選抜方法等			学校推薦型選抜							帰国子女，社会人等のための入学者選抜			備　考
			入学定員の一部について，出身学校長の推薦書，調査書等を用いて判定する										
			大学入学共通テストを課さない（学校推薦型Ⅰ）	大学入学共通テストを課す（学校推薦型Ⅱ）	実技検査等					帰国子女	社会人	外国人留学生	
					実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	その他				
多文化社会学部			×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○	
		中学校教育コース　文系	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○	
		中学校教育コース　理系	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	
		中学校教育コース　実技系	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
		幼児教育コース	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	
		特別支援教育コース	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○	
経済学部		昼間コース	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	
		夜間主コース	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	
医学部		医学科	×	○	×	○（注１）	×	×	×	×	×	○	
		保健学科　看護学専攻	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	
		保健学科　理学療法学専攻	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	
		保健学科　作業療法学専攻	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	
歯学部			×	○	×	○	○	×	×	×	×	○	
薬学部		薬学科	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	
		薬科学科	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	
情報データ科学部			○	○	×	○（注２）	×	×	○（注３）	×	×	○	
工学部			×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	
環境科学部		選抜方法Ａ（文系受験）	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	
		選抜方法Ｂ（理系受験）											
水産学部			×	○	×	○（注４）	×	×	×	○	×	○	

注１）学校推薦型選抜ⅡＤ（グローバルヘルス研究医枠）については，日本語による面接に併せて，英語による面接も行う。
２）ペーパーによる小テストを組み合わせる場合がある。また，学校推薦型選抜Ⅰは面接の中で，数学・情報関連科目・英語の基礎学力を総合的に問う口述を含む。
３）学校推薦型選抜Ⅱでは「課題作文」を課す。
４）面接の中で，論理的思考能力及び英語能力を問う口述を含む。

（１）一般選抜

①　出願資格

次のア～ケのいずれかに該当する者で，かつ，令和３年度大学入学者選抜大学入学共通テストにおいて，本学が指定した教科・科目を受験したものとします。

ア．高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和３年３月卒業見込みの者

イ．特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者

ウ. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

エ．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者

オ．専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者

カ．文部科学大臣の指定した者

キ．高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和3年3月31日までに合格見込みの者で令和3年3月31日までに18歳に達するもの

ク．学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

ケ．本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和3年3月31日までに18歳に達するもの

②　入学者選抜方法等

入学者の選抜は，大学入学共通テストの成績，個別学力検査等の成績，高等学校長等から提出された調査書等の審査を総合して行います。

ただし，大学入学共通テストにおいて，志望する学部・学科等が指定した教科・科目を全科目受験していなければ，本学・学部に出願できません。

なお，本学では入学者選抜において，過去の大学入試センター試験の成績は利用しません。

また，個別学力検査等において，志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全科目受験していなければ，合格者とはなれません。

上記によるもののほか，多文化社会学部（前・後期日程），教育学部（前期日程），経済学部（前期日程），医学部医学科（前期日程），歯学部（後期日程），薬学部薬学科（後期日程），工学部（前・後期日程），環境科学部（前・後期日程）及び水産学部（前期日程）については次の方法により入学者の選抜を行います。

ア．多文化社会学部（前・後期日程）

1）　＜前期日程＞

大学入学共通テストの外国語の得点率が75％以上の者は第1段階選抜の合格者とします。

＜後期日程＞

大学入学共通テストの外国語の得点率が80％以上の者は第1段階選抜の合格者とします。

2）　1）にかかわらず，大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における英語の平均点（リーディングとリスニングの平均点を本学が指定する配点比率に応じて200点満点に換算）を考慮して，1）の得点率（英語に限る。）を引き下げることがあります。

なお，得点率の見直しの有無及び見直し後の得点率は，令和３年１月 22 日頃に長崎大学ホームページ（入試情報サイト）で発表します。

3）　TOEFL iBT 61点以上，TOEIC L&R 730点以上，TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000点以上，実用英語技能検定（英検，英検 CBT 又は英検 S-CBT）準１級以上，IELTS 5.5以上，GTEC(4技能版) 1140点以上又は TEAP 334点以上のいずれかのスコア・級を有する者で出願時に申請したものは，大学入学共通テストの外国語の得点を満点として取り扱います。よって，第１段階選抜の合格者とします。ただし，外国語検定試験のスコア・級を申請する場合であっても，大学入学共通テストにおける「外国語」を受験する必要があります。

注 1）　本学における大学入学共通テストの外国語（英語）の配点（200 点満点）は，リーディング（160 点満点），リスニング（40 点満点）の４：１の比率とします。

2）　外国語検定試験は，平成 31 年１月以降に受験した試験に限ります。ただし，実用英語技能検定（英検）については，二次試験を平成 31 年１月以降に受験した試験とします。

3）　外国語検定試験は公式スコア（TOEFLE iBT は Test Date スコアに限る。）を対象とし，TOEFL ITP，TOEIC IP は対象としません。

イ．教育学部（前期日程）

1）　中学校教育コース文系における合格者の入学後に専攻する教科は，受験者が出願時に届け出た教科とし，合格発表時に通知します。

2）　中学校教育コース理系における合格者の入学後に専攻する教科は，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い者から，受験者が出願時に届け出た第１希望を優先しますが，次に掲げる各教科の受入れ上限の目安（※）を超えるときには，第１希望以外の教科とし，合格発表時に通知します。

（※）〔受入れ上限の目安〕　各教科で教育の質を保証できる人員数に相当します。

○ 数学　７人程度　　○ 理科　９人程度

ウ．経済学部（前期日程）

配点Ａ及び配点Ｂの２つの配点方式を用いて入学者の選抜を行います（詳細は30，31ページ記載の「一般選抜の実施教科・科目等及び配点」並びに37ページ記載のⅲ「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」欄の（注17）及び（注18）を参照してください。）。

エ．医学部医学科（前期日程）

前期日程において，入学志願者が募集人員（76人）の約５倍を超えた場合には，個別学力検査等を適切に実施することが極めて困難となるため，大学入学共通テストの成績により第１段階の選抜を行い，個別学力検査等の受験者を決定します。

オ．歯学部（後期日程）

後期日程において，入学志願者が募集人員（7人）の約20倍を超えた場合には，個別学力検査等を適切に実施することが極めて困難となるため，大学入学共通テストの成績により第１段階の選抜を行い，個別学力検査等の受験者を決定します。

カ．薬学部薬学科（後期日程）

後期日程において，入学志願者が募集人員（6人）の約20倍を超えた場合には，個別学力検査等を適切に実施することが極めて困難となるため，大学入学共通テストの成績により第１段階の選抜を行い，個別学力検査等の受験者を決定します。

キ．工学部（前・後期日程）

工学部工学科における合格者のコースは，受験者が出願時に届け出た第１～４希望のコースに基づき，第１希望を優先して次のように決定し，合格者発表時に通知します。

合格者は，大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い者から，第１希望のコースに決定されます。ただし，各コースの第１希望者数が受入れ上限の目安(※)を超えるときには，第２希望以下のコースに決定されることがあります。また，下位の希望コースを届け出なかった（例：第３，４希望を書かなかった）などの事由で，出願の際に希望したコース以外になる場合もあります。

各コースの受入れ上限の目安は次のとおりです。

	（前期日程）	（後期日程）
○機械工学コース	60 人程度	13 人程度
○電気電子工学コース	60 人程度	13 人程度
○構造工学コース	30 人程度	7 人程度
○社会環境デザイン工学コース	25 人程度	6 人程度
○化学・物質工学コース	75 人程度	16 人程度

(※) 受入れ上限の目安は，各コースで教育の質を保証できる人員数に相当します。

ク．環境科学部（前・後期日程）

文理融合教育を行う学部として，文系と理系からそれぞれ学生を受け入れるため，選抜方法Ａ（文系受験），選抜方法Ｂ（理系受験）の２つの方法により入学者の選抜を行います。

ケ．水産学部（前期日程）

大学入学共通テストを資格試験的に利用し，大学入学共通テストの得点は合否判定には利用しません（個別学力検査等の成績のみで判定します。）。

水産学部が指定する大学入学共通テストの５教科７科目又は５教科８科目の合計点が900点満点中450点以上の者を第１段階選抜の合格者とします（37ページ記載のⅳ.「水産学部の前期日程における実施教科・科目等及び配点」を参照してください。）。

③　医学部保健学科出願における注意事項

1）　保健師国家試験受験資格について

平成２９年度入学者から適用する教育カリキュラムを変更しており，学部教育では保健師国家試験受験資格を取得できません。保健師教育は，令和３年度以降に，大学院の修士課程で行う予定であり，準備を進めています。

2）　助産師国家試験受験資格について

助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため，学部教育では助産師国家試験受験資格を取得できません。

④　学力検査の実施教科・科目等及び配点

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名 教科	科目名	個別学力検査等 教科等	科目名等	2段階選抜
多文化社会学部 多文化社会学科 100人 前期 75 後期 10 総合型 15	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース 90人 前期 68 後期 10 総合型 12	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B } から1(注1) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は } から1(注6) 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔4教科4科目〕又は〔4教科5科目〕	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 批判的・論理的思考力テスト(総合問題)	2段階選抜の詳細は, 25ページ「②入学者選抜方法等 ア. 多文化社会学部(前・後期日程)」を参照すること。
		後期 3月12日	国 地歴 公民 外	国 世B, 日B, 地理B } から1(注1) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科3科目〕	その他	小論文 ペーパー・インタビュー	2段階選抜の詳細は, 25ページ「②入学者選抜方法等 ア. 多文化社会学部(前・後期日程)」を参照すること。
	オランダ特別コース 10人 前期 7 総合型 3	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B } から1(注1) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は } から1(注6) 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔4教科4科目〕又は〔4教科5科目〕	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 批判的・論理的思考力テスト(総合問題) 面接	2段階選抜の詳細は, 25ページ「②入学者選抜方法等 ア. 多文化社会学部(前・後期日程)」を参照すること。
		後期	実　施　し　な　い				
教育学部 学校教育教員養成課程 180人 前期 128 総合型 4 その他 48	小学校教育コース 子ども理解系 教科授業開発系 離島・地域文化系 100人 前期 71 総合型 4 その他 25	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 理 数 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, } から1又は2(注3) 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注7) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, } から1(注8) 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕又は〔6教科6科目〕	国 地歴・公民 数 理 外 その他	国語総合 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 } から1(注11) 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」,「地学基礎, 地学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ 面接	
		後期	実　施　し　な　い				
	中学校教育コース 文系 24人 前期 15 その他 9	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2(注3)(注9) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, } から1(注8) 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1(注5)※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕又は〔6教科6科目〕	国 地歴・公民 外 その他	国語総合・現代文B・古典B 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ } から1(注12) 面接	
		後期	実　施　し　な　い				
	中学校教育コース 理系 21人 前期 16 その他 5	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注1) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び } ①又は② 物理, 化学, 生物, 地学から1 ②物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕又は〔5教科8科目〕	数 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, } から1(注13) 「生物基礎, 生物」,「地学基礎, 地学」から1 面接	
		後期	実　施　し　な　い				
	中学校教育コース 実技系 5人 前期 5	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 理 数 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, } から1又は2(注3) 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注7) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕又は〔6教科7科目〕	数 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ } から1(注14) コミュニケーション英語Ⅲ 実技検査(体育) 面接	
		後期	実　施　し　な　い				

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												特別入試の方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接又はペーパー・インタビュー	調査書	配点合計	
共通テスト	100	＊50		＊50		200						400	総合型 帰国子女 外国人
個別学力検査等						100	230				30	360	追加合格 欠員補充
計	100	＊50		＊50		300	230				30	760	
共通テスト	100	＊100				200						400	
個別学力検査等								250		30	30	310	
計	100	＊100				200		250		30	30	710	
共通テスト	100	＊50		＊50		200						400	総合型 帰国子女 外国人
個別学力検査等						100	230			30	30	390	追加合格 欠員補充
計	100	＊50		＊50		300	230			30	30	790	
実　施　し　な　い													
共通テスト	200	＊200 ＊100		200	＊100 ＊200	200						900	総合型 学校推薦型 外国人
個別学力検査等	＊300	＊300		＊300	＊300	300				100	100	800	追加合格 欠員補充
計	＊500	＊500 ＊400		＊500	＊400 ＊500	500				100	100	1700	
実　施　し　な　い													
共通テスト	200	＊200		100	100	200						800	学校推薦型 外国人
個別学力検査等	＊300	＊300				＊300				100	20	420	追加合格 欠員補充
計	＊500	＊500		100	100	＊500				100	20	1220	
実　施　し　な　い													
共通テスト	200	＊100		200	200	300						1000	学校推薦型 外国人
個別学力検査等				＊400	＊400					100	35	535	追加合格 欠員補充
計	200	＊100		＊600	＊600	300				100	35	1535	
実　施　し　な　い													
共通テスト	200	＊200 ＊100		200	＊100 ＊200	200						900	外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				＊100		＊100			600	100	100	900	
計	200	＊200 ＊100		＊300	＊100 ＊200	＊300			600	100	100	1800	
実　施　し　な　い													

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名 教科	科目名	個別学力検査等 教科等	科目名等	2段階選抜
教育学部 学校教育教員養成課程	幼児教育コース 15人 前期 10 その他 5	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 理 数 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1(注5)※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1(注8) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]	国 地歴・公民 数 理 外 その他	国語総合 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」,「地学基礎, 地学」から1 } から1(注11) コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ 面接	
		後期	実施しない				
	特別支援教育コース 15人 前期 11 その他 4	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 理 数 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1又は2(注3) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2※ } から3(注7) (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1(注8) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目]	国 地歴・公民 数 理 外 その他	国語総合 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」,「地学基礎, 地学」から1 } から1(注11) コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ 面接	
		後期	実施しない				
経済学部 総合経済学科 325人 前期 190 後期 40 総合型 15 その他 80	昼間コース 265人 前期 190 後期 40 総合型 15 その他 20	前期 2月25日	国 数 外	国 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 地歴・公民及び理科については,【a】又は【b】(注10) 【a】 地歴 公民 理 【b】 地歴 公民 理 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2(注3) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注5) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 物理, 化学, 生物, 地学から2 [5教科7科目],[5教科8科目],[6教科7科目]又は[6教科8科目]	数 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュー	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注5) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]	その他	小論文 ペーパー・インタビュー	
	夜間主コース 60人 その他 60	前期 後期	実施しない(社会人入試で募集する。)				
医学部 226人 前期 144 後期 20 その他 62	医学科 120人 前期 76 その他 44	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B } から1(注1) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から2 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 面接	募集人員の約5倍
		後期	実施しない				
	保健学科 106人 看護学専攻 70人 前期 48 後期 10 その他 12 理学療法学専攻 18人 前期 10 後期 5 その他 3 作業療法学専攻 18人 前期 10 後期 5 その他 3	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は 物理, 化学, 生物から1(注5) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[5教科7科目]	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 面接	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は 物理, 化学, 生物から1(注5) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[5教科7科目]	その他	小論文(英語読解力を含む) 面接	

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													特別入試の方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接又はペーパー・インタビュー	調査書	配点合計	
共通テスト	200	＊100		200	100	200						800	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等	＊300	＊300		＊300	＊300	300				150	50	800	
計	＊500	＊400		＊500	＊400	500				150	50	1600	
実　施　し　な　い													
共通テスト	200	＊200 ＊100		200	＊100 ＊200	200						900	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等	＊300	＊300		＊300	＊300	300				150	50	800	
計	＊500	＊500 ＊400		＊500	＊400 ＊500	500				150	50	1700	
実　施　し　な　い													
共通テスト　配点a	100	＊100		100	50	100						450	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
共通テスト　配点b	100	＊50		100	100	100						450	
個別学力検査等（注17）　配点c				150		150				5	15	320	
個別学力検査等（注17）　配点d				200 100		100 200							
計　配点A（注18）　配点a-c	100	＊100		250	50	250				5	15	770	
計　配点A（注18）　配点b-c		＊50			100								
計　配点B（注18）　配点a-d	100	＊100		300 200	50	200 300							
計　配点B（注18）　配点b-d		＊50		300 200	100	200 300							
共通テスト	100	＊ 50		100	50	100						400	
個別学力検査等								200		5	15	220	
計	100	＊ 50		100	50	100		200		5	15	620	
実　施　し　な　い　（社会人入試で募集する。）													社会人 追加合格 欠員補充
共通テスト	100	＊50		100	100	100						450	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				250	250	200				60	40	800	
計	100	＊50		350	350	300				60	40	1250	
実　施　し　な　い													
共通テスト	100	＊50		100	100	100						450	学校推薦型 社会人 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等						200				90	10	300	
計	100	＊50		100	100	300				90	10	750	
共通テスト	100	＊50		100	100	100						450	
個別学力検査等								300		90	10	400	
計	100	＊50		100	100	100		300		90	10	850	

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名 教科	科目名	個別学力検査等 教科等	科目名等	2段階選抜
歯学部 歯学科 50人 前期 33 後期 7 その他 10		前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 ［5教科7科目］	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から1 } から1(注15) コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 面接	
		後期 3月12日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物から1(注2) 英, 独, 仏から1 ［3教科4科目］	その他	小論文 面接	募集人員の約20倍
薬学部 80人 前期 49 後期 21 その他 10	薬学科 40人 前期 28 後期 6 その他 6	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 ［5教科7科目］	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュー	
		後期 3月12日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 ［3教科5科目］	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし, 筆記を主体とした試験) 面接	募集人員の約20倍
	薬科学科 40人 前期 21 後期 15 その他 4	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 ［5教科7科目］	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュー	
		後期 3月12日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 ［3教科5科目］	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし, 筆記を主体とした試験) ペーパー・インタビュー	
情報データ科学部 情報データ科学科 110人 前期 70 後期 15 その他 25		前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英 ［5教科7科目］	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」,「地学基礎, 地学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		後期 3月12日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英 ［3教科5科目］	数 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ペーパー・インタビュー	
工学部 工学科 330人 前期 224 後期 50 総合型 33 その他 23		前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 ［5教科7科目］	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ ペーパー・インタビュー	
※前期及び後期は工学科全体で選抜し, 総合型及び学校推薦型は下記のコース毎に選抜する。 ・機械工学コース ・電気電子工学コース ・構造工学コース ・社会環境デザイン工学コース ・化学・物質工学コース		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 ［5教科7科目］	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とした筆記試験) ペーパー・インタビュー	

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													特別入試の方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接又はペーパー・インタビュー	調査書	配点合計	
共通テスト	200	＊100		200	200	200						900	学校推薦型 外国人
個別学力検査等				＊300	＊300	300				段階評価（注19）	10	610	追加合格 欠員補充
計	200	＊100		＊500	＊500	500					10	1510	
共通テスト				200	100	200						500	
個別学力検査等								200		段階評価（注19）	10	210	
計				200	100	200		200			10	710	
共通テスト	100	＊50		100	100	100						450	学校推薦型 外国人
個別学力検査等				100	100	100				30	20	350	追加合格 欠員補充
計	100	＊50		200	200	200				30	20	800	
共通テスト				200	200	200						600	
個別学力検査等							150			80	20	250	
計				200	200	200	150			80	20	850	
共通テスト	100	＊50		100	100	100						450	学校推薦型 外国人
個別学力検査等				150	200	150				30	20	550	追加合格 欠員補充
計	100	＊50		250	300	250				30	20	1000	
共通テスト				200	200	200						600	
個別学力検査等							150			30	20	200	
計				200	200	200	150			30	20	800	
共通テスト	100	＊50		200	200	150						700	学校推薦型 外国人
個別学力検査等				250	250	100				30	20	650	追加合格 欠員補充
計	100	＊50		450	450	250				30	20	1350	
共通テスト				200	200	200						600	
個別学力検査等				200						30	20	250	
計				400	200	200				30	20	850	
共通テスト	100	＊50		200	200	150						700	総合型 学校推薦型 帰国子女 外国人
個別学力検査等				300	300	100				20	20	740	追加合格 欠員補充
計	100	＊50		500	500	250				20	20	1440	
共通テスト	25	＊25		200	200	200						650	
個別学力検査等							300			20	10	330	
計	25	＊25		200	200	200	300			20	10	980	

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名 教科	科目名	個別学力検査等 教科等	科目名等	2段階選抜
環境科学部 環境科学科 130人 前期 80 後期 26 その他 24	選抜方法A (文系受験) 53人 前期 40 後期 13	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注5) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[5教科7科目]	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュー	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2(注3) 英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [3教科4科目]又は[4教科4科目]	その他	小論文 面接	
	選抜方法B (理系受験) 53人 前期 40 後期 13	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注5) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」,「地学基礎, 地学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ } から2(注16) ペーパー・インタビュー	
		後期 3月12日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び 物理, 化学, 生物, 地学から1(注4) ②物理, 化学, 生物, 地学から2 } ①又は② 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]又は[3教科6科目]	その他	小論文 面接	
水産学部 水産学科 110人 前期 45 後期 45 総合型 5 その他 15		前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び 物理, 化学, 生物, 地学から1(注4) ②物理, 化学, 生物, 地学から2 } ①又は② 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目]	数 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から1 ペーパー・インタビュー	大学入学共通テスト5教科7科目又は5教科8科目の合計点が, 900点満点中450点以上の者
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び 物理, 化学, 生物, 地学から1(注4) ②物理, 化学, 生物, 地学から2 } ①又は② 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし, 筆記を主体とした試験) 面接	

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													特別入試の方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接又はペーパー・インタビュー	調査書	配点合計	
共通テスト	200	＊100		200	100	200						800	学校推薦型 外国人
個別学力検査等						200				50	50	300	追加合格 欠員補充
計	200	＊100		200	100	400				50	50	1100	
共通テスト	200	＊200				200						600	
個別学力検査等								100		100		200	
計	200	＊200				200		100		100		800	
共通テスト	100	＊100		200	200	200						800	学校推薦型 外国人
個別学力検査等				＊200	＊200	＊200				50	50	500	追加合格 欠員補充
計	100	＊100		＊400	＊400	＊400				50	50	1300	
共通テスト				200	200	200						600	
個別学力検査等								100		100		200	
計				200	200	200		100		100		800	
共通テスト	＊＊	＊＊ (＊)		＊＊	＊＊	＊＊						0	総合型 学校推薦型 帰国子女 外国人
個別学力検査等				125	125					20	10	280	追加合格 欠員補充
計				125	125					20	10	280	
共通テスト	200	＊50		300	300	250						1100	
個別学力検査等							100			90	10	200	
計	200	＊50		300	300	250	100			90	10	1300	

【 教科・科目名の表記方法について 】

ｉ．大学入学共通テストの出題教科・科目名は，次のように略してあります。

教　科　名		科　目　名					
略　称	正式な教科名	略　称	正式な科目名	略　称	正式な科目名	略　称	正式な科目名
国	国語	国	国語				
地歴	地理歴史	世Ａ	世界史Ａ	世Ｂ	世界史Ｂ		
		日Ａ	日本史Ａ	日Ｂ	日本史Ｂ		
公民	公民	現社	現代社会	倫	倫理		
		政経	政治・経済	倫・政経	倫理，政治・経済		
数	数学	数Ⅰ	数学Ⅰ	数Ⅰ・数Ａ	数学Ⅰ・数学Ａ		
		数Ⅱ	数学Ⅱ	数Ⅱ・数Ｂ	数学Ⅱ・数学Ｂ		
		簿	簿記・会計	情報	情報関係基礎		
理	理科	科目名については略していない。					
外	外国語	英	英語	独	ドイツ語	仏	フランス語
		中	中国語	韓	韓国語		

ⅱ．個別学力検査の出題教科・科目名は，上記ｉによるほか次のように略してあります。

科　目　名					
略　称	正式な科目名	略　称	正式な科目名	略　称	正式な科目名
数Ⅲ	数学Ⅲ	数Ａ	数学Ａ	数Ｂ	数学Ｂ

【 大学入学共通テストの理科について 】

教　科	グループ	出　題　科　目
理　科	①	「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」
	②	「物理」，「化学」，「生物」，「地学」

（注）「グループ」はそれぞれ独立した試験時間帯であることを示す。

上記出題科目の８科目のうちから下記のいずれかの選択方法により科目を選択し，解答する。

Ａ：理科①から２科目
Ｂ：理科②から１科目
Ｃ：理科①から２科目及び理科②から１科目
Ｄ：理科②から２科目

なお，受験する科目の選択方法については，大学入学共通テストの出願時に申し出ることになる。

【 「学力検査の実施教科・科目等及び配点」に関する注意事項について 】

ⅰ.「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄

○ 地歴・公民及び「基礎を付していない」理科の試験時間において２科目を選択する場合は，解答順に「第１解答科目」及び「第２解答科目」とする

（注１）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。

（注２）理科の「基礎を付していない科目」を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。

（注３）地歴・公民を２科目選択する際に，同一名称を含む科目の組合せで２科目を選択することはできない。

（注４）理科で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に，同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せを選択することはできない。

（注５）理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合
①「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を受験している場合は，高得点科目を採用する。
②「基礎を付していない科目」を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。

（注６）数学及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は，高得点科目を採用する。
ただし，理科については第２解答科目は採用しない。（多文化社会学部）

（注７）地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は，高得点科目を採用する。
ただし，地歴・公民及び理科の第２解答科目は，それぞれの第１解答科目を採用している場合のみ採用する。
※基礎を付した理科の科目については，２科目で１科目とみなす。（教育学部）

（注８）数学を２科目受験している場合は，高得点科目を採用する。（教育学部）

（注９）世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ，倫・政経から１科目以上選択すること。（教育学部）

（注10）学部が指定したパターン（【a】又は【b】）で高得点となるパターンを採用する。（経済学部）

ⅱ.「個別学力検査等」欄

○ 個別学力検査等において複数教科，科目，科目群等から選択する場合は，出願の際に届け出ること。

（注11）国語，地歴・公民（世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ，倫・政経から１科目），数学及び理科（物理，化学，生物，地学から１科目）の４教科から１教科を選択（ただし，地歴・公民は１教科とみなす。）。複数教科を受験することもできるが，数学と地歴・公民，理科と国語の組合せで受験することはできない。複数教科を受験している場合は，高得点の教科を採用する（出願後の変更は不可）。（教育学部）

（注12）国語，地歴・公民（世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ，倫・政経から１科目）及び外国語の３教科から１教科を選択（ただし，地歴・公民は１教科とみなす。）。複数教科を受験することもできる。複数教科を受験している場合は，高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。なお，地歴・公民の世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ，倫・政経の各科目には，一部，共通論述問題を含む。（教育学部）

（注13）数学及び理科（物理，化学，生物，地学から１科目）の２教科から１教科選択。２教科を受験することもできる。２教科を受験している場合は，高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（教育学部）

（注14）数学及び外国語の２教科から１教科を選択する（２教科とも受験することは不可）。（教育学部）

（注15）数学及び理科（物理，化学，生物から１科目）の２教科から１教科選択。２教科を受験することもできる。
２教科を受験している場合は，高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（歯学部）

（注16）数学，理科（物理，化学，生物，地学から１科目）及び外国語から２教科選択。３教科を受験することもできる。３教科を受験している場合は，高得点の２教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（環境科学部）

ⅲ.「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」欄

○ 大学入学共通テストの配点は，配点等欄のとおり換算して利用する教科等がある。ただし，外国語（英語）はリーディング（160 点満点）とリスニング（40 点満点）の４：１の比率に変更し，その合計得点を配点等欄のとおり換算して利用する。

○ 配点に＊印を付してある教科は選択科目を表す。

（注17）配点ｃについては，数学（100点満点）及び外国語（100点満点）のそれぞれの得点を1.5倍し，合計を300点満点とする。
配点ｄについては，数学（100点満点）及び外国語（100点満点）のうちいずれか高得点の教科の得点を２倍し，合計を300点満点とする。（経済学部）

（注18）配点Ａで110位以内にある者をまず合格者とする。次に，配点Ａの合格者を除いた受験者の中から配点Ｂでの高得点順に合格者を決定する。（経済学部）

（注19）面接は点数化せず段階評価を行い，評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とすることがある。（歯学部）

ⅳ.「水産学部の前期日程における実施教科・科目等及び配点」

○ 大学入学共通テストを資格試験的に利用し，大学入学共通テストの得点は合否判定には利用しない。
（個別学力検査等の成績のみで判定する。）
配点に＊＊印を付してある教科の得点は，第一段階選抜のみに利用する。
〔国語（200），地歴・公民（100），数学（200），理科（200），外国語（200）計 900 点とする。〕

ⅴ.「その他」

本学の入学者選抜において，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。

⑤　個別学力検査の出題範囲

教科・科目	出題範囲
数　学	学部・学科等が指定する４科目（「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ａ」，「数学Ｂ（数列・ベクトル）」）又は５科目（「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学Ａ」，「数学Ｂ（数列・ベクトル）」）を出題範囲とする。 ただし，情報データ科学部は，出題範囲に「数Ｂ（確率分布と統計的な推測）」を加え，選択問題として出題する。
物　理	「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。
化　学	「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。
生　物	「生物基礎」及び「生物」の全てを出題範囲とする。
地　学	「地学基礎」及び「地学」の全てを出題範囲とする。
英　語	学部・学科等が指定する３科目（「コミュニケーション英語Ⅰ」，「コミュニケーション英語Ⅱ」，「コミュニケーション英語Ⅲ」）又は５科目（「コミュニケーション英語Ⅰ」，「コミュニケーション英語Ⅱ」，「コミュニケーション英語Ⅲ」，「英語表現Ⅰ」，「英語表現Ⅱ」）を出題範囲とする。 リスニングテストは実施しない。

⑥　個別学力検査等における実技検査の内容

教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース実技系の志願者に対し，以下の実技検査を行う。

実技検査（体育）

「陸上競技」，「器械運動」，「球技」の３領域にわたり検査を行う。

領　域　及　び　運　動		受　験　方　法
陸　上　競　技		全員が受験すること。
器　械　運　動		全員が受験すること。
球　技	①バレーボール ②バスケットボール ③サッカー	①～③の３種目から，２種目選択し，受験すること。

注１）運動のできる服装を用意すること。
　２）専門の用具を使用してもよい。
　３）運動靴は，屋内用と屋外用を用意すること。

（２）総合型選抜

総合型選抜の大綱は，次のとおりである。詳細については，７月上旬に発表する「令和３年度長崎大学総合型選抜学生募集要項」を参照すること。なお，学力検査等において，志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ，合格者とはなれない。

【 多文化社会学部 】（一般枠）　　**〔総合型選抜Ⅰ〕**

実施学部・学科名	**多文化社会学部　　多文化社会学科**	
募　集　人　員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース	８人
	オランダ特別コース	２人
出　願　要　件	次のいずれかに該当し，かつ，TOEFL iBT 61点以上，TOEFL ITP 500点以上，TOEIC L&R 730点以上，TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000点以上，実用英語技能検定（英検，英検 CBT 又は英検 S-CBT）準1級以上，IELTS 5.5以上，GTEC（4技能版）1140点以上又は TEAP 334点以上のいずれかのスコア・級を有し，合格した場合は入学することを確約できる者 １．高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和３年３月卒業見込みの者 ２．特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を修了した者及び令和３年３月修了見込みの者 ３．外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和３年３月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ４．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和３年３月 31 日までに修了見込みの者 ５．専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和３年３月 31 日までに修了見込みの者 ６．文部科学大臣の指定した者（ただし，国際バカロレア資格等については，令和３年３月 31 日までに取得見込みの者を含む。） ７．高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和３年３月 31 日までに合格見込みの者で，かつ，18 歳に達するもの ８．本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和３年３月 31 日までに 18 歳に達するもの 注 1）外国語検定試験は，平成 30 年９月以降に受験した試験に限る。ただし，実用英語技能検定（英検）については，二次試験を平成 30 年９月以降に受験した試験とする。 注 2）外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT は Test Date スコアに限る。）を対象（TOEFL ITP を除く。）とし，TOEIC IP は対象としない。	
選 抜 方 法 等	自己推薦書，諸活動の記録，調査書，個人面接，筆記試験の結果等を総合して合格者を決定する。 １．第１次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等により選考を行う。 ２．第２次選考 第１次選考に合格した者に対して，個人面接（日本語及び英語による）及び筆記試験（論理的思考力と洞察力（観察力）を問う）※を行う。 配点は個人面接 50 点，筆記試験 100 点である。 ※参考：筆記試験について，令和２年度入試では課題文をもとに小論文試験を行った。	
出　願　期　間	令和２年９月１日（火）　～　令和２年９月７日（月）	
試　験　日	第１次選考 （書類選考）	選考結果は令和２年９月 25 日（金）に本人宛送付する。
	第２次選考 （筆記試験・面接（個人））	令和２年 10 月 10 日（土）
合 格 者 発 表	令和２年 11 月２日（月）	
そ　の　他	入学手続者に対しては，入学までの期間，在学する学校長の許諾を得た上で，入学前教育を行うこととしている。その内容については，合格者発表後に通知する予定である。	

【 多文化社会学部 】（グローバル・国際バカロレア枠）　〔総合型選抜Ⅰ〕

<table>
<tr><td>実施学部・学科名</td><td colspan="2">多文化社会学部　　多文化社会学科</td></tr>
<tr><td rowspan="2">募　集　人　員</td><td>国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース</td><td>４人</td></tr>
<tr><td>オランダ特別コース</td><td>１人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">出　願　要　件</td><td colspan="2">【グローバル枠】
次の各号のすべてに該当し，合格した場合は入学することを確約できる者
(1)　人文社会科学の観点からグローバルな課題について，学校教育プログラムにより2年以上にわたり課題研究に取り組み，高等学校又は中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者，あるいは通常の課程による12年の学校教育を令和3年3月に修了見込みの者
(2)　全体の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上であり，かつ，外国語（英語）の学習成績の状況（評定平均値）が4.6以上である者</td></tr>
<tr><td colspan="2">【国際バカロレア枠】
次の各号のすべてに該当し，合格した場合は入学することを確約できる者
(1)　スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（International Baccalaureate Diploma（以下「IB」という。））を取得した者又は令和３年３月 31 日までに取得見込みの者
(2)　IB フルディプロマのスコアが 32 ポイント以上の者又は令和３年３月 31 日までに IB を取得見込みの者で IB Predicted Grades が出願時に 32 ポイント以上であるもの
(3)　日本語を母語とする者，日本語 B（HL）のスコアが６ポイント以上の者又は日本語 B（HL）の IB Predicted Grades が出願時に６ポイント以上の者
(4)　IB の取得において，本学の指定する次表の科目を履修していること。
<table><tr><th>科　目</th></tr><tr><td>６つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」，「地理」，「歴史」，「情報テクノロジーとグローバル社会」，「哲学」，「社会・文化人類学」及び「グローバル政治」から１ 科目を高度レベル（HL）で履修</td></tr></table>※　IB を取得見込みで出願した者が，令和３年３月 31 日までに IB 資格証書の写しと IB 最終試験の成績証明書を提出できない場合，IB フルディプロマのスコアが 32 ポイントに満たなかった場合又は日本語 B（HL）のスコアが６ポイントに満たなかった場合は，合格取消となる。</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法 等</td><td colspan="2">自己推薦書，諸活動の記録，調査書，個人面接，筆記試験の結果等を総合して合格者を決定する。
１．第１次選考
自己推薦書，諸活動の記録，調査書等（グローバル枠の志願者については学校教育プログラムの概要及び所定の様式による志願者の課題研究報告書を含む。）により選考を行う。
２．第２次選考
第１次選考に合格した者に対して，個人面接（日本語及び英語による）及び筆記試験（論理的思考力と洞察力（観察力）を問う）※を行う。
配点は個人面接 50 点，筆記試験 100 点である。
※参考：筆記試験について，令和２年度入試では課題文をもとに小論文試験を行った。</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td colspan="2">令和２年９月１日（火）　～　令和２年９月７日（月）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">試　　験　　日</td><td>第１次選考
（書類選考）</td><td>選考結果は令和２年９月 25 日（金）に本人宛送付する。</td></tr>
<tr><td>第２次選考
（筆記試験・面接（個人））</td><td>令和２年 10 月 10 日（土）</td></tr>
<tr><td>合 格 者 発 表</td><td colspan="2">令和２年 11 月２日（月）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2">入学手続者に対しては，入学までの期間，在学する学校長の許諾を得た上で，入学前教育を行うこととしている。その内容については，合格者発表後に通知する予定である。</td></tr>
</table>

【教　育　学　部】　〔総合型選抜Ⅱ〕

実施学部・学科名	教育学部　　学校教育教員養成課程	
募　集　人　員	小学校教育コース	４　人
出　願　要　件	大学入学共通テストで教育学部が指定した教科・科目を受験する者で，次のいずれかに該当し，合格した場合は入学することを確約できる者 **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和３年３月卒業見込みの者 ２．特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を修了した者及び令和３年３月修了見込みの者 ３．外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和３年３月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ４．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 ５．文部科学大臣の指定した者（ただし，国際バカロレア資格等については，令和３年３月 31 日までに取得見込みの者を含む。） ６．高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和３年３月 31 日までに合格見込みの者で，かつ，18 歳に達するもの	
選　抜　方　法　等	自己推薦書，諸活動の記録，調査書，大学入学共通テスト，面接（自己表現を含む。）の結果等を総合して合格者を決定する。ただし，第２次選考において，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テストの成績にかかわらず，不合格とすることがある。 １．第１次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等により選考を行う。 ２．第２次選考 第１次選考に合格した者に対して，面接（自己表現を含む。）を課し，大学入学共通テストの成績と合わせて選考を行う。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：国 地歴：世Ａ，世Ｂ，日Ａ，日Ｂ，地理Ａ，地理Ｂ　から１又は２（注１） 公民：現社，倫，政経，倫・政経　から３（注２） 理　：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎，物理，化学，生物，地学から１又は２ ※ （※基礎を付した理科の科目については，２科目で１科目とみなす。） 数　：数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａ，数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂ，簿，情報　から１（注３） 外　：英，独，仏，中，韓から１ ［５教科６科目］又は［６教科６科目］ （注１）地歴・公民を２科目選択する際に，同一名称を含む科目の組合せで２科目を選択することはできない。 （注２）地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は，高得点科目を採用する。ただし，地歴・公民及び理科の第２解答科目は，それぞれの第１解答科目を採用している場合のみ採用する。 （注３）数学を２科目受験している場合は，高得点科目を採用する。 配点 国語：200 地歴：*200 / *100 公民：*200 / *100 数学：200 理科：*100 / *200 外国語：200 面接：200 配点合計：900 第２次選考：200 計：1100 *は選択科目を表す	
出　願　期　間	令和２年９月１日（火）　～　令和２年９月７日（月）	
試　験　日	第１次選考（書類選考）	選考結果は令和２年９月 25 日（金）に本人宛送付する。
	第２次選考（面接）	令和２年 10 月 10 日（土）
合　格　者　発　表	令和３年２月 10 日（水）	
そ　の　他	小学校教育コース各系（子ども理解系，教科授業開発系，離島・地域文化系）への所属は，入学後に，所属系志望調査を行った上で決定する。詳細は，入学後のオリエンテーションで説明する（小学校教育コース各系の説明に関しては，教育学部ホームページを参照すること。）。（URL：http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/）	

【経　済　学　部】　〔総合型選抜Ⅰ〕

<table>
<tr><td>実施学部・学科名</td><td colspan="2">経済学部　　総合経済学科</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td colspan="2">５　人</td></tr>
<tr><td>出　願　要　件</td><td colspan="2">次のいずれかに該当し，合格した場合は入学することを確約できる者

１．　高等学校又は中等教育学校における専門教育を主とする学科又は総合学科を平成31年4月以降に卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部を平成31年4月以降に修了した者及び令和3年3月に修了見込みの者。ただし，以下の(1)から(5)までのいずれかに該当する者には出願資格がない。
(1)　普通科を卒業又は修了した者及び卒業又は修了見込みの者
(2)　国語を主とする学科，系等において，下表の数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
(3)　理数を主とする学科，系等において，下表の国語及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
(4)　外国語又は国際関係を主とする学科，系等において，下表の国語及び数学のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
(5)　専門教育を主とする学科，系等（国語，理数，外国語又は国際関係を主とする学科，系等を除く。）又は総合学科において，下表の国語，数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
<table>
<tr><td>教科</td><td>科　　目</td></tr>
<tr><td>国語</td><td>国語総合（又は国語表現），現代文Ｂ，古典Ｂ（又は古典Ａ）</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>数学Ⅰ，数学Ａ，数学Ⅱ，数学Ｂ</td></tr>
<tr><td>英語</td><td>コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ，
コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ，英語表現Ⅱ</td></tr>
</table>
２．高等専門学校第３年次を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月修了見込みの者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法 等</td><td colspan="2">自己推薦書，諸活動の記録，調査書，課題論文及び個人面接の成績等を総合して合格者を決定する。ただし，第２次選考において，課題論文又は個人面接のいずれかの点数が著しく低い者については，個別に審査して合否を決定する。

１．第１次選考
自己推薦書，諸活動の記録，調査書等により選考を行う。
２．第２次選考
第１次選考に合格した者に対して，課題論文及び個人面接を課し，評価する。配点は課題論文 50 点，個人面接 50 点である。</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td colspan="2">令和２年９月１日（火）　～　令和２年９月７日（月）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">試　　験　　日</td><td>第 1 次 選 考
（書類選考）</td><td>選考結果は令和２年９月 25 日（金）に本人宛送付する。</td></tr>
<tr><td>第 2 次 選 考
（課題論文・面接（個人））</td><td>令和２年 10 月 10 日（土）</td></tr>
<tr><td>合 格 者 発 表</td><td colspan="2">令和２年 11 月２日（月）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2">入学手続者に対しては，入学までの期間，在学する学校長の許諾を得た上で，入学前教育を行うこととしている。その内容については，合格者発表後に通知する予定である。</td></tr>
</table>

【経　済　学　部】　〔総合型選抜Ⅱ〕

実施学部・学科名	経済学部　　総合経済学科
募　集　人　員	１０　人
出　願　要　件	次のいずれかに該当し，大学入学共通テストを受験する者で，かつ，合格した場合は入学することを確約できるもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．高等学校又は中等教育学校を平成31年4月以降に卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者 ２．特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を平成31年4月以降に修了した者及び令和3年3月修了見込みの者 ３．外国において，学校教育における 12 年の課程を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ４．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 ５．文部科学大臣の指定した者 ただし，国際バカロレア資格等については，平成 31 年 4 月以降に取得した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに取得見込みの者 ６．高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で，かつ，18 歳に達するもの ７．本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和 3 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
選　抜　方　法　等	自己推薦書，諸活動の記録，調査書，大学入学共通テスト及び個人面接の成績等を総合して合格者を決定する。ただし，第２次選考において，大学入学共通テスト又は個人面接のいずれかの点数が著しく低い者については，個別に審査して合否を決定する。 １．第１次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等により選考を行う。 ２．第２次選考 第１次選考に合格した者に対して，大学入学共通テスト及び個人面接を課し，評価する。 配点は大学入学共通テスト50点，個人面接50点である。 【大学入学共通テストの指定教科・科目】 国　：国 地歴　：世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 公民　：現社，倫，政経，倫・政経 数　：数Ⅰ・数A 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報 理　：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎， 物理，化学，生物，地学 ※ （※基礎を付した理科の科目については，2科目で1科目とみなす。） 外　：英，独，仏，中，韓 から２科目（注） ［１教科２科目］又は［２教科２科目］ （注）受験している科目をそれぞれ 25 点満点に換算し，高得点順に２科目を採用する。
出　願　期　間	令和２年 11 月 9 日（月）　～　令和２年 11 月 13 日（金）
試　験　日	第１次選考（書類選考）：選考結果は令和２年 12 月 3 日（木）に本人宛送付する。 第２次選考（面接(個人)）：令和３年１月 29 日（金）
合格者発表	令和３年２月 10 日（水）
そ　の　他	

【工　学　部】　〔総合型選抜Ⅰ〕

<table>
<tr><td>実施学部・学科名</td><td colspan="4">工学部　　工学科</td></tr>
<tr><td rowspan="6">募　集　人　員</td><td>総合型選抜Ⅰ・A</td><td>８人</td><td>社会環境デザイン工学コース</td><td>８人</td></tr>
<tr><td rowspan="5">総合型選抜Ⅰ・B</td><td rowspan="5">２５人</td><td>機械工学コース</td><td>７人</td></tr>
<tr><td>電気電子工学コース</td><td>８人</td></tr>
<tr><td>構造工学コース</td><td>２人</td></tr>
<tr><td>社会環境デザイン工学コース</td><td>５人</td></tr>
<tr><td>化学・物質工学コース</td><td>３人</td></tr>
<tr><td>出　願　要　件</td><td colspan="4">【総合型選抜Ⅰ・A】
次のいずれかに該当し，合格した場合は入学することを確約できる者
1．高等学校又は中等教育学校を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第 3 年次を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者
2．外国において，学校教育における 12 年の課程を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
3．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
4．文部科学大臣の指定した者
ただし，国際バカロレア資格等については，平成 31 年 4 月以降に取得した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
5．高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で，かつ，18 歳に達するもの
6．本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和 3 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="4">【総合型選抜Ⅰ・B】
次の各号に該当し，合格した場合は入学することを確約できる者
1．高等学校又は中等教育学校の専門教育を主とする学科又は総合学科を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部（専門教育を主とする学科）又は高等専門学校の第 3 年次を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者
2．出身学校において開設される科目のうち，工業に関する科目を 20 単位以上修得した者及び令和 3 年 3 月までに修得見込みの者（ただし，電気電子工学コースについては，工業又は水産（電気・通信）に関する科目を 20 単位以上修得した者及び令和 3 年 3 月までに修得見込みの者，社会環境デザイン工学コースについては，工業又は農業（土木）に関する科目を 20 単位以上修得した者及び令和 3 年 3 月までに修得見込みの者）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>選抜方法等</td><td>
自己推薦書，調査書の評価，適性評価，基礎学力評価の結果等を総合して合格者を決定する。
1．第１次選考
自己推薦書及び調査書により選考を行う。

2．第２次選考
第１次選考に合格した者に対して，適性評価及び基礎学力評価として個人面接（口述試験を含む。）を行うとともにコースによっては基礎学力テスト，課題作文を課す。
配点は適性評価 100 点，基礎学力評価 100 点である。

※　第２次選考についての各コースの内容は次表のとおりである。
・適性評価の内容
<table>
<tr><th>コース</th><th>形態・内容等</th><th>評価事項等</th></tr>
<tr><td>機械工学</td><td>個人面接（口述試験）</td><td>アドミッション・ポリシーとともに，本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，分野関心度，論理的な発想の豊かさ等を評価。</td></tr>
<tr><td>電気電子工学</td><td>個人面接（口述試験）</td><td>面接では，本コースへの理解度，関心度，志望動機を評価。</td></tr>
<tr><td>構造工学</td><td>個人面接（口述試験）</td><td>志望動機，分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を総合的に評価。</td></tr>
<tr><td>社会環境デザイン工学</td><td>個人面接（口述試験）と課題作文</td><td>分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を問い，志望動機及び適性を評価。</td></tr>
<tr><td>化学・物質工学</td><td>個人面接（口述試験）と課題作文</td><td>本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，志望動機，分野関心度，論理的思考，発想の豊かさ，課題解決能力と作文力を評価。</td></tr>
</table>
・基礎学力評価の内容
<table>
<tr><th>コース</th><th>形態・内容等</th><th>評価事項等</th></tr>
<tr><td>機械工学</td><td>個人面接（口述試験）</td><td>数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎，物理の「様々な運動」と「波」）・英語（基礎的英単語，短文和訳）の基礎学力。</td></tr>
<tr><td>電気電子工学</td><td>基礎学力テスト</td><td>数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎，物理の「様々な運動」，「電気と磁気」）・英語（基礎的英単語，短文和訳）の基礎学力。</td></tr>
<tr><td>構造工学</td><td>個人面接（口述試験）</td><td>数学（数Ⅰ，数A（確率除く。），数Ⅱ（複素数除く。），数B（ベクトル，数列），数Ⅲ（複素数平面除く。））・物理（物理基礎（熱・波・電気を除く「物体の運動とエネルギー」），物理「様々な運動」）・英語（英文和訳）の基礎学力。</td></tr>
<tr><td>社会環境デザイン工学</td><td>基礎学力テスト</td><td>数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ（募集区分Bについては数Ⅲを除く。））・物理（物理基礎の「物体の運動とエネルギー」，物理の「様々な運動」）・英語の基礎学力。</td></tr>
<tr><td>化学・物質工学</td><td>個人面接（口述試験）と基礎学力テスト</td><td>数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B）・物理（物理基礎，物理）・化学（化学基礎，化学）・英語（英文和訳，和文英訳，語彙等）の基礎学力。</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和２年９月１日（火）　～　令和２年９月７日（月）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">試験日</td><td>第１次選考
（書類選考）</td><td>選考結果は令和２年９月 25 日（金）に本人宛送付する。</td></tr>
<tr><td>第２次選考
（適性評価，基礎学力評価）</td><td>令和２年 10 月 10 日（土）</td></tr>
<tr><td>合格者発表</td><td>令和２年 11 月２日（月）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>
1．志願者多数の場合，第２次選考が 10 月 11 日（日）にわたる場合がある。その場合は，第１次選考結果通知時に第１次選考通過者へ通知する。
2．入学手続者に対しては，入学までの期間，在学する学校長の許諾を得た上で，入学前教育を行うこととしている。その内容については，合格者発表後に通知する予定である。
</td></tr>
</table>

【水　産　学　部】　　〔総合型選抜Ⅰ〕

<table>
<tr><td>実施学部・学科名</td><td colspan="2">水産学部　　水産学科</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td colspan="2">５人</td></tr>
<tr><td>出　願　要　件</td><td colspan="2">高等学校又は中等教育学校における専門教育を主とする学科又は総合学科を令和３年３月卒業見込みの者又は高等専門学校第３年次を令和３年３月修了見込みの者で，次の各号に該当するもの

１．職業教育に関する教科・科目を 20 単位以上修得した者及び令和３年３月までに修得見込みの者
２．合格した場合は，入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法 等</td><td colspan="2">自己推薦書，諸活動の記録，調査書，課題論文，小テスト，面接の結果を総合して合格者を決定する。ただし，第２次選考において，面接の評価が著しく低い場合には，課題論文，小テストの成績にかかわらず，不合格とすることがある。

１．第１次選考
自己推薦書，諸活動の記録及び調査書により選考を行う。
２．第２次選考
第１次選考に合格した者に対して，課題論文，小テスト（論理的思考能力及び英語に関する基礎学力を問う）及び面接を行う。</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td colspan="2">令和２年９月１日（火）　～　令和２年９月７日（月）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">試　　験　　日</td><td>第１次選考
（書類選考）</td><td>選考結果は令和２年９月 25 日（金）に本人宛送付する。</td></tr>
<tr><td>第２次選考
（課題論文・小テスト・面接）</td><td>令和２年 10 月 13 日（火）・14 日（水）</td></tr>
<tr><td>合 格 者 発 表</td><td colspan="2">令和２年 11 月 ２日（月）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2">入学手続者に対しては，入学までの期間，在学する学校長の許諾を得た上で，入学前教育を行うこととしている。その内容については，合格者発表後に通知する予定である。</td></tr>
</table>

（3）学 校 推 薦 型 選 抜

学校推薦型選抜の大綱は次のとおりである。詳細については，９月上旬頃発表予定の「令和３年度長崎大学学校推薦型選抜学生募集要項」を参照すること。なお，学力検査等において，志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ，合格者とはなれない。

【教　育　学　部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜Ａ：一般推薦枠）

実施学部・学科名	教育学部　学校教育教員養成課程
募　集　人　員	小学校教育コース　２０人 中学校教育コース　文系（国語，社会，英語）９人，理系（数学，理科）５人 幼児教育コース　５人 特別支援教育コース　４人
出　願　要　件	大学入学共通テストで教育学部が指定した教科・科目を受験する者で，次のコース・系ごとに掲げる各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．小学校教育コース (1) 高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和３年３月に修了見込みの者 (2) 地域とともにすすめる小学校教育に対して特に熱意のある者 (3) 学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物が優秀で，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備え，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は，入学することを確約できる者 ２．中学校教育コース　文系（国語，社会，英語） (1) 高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和３年３月に修了見込みの者 (2) 国語科教育，社会科教育又は英語科教育に対して特に熱意のある者 (3) 学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物が優秀で，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備え，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は，入学することを確約できる者 ３．中学校教育コース　理系（数学，理科） (1) 高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和３年３月に修了見込みの者 (2) 数学教育又は理科教育に対して特に熱意のある者 (3) 学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物が優秀で，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備え，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は，入学することを確約できる者 ４．幼児教育コース (1) 高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和３年３月に修了見込みの者 (2) 幼児教育に対して特に熱意のある者 (3) 学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物が優秀で，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備え，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は，入学することを確約できる者 ５．特別支援教育コース (1) 高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和３年３月に修了見込みの者 (2) 特別支援教育に対して特に熱意のある者 (3) 学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物が優秀で，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備え，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等 （次ページへ続く）	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，各コース・系が指定する次の検査及び大学入学共通テストの成績等を審査し，その結果を総合して合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 なお，中学校教育コース文系及び理系は，次のとおり実施する。 ①　文系 志願者は，出願時に，入学後に専攻する希望教科「国語，社会，英語」のうちから１教科選択する。 面接は，希望教科ごとに実施し，「国語」又は「社会」を選択した場合は日本語で，「英語」を選択した場合は日本語及び英語でそれぞれ行う。 ②　理系 志願者は，出願時に，入学後に専攻する希望教科「数学，理科」のうちから１教科選択する。 面接は，希望教科ごとに実施する。

選抜方法等

小学校教育コース　【小論文，面接】
中学校教育コース　文系（国語，社会，英語）　【小論文，面接】
中学校教育コース　理系（数学，理科）　【面接】
幼児教育コース　【面接】
特別支援教育コース　【小論文，面接】

コース・系	大学入学共通テスト指定教科・科目
小学校教育コース	国　：国 地歴：世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 公民：現社，倫，政経，倫・政経 } から１又は２（注１） 理　：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎，物理，化学，生物，地学から１又は２ ※ （※基礎を付した理科の科目については，２科目で１科目とみなす。） } から３（注２） 数　：数Ⅰ，数Ⅰ・数A 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報 } から１（注３） 外　：英，独，仏，中，韓から１ ［５教科６科目］又は［６教科６科目］
中学校教育コース 文系	国　：国 地歴：世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 公民：現社，倫，政経，倫・政経 } から２（注１）（注４） 外　：英，独，仏，中，韓から１ ［３教科４科目］又は［４教科４科目］
中学校教育コース 理系	国　：国 地歴：世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 公民：現社，倫，政経，倫・政経 } から１（注５） 数　：数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理　：①物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から２ 及び物理，化学，生物，地学から１ ②物理，化学，生物，地学から２ } ①又は② 外　：英，独，仏，中，韓から１ ［５教科７科目］又は［５教科８科目］
幼児教育コース	国　：国 地歴：世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 公民：現社，倫，政経，倫・政経 数　：数Ⅰ，数Ⅰ・数A 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報 理　：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎，物理，化学，生物，地学※ （※基礎を付した理科の科目については，２科目で１科目とみなす。） 外　：英，独，仏，中，韓 } から１（注６） ［２教科２科目］
特別支援教育コース	国　：国 地歴：世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 公民：現社，倫，政経，倫・政経 数　：数Ⅰ，数Ⅰ・数A 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報 理　：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎，物理，化学，生物，地学※ （※基礎を付した理科の科目については，２科目で１科目とみなす。） 外　：英，独，仏，中，韓 } から１（注６） ［１教科１科目］

（注１）地歴・公民を２科目選択する際に，同一名称を含む科目の組合せで２科目を選択することはできない。
（注２）地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は，高得点科目を採用する。ただし，地歴・公民及び理科の第２解答科目は，それぞれの第１解答科目を採用している場合のみ採用する。
（注３）数学を２科目受験している場合は，高得点科目を採用する。
（注４）世B，日B，地理B，倫・政経から１科目以上選択すること。
（注５）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。
（注６）複数科目を受験している場合は，高得点科目を採用する。

出願期間　令和２年 11 月２日（月）　～　令和２年 11 月６日（金）

試験日　令和２年 11 月 18 日（水）

合格者発表　令和３年２月 10 日（水）

その他

１．１学校あたりの推薦人員は次のとおり。
(1)　小学校教育コース　：　１人とする。
(2)　中学校教育コース　文系　：　３人以内とする。
(3)　中学校教育コース　理系　：　２人以内とする。
(4)　幼児教育コース　：　制限しない。
(5)　特別支援教育コース　：　１人とする。
２．志願者が多数の場合は，面接が 11 月 19 日(木)にわたることがある。
３．中学校教育コース文系及び理系における合格者の入学後に専攻する教科は，出願時に選択した教科とし，合格発表時に通知する。
４．小学校教育コース各系（子ども理解系，教科授業開発系，離島・地域文化系）への所属は，入学後に，所属系志望調査を行った上で決定する。詳細は，入学後のオリエンテーションで説明する（小学校教育コース各系の説明に関しては，教育学部ホームページを参照すること。）。
(URL：http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/)

【教　育　学　部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜Ｂ：離島教育推薦枠）

実施学部・学科名	**教育学部　学校教育教員養成課程**
募　集　人　員	小学校教育コース　　５人
出　願　要　件	大学入学共通テストで教育学部が指定した教科・科目を受験する者で，次に掲げる各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** (1) 高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和３年３月に修了見込みの者 (2) 離島における教育に強い関心を持ち，卒業後は長崎県内の離島地区小学校において教職に就くことを強く希望する者 (3) 学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物が優秀で，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備え，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，小論文，面接及び大学入学共通テストの成績等を総合して合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：国 地歴：世Ａ，世Ｂ，日Ａ，日Ｂ，地理Ａ，地理Ｂ　｝から１又は２（注１） 公民：現社，倫，政経，倫・政経　｝から１又は２（注１） 理　：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎，物理，化学，生物，地学から１又は２ ※　｝から３（注２） （※基礎を付した理科の科目については，２科目で１科目とみなす。） 数　：数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂ，簿，情報　｝から１（注３） 外　：英，独，仏，中，韓から１ ［５教科６科目］又は［６教科６科目］ （注１）地歴・公民を２科目選択する際に，同一名称を含む科目の組合せで２科目を選択することはできない。 （注２）地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は，高得点科目を採用する。ただし，地歴・公民及び理科の第２解答科目は，それぞれの第１解答科目を採用している場合のみ採用する。 （注３）数学を２科目受験している場合は，高得点科目を採用する。
出　願　期　間	令和２年 11 月２日（月）　～　令和２年 11 月６日（金）
試　験　日	令和２年 11 月 18 日（水）
合格者発表	令和３年２月 10 日（水）
そ　の　他	１．１学校あたりの推薦人員は，２人以内とする。 ２．志願者が多数の場合は，面接が 11 月 19 日(木)にわたることがある。 ３．入学後の系は，離島・地域文化系に所属する。

<table>
<tr><td>実施学部・学科名</td><td>経済学部　　総合経済学科　（昼間コース）</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td>２０人</td></tr>
<tr><td>出　願　要　件</td><td>次の 1，2 及び 3（3-1 又は 3-2）を満たすもの
1．合格した場合は，入学することを確約できる者
2．学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物が優れ，高等学校長等が責任をもって推薦できる者
3-1．高等専門学校第 3 年次を令和 3 年 3 月修了見込みの者
3-2．高等学校若しくは中等教育学校の専門教育を主とする学科若しくは総合学科を令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部を令和 3 年 3 月に修了見込みの者。ただし，以下の(1)から(5)までのいずれかに該当する者には出願資格がない。
(1) 普通科に在籍している者
(2) 国語を主とする学科，系等に在籍し，下表の数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
(3) 理数を主とする学科，系等に在籍し，下表の国語及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
(4) 外国語又は国際関係を主とする学科，系等に在籍し，下表の国語及び数学のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
(5) 専門教育を主とする学科，系等（国語，理数，外国語又は国際関係を主とする学科，系等を除く。）又は総合学科に在籍し，下表の国語，数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
<table>
<tr><td>教科</td><td>科　　目</td></tr>
<tr><td>国語</td><td>国語総合(又は国語表現)，現代文Ｂ，古典Ｂ(又は古典Ａ)</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>数学Ⅰ，数学Ａ，数学Ⅱ，数学Ｂ</td></tr>
<tr><td>英語</td><td>コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ，
コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ，英語表現Ⅱ</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法 等</td><td>大学入学共通テストを免除し，高等学校長等から提出された調査書，推薦書，小論文（英語の問題を含む。）及び面接の成績等を総合して合格者を決定する。ただし，小論文又は面接のいずれかの点数が著しく低い者については個別に審査して合否を決定する。</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td>令和 2 年 11 月 2 日（月）　～　令和 2 年 11 月 6 日（金）</td></tr>
<tr><td>試　　験　　日</td><td>令和 2 年 11 月 19 日（木）</td></tr>
<tr><td>合 格 者 発 表</td><td>令和 2 年 12 月 3 日（木）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td>１学校あたりの推薦人員は，５人以内とする。</td></tr>
</table>

【医　学　部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜ⅡＡ：地域医療枠）

実施学部・学科名	医学部　　医学科
募　集　人　員	１５人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を平成31年４月以降に卒業した者及び令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を平成31年４月以降に修了した者及び令和３年３月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．次のいずれかに該当するもの ①　長崎県内の小学校，中学校，高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ②　長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 ③　長崎県内の特別支援学校の小学部，中学部若しくは高等部又は高等専門学校第３年次を修了した者 ④　長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を修了見込みの者 ２．地域医療を志し，学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属する者で，人物に優れ，長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの ３．入学後は地域医療枠所定のカリキュラムを履修し，大学卒業後は長崎大学病院及び長崎大学が指定する医療機関等で，２年間の初期研修を含む３年間の臨床研修に従事することを確約できる者 ４．大学入学共通テストで，医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 ５．合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	①　高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 ②　学校推薦型選抜ⅡＡ・Ｂは，出願時に届け出た第１希望及び第２希望に基づき，第１希望を優先して次のように合格者を決定する。 まず，第１希望について，①の総得点の高い順に合格者を決定する。第１希望の合格者で募集人員に満たない場合は，その不足した人員を第２希望の受験者を対象に①の総得点の高い順に合格者を決定する。 ③　面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 地歴　：　世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ　｝から１（注） 公民　：　現社，倫，政経，倫・政経　｝から１（注） 数　：　数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ・数Ｂ 理　：　物理，化学，生物から２ 外　：　英，独，仏 から１ ［５教科７科目］ （注）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。
出　願　期　間	令和２年12月14日（月）　～　令和２年12月18日（金）
試　験　日	令和３年１月22日（金）
合　格　者　発　表	令和３年２月10日（水）
そ　の　他	１．１学校あたりの推薦人員は，学校推薦型選抜ⅡＢと合わせて６人以内とする。 ２．学校推薦型選抜ⅡＡ・Ｂは，入学希望順位を付して併せて出願することができる。 ただし，第２希望の出願は任意である。 ３．学校推薦型選抜ⅡＢを第２希望として出願する者は，長崎県の推薦を受けること。 ４．学校推薦型選抜ⅡＣ，Ｄのいずれとも併願することはできない。

【医　学　部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜ⅡＢ：地域医療特別枠）

実施学部・学科名	医学部　　医学科
募　集　人　員	１５人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第 3 年次を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．次のいずれかに該当するもの ①　長崎県内の小学校，中学校，高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ②　長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 ③　長崎県内の特別支援学校の小学部，中学部若しくは高等部又は高等専門学校第３年次を修了した者 ④　長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を修了見込みの者 ２．地域医療を志し，学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属する者で，人物に優れ，長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの ３．長崎県の推薦がある者 ４．入学後は「長崎県医学修学資金」の貸与を受け，医学部医学科の地域医療特別枠所定のカリキュラムを履修し，大学卒業後は「長崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け，新専門医制度における専門医選択について，原則として県指定基本領域（内科，外科，小児科，産婦人科，整形外科又は総合診療科）を選択できる者 ５．大学入学共通テストで，医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 ６．合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	①　高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 ②　学校推薦型選抜ⅡＡ・Ｂは，出願時に届け出た第１希望及び第２希望に基づき，第１希望を優先して次のように合格者を決定する。 まず，第１希望について，①の総得点の高い順に合格者を決定する。第１希望の合格者で募集人員に満たない場合は，その不足した人員を第２希望の受験者を対象に①の総得点の高い順に合格者を決定する。 ③　面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 地歴　：　世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ　｝ 公民　：　現社，倫，政経，倫・政経　｝　から１（注） 数　：　数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ・数Ｂ 理　：　物理，化学，生物から２ 外　：　英，独，仏 から１ ［５教科７科目］ （注）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。
出　願　期　間	令和 2 年 12 月 14 日（月）　～　令和 2 年 12 月 18 日（金）
試　験　日	令和 3 年 1 月 22 日（金）
合 格 者 発 表	令和 3 年 2 月 10 日（水）
そ　の　他	１．１学校あたりの推薦人員は，学校推薦型選抜ⅡＡと合わせて６人以内とする。 ２．学校推薦型選抜ⅡＡ・Ｂは，入学希望順位を付して併せて出願することができる。 ただし，第２希望の出願は任意である。 ３．学校推薦型選抜ⅡＣ，Ｄのいずれとも併願することはできない。 ４．長崎県医学修学資金及び長崎県キャリア形成プログラムについては，長崎県福祉保健部医療人材対策室（TEL.095-895-2421）まで問い合わせること。

【医　学　部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜ⅡＣ：佐賀県枠）

実施学部・学科名	**医学部　　医学科**
募　集　人　員	２人
出　願　要　件	佐賀県内の高等学校を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月に卒業見込みの者，あるいは佐賀県内の特別支援学校の高等部を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属する者 ２．人物に優れ，佐賀県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できる者 ３．入学後は「佐賀県医師修学資金」の貸与を６年間受け，大学卒業後は，小児科，産科，救急科，麻酔科，内科，外科，脳神経外科又は総合診療科の医師として，佐賀県が指定する佐賀県内医療機関等で診療に従事することを確約できる者 ４．大学入学共通テストで，医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 ５．合格した場合は，入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 地歴　：　世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ　｝ 公民　：　現社，倫，政経，倫・政経　｝ から１（注） 数　：　数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ・数Ｂ 理　：　物理，化学，生物から２ 外　：　英，独，仏 から１ ［５教科７科目］ （注）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。
出　願　期　間	令和 2 年 12 月 14 日（月）　～　令和 2 年 12 月 18 日（金）
試　験　日	令和 3 年 1 月 22 日（金）
合 格 者 発 表	令和 3 年 2 月 10 日（水）
そ　の　他	１．１学校あたりの推薦人員は，２人以内とする。 ２．学校推薦型選抜ⅡＡ，Ｂ，Ｃ（宮崎県枠），Ｄのいずれとも併願することはできない。 ３．合格者の受験番号・氏名・住所・連絡先電話番号については，佐賀県における医師修学資金の手続きで用いるため，本学から佐賀県に提供する。よって，受験予定者はこのことに同意の上で出願すること。なお，本学では出願書類を受理した時点で同意したものとして取扱う。 ４．佐賀県医師修学資金については，佐賀県健康福祉部医務課医療人材政策室（TEL. 0952-25-7358）まで問い合わせること。

【医　学　部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜ⅡＣ：宮崎県枠）

実施学部・学科名	**医学部　　医学科**
募　集　人　員	２人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を平成31年４月以降に卒業した者及び令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を平成31年４月以降に修了した者及び令和３年３月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．次のいずれかに該当するもの ①　宮崎県内の小学校，中学校，高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ②　宮崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 ③　宮崎県内の特別支援学校の小学部，中学部若しくは高等部又は高等専門学校第３年次を修了した者 ④　宮崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を修了見込みの者 ２．学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物に優れた者で，高等学校長等が責任をもって推薦できるもの ３．宮崎県の推薦がある者 ４．入学後は「宮崎県医師修学資金」の貸与を受け，大学卒業後は原則９年間「宮崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け，宮崎県内の医療機関に一定期間勤務することを確約できる者 ５．大学入学共通テストで，医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 ６．合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績及び個別学力検査等にかかわらず，不合格とする。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 地歴　：　世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ　｝ 公民　：　現社，倫，政経，倫・政経　｝　から１（注） 数　：　数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ・数Ｂ 理　：　物理，化学，生物から２ 外　：　英，独，仏 から１ ［５教科７科目］ （注）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。
出　願　期　間	令和２年12月14日（月）　～　令和２年12月18日（金）
試　験　日	令和３年１月22日（金）
合　格　者　発　表	令和３年２月10日（水）
そ　の　他	１．１学校あたりの推薦人員は，２人以内とする。 ２．学校推薦型選抜ⅡＡ，Ｂ，Ｃ（佐賀県枠），Ｄのいずれとも併願することはできない。 ３．宮崎県医師修学資金及び宮崎県キャリア形成プログラムについては，宮崎県福祉保健部医療薬務課（TEL.0985-26-7451）まで問い合わせること。

【医　学　部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜ⅡＤ：グローバルヘルス研究医枠）

実施学部・学科名	**医学部　　医学科**
募　集　人　員	１０人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第 3 年次を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．学習成績概評がⒶ又はA段階に属し，人物に優れた者で，高等学校長等が責任をもって推薦できるもの ２．入学後は所定のカリキュラムを履修し，大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（医学系基礎研究分野）に進学し，グローバルヘルスあるいは基礎医学研究等に貢献する者 ３．大学入学共通テストで，医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 ４．合格した場合は，入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績，日本語による面接及び英語による面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，日本語による面接及び英語による面接のいずれかの評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 地歴　：　世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ　｝ 公民　：　現社，倫，政経，倫・政経　｝　から１（注） 数　：　数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ・数Ｂ 理　：　物理，化学，生物から２ 外　：　英，独，仏 から１ ［５教科７科目］ （注）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。
出　願　期　間	令和 2 年 12 月 14 日（月）　～　令和 2 年 12 月 18 日（金）
試　験　日	令和 3 年 1 月 22 日（金）
合 格 者 発 表	令和 3 年 2 月 10 日（水）
そ　の　他	１．１学校あたりの推薦人員は，４人以内とする。 ２．学校推薦型選抜ⅡＡ，Ｂ，Ｃのいずれとも併願することはできない。 ３．入学後は，以下の４つのプログラムのいずれか１つに所属する。 ①熱帯医学研究医プログラム（熱帯医学の基礎研究に貢献する者） ②国際保健医療プログラム（国際保健医療，放射線健康科学分野に貢献する者） ③一般研究医プログラム（基礎医学研究に貢献する者） ④法医学プログラム（法医学研究に貢献する者）

【医　学　部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜①：一般推薦枠）

実施学部・学科名	**医学部　　保健学科**
募　集　人　員	看護学専攻　　８人 理学療法学専攻　　２人 作業療法学専攻　　２人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和３年３月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．医療技術者を志し，学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物に優れ，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 ２．大学入学共通テストで，医学部保健学科が指定した教科・科目を受験する者 ３．合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績，小論文（英語の問題を含む）及び面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として60%に満たない場合は不合格とする。 また，小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者については，個別に審査して合否を決定する。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 数　：　数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａから１ 数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂから１ 理　：　物理基礎，化学基礎，生物基礎から２ 又は物理，化学，生物から１（注） 外　：　英，独，仏，中，韓から１ ［４教科５科目］又は［４教科６科目］ （注）理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は，以下のとおりとする。 (1)「基礎を付した２科目」と「基礎を付していない１科目」を受験した場合は高得点科目を採用する。 (2)「基礎を付していない２科目」を受験した場合は第１解答科目を採用する。
出　願　期　間	令和２年12月14日（月）　～　令和２年12月18日（金）
試　験　日	令和３年１月28日（木）
合　格　者　発　表	令和３年２月10日（水）
そ　の　他	１．１学校あたりの推薦人員は制限しない。 ２．保健師国家試験受験資格について 平成29年度入学者から適用する教育カリキュラムを変更しており，学部教育では保健師国家試験受験資格は取得できない。保健師教育は，令和３年度以降に，大学院の修士課程で行う予定であり，準備を進めている。 ３．助産師国家試験受験資格について 助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため，学部教育では助産師国家試験受験資格を取得できない。

【医　学　部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜②：離島看護師推薦枠）

実施学部・学科名	**医学部　　保健学科**
募　集　人　員	看護学専攻　　２人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和３年３月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属し，人物に優れ、長崎県の離島医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できる者 ２．卒業後は，長崎県内の離島に勤務することを確約できる者 ３．大学入学共通テストで，医学部保健学科が指定した教科・科目を受験する者 ４．合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績，小論文（英語の問題を含む）及び面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者については，個別に審査して合否を決定する。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 数　：　数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａから１ 　　数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂから１ 理　：　物理基礎，化学基礎，生物基礎から２ 　　又は物理，化学，生物から１（注） 外　：　英，独，仏，中，韓から１ ［４教科５科目］又は［４教科６科目］ （注）理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は，以下のとおりとする。 (1)「基礎を付した２科目」と「基礎を付していない１科目」を受験した場合は高得点科目を採用する。 (2)「基礎を付していない２科目」を受験した場合は第１解答科目を採用する。
出　願　期　間	令和２年12月14日（月）　～　令和２年12月18日（金）
試　験　日	令和３年１月28日（木）
合　格　者　発　表	令和３年２月10日（水）
そ　の　他	１．１学校あたりの推薦人員は制限しない。 ２．保健師国家試験受験資格について 平成29年度入学者から適用する教育カリキュラムを変更しており，学部教育では保健師国家試験受験資格は取得できない。保健師教育は，令和３年度以降に，大学院の修士課程で行う予定であり，準備を進めている。 ３．助産師国家試験受験資格について 助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため，学部教育では助産師国家試験受験資格を取得できない。

【歯　学　部】　　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

実施学部・学科名	**歯学部　　歯学科**
募　集　人　員	１０人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第 3 年次を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．学習成績概評がⒶ又はＡ段階に属する者で，人物に優れ，長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）まで進学することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの ２．入学後は歯学研究コース（大学院の進学を目指す学生を対象とした所定のカリキュラムコースで，第３年次から履修する。）を履修し，大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）に進学することを確約できる者 ３．大学入学共通テストで，歯学部が指定した教科・科目を受験する者 ４．合格した場合は，入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績，小論文及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として 70%に満たない場合は不合格とする。 また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入試共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 地歴　：　世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ　｝ 公民　：　現社，倫，政経，倫・政経　｝　から１（注） 数　：　数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ・数Ｂ 理　：　物理，化学，生物から２ 外　：　英，独，仏 から１ ［５教科７科目］ （注）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。
出　願　期　間	令和 2 年 12 月 14 日（月）　～　令和 2 年 12 月 18 日（金）
試　　験　　日	令和 3 年 1 月 22 日（金）
合 格 者 発 表	令和 3 年 2 月 10 日（水）
そ　　の　　他	１学校あたりの推薦人員は，制限しない。

【薬　学　部】　　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

実施学部・学科名	**薬学部　　薬学科**
募　集　人　員	6人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を平成31年4月以降に卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を平成31年4月以降に修了した者及び令和3年3月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** 1．地域医療を志し，学習成績概評がⒶ又はA段階に属する者で，人物に優れ，長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2．大学卒業後あるいは博士課程修了後，長崎大学病院あるいは長崎大学病院の推薦する病院，薬局等にて3年間，薬剤師業務に従事することを確約できる者 3．大学入学共通テストで，薬学部が指定した教科・科目を受験する者 4．合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として80%に満たない場合は不合格とする。また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 数　：　数Ⅰ・数A 　　数Ⅱ・数B 理　：　物理，生物から1 　　化学 外　：　英，独，仏，中，韓 から1 ［3教科5科目］
出　願　期　間	令和2年12月14日（月）　～　令和2年12月18日（金）
試　　験　　日	令和3年1月21日（木）
合　格　者　発　表	令和3年2月10日（水）
そ　　の　　他	1学校あたりの推薦人員は，2人以内とする。

【薬　学　部】　　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

実施学部・学科名	**薬学部　　薬科学科**
募　集　人　員	４人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第 3 年次を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．薬学・生命科学分野の研究者・技術者を志し，学習成績概評がⒶ又はA段階に属する者で，人物に優れ，博士号の取得を目指して長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士後期課程又は博士課程まで進学することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの ２．大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士前期課程に進学し，その後，博士号の取得を目指して同研究科博士後期課程又は博士課程に進学することを確約できる者 ３．大学入学共通テストで，薬学部が指定した教科・科目を受験する者 ４．合格した場合は，入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として 70%に満たない場合は不合格とする。また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 数　：　数Ⅰ・数A 　　数Ⅱ・数B 理　：　物理，生物から１ 　　化学 外　：　英，独，仏，中，韓 から１ ［３教科５科目］
出　願　期　間	令和 2 年 12 月 14 日（月）　～　令和 2 年 12 月 18 日（金）
試　　験　　日	令和 3 年 1 月 21 日（木）
合 格 者 発 表	令和 3 年 2 月 10 日（水）
そ　の　他	１学校あたりの推薦人員は，２人以内とする。

【情報データ科学部】　　〔学校推薦型選抜Ⅰ〕

実施学部・学科名	**情報データ科学部　　情報データ科学科**
募　集　人　員	5 人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校の**専門教育を主とする学科又は総合学科**を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは，特別支援学校の高等部（専門教育を主とする学科）を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの 1．学習指導要領に記載の主として専門学科において開設される各教科に属する科目のうち，**工業又は情報に関する教科・科目を 20 単位以上修得した者及び令和 3 年 3 月までに修得見込みの者** 2．学習成績概評がＢ段階以上に属し，数学の学習成績の状況（評定平均値）が 4.0 以上あり，人物が優秀で，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備え，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 3．合格した場合は，入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し，高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書及び面接（口述試験。ペーパーによる小テストを組み合せる場合もある。）の評価を総合して合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合は，不合格とする。
出　願　期　間	令和 2 年 11 月 2 日（月）　～　令和 2 年 11 月 6 日（金）
試　　験　　日	令和 2 年 11 月 21 日（土）
合 格 者 発 表	令和 2 年 12 月 3 日（木）
そ　の　他	1．１学校あたりの推薦人員は制限しない。 2．志願者が多数の場合は，面接が 11 月 22 日（日）にわたることがある。 3．入学手続き者に対しては，入学までの期間，入学前教育を行うこととしている。その内容については，合格者発表後に通知する予定である。

【情報データ科学部】　　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

実施学部・学科名	**情報データ科学部　　情報データ科学科**
募　集　人　員	１０人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは，特別支援学校の高等部又は高等専門学校第 3 年次を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．学習成績概評がＢ段階以上に属し，数学の学習成績の状況（評定平均値）が 4.0 以上あり，人物が優秀で，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備え，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 ２．大学入学共通テストで，情報データ科学部が指定した教科・科目を受験する者 ３．合格した場合は，入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績，課題作文及び面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，60%未満の者は不合格とする。また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 数　：　数Ⅰ・数Ａ 　　数Ⅱ・数Ｂ 理　：　物理，化学，生物，地学 から１（注） 外　：　英 ［３教科４科目］ （注）理科を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。
出　願　期　間	令和 2 年 12 月 14 日（月）　～　令和 2 年 12 月 18 日（金）
試　　験　　日	令和 3 年 1 月 29 日（金）
合 格 者 発 表	令和 3 年 2 月 10 日（水）
そ　　の　　他	１．１学校あたりの推薦人員は制限しない。 ２．志願者が多数の場合は，面接が 1 月 30 日（土）にわたることがある。

実施学部・学科名	工学部　工学科	
募集人員	機械工学コース	6 人
	電気電子工学コース	4 人
	構造工学コース	7 人
	社会環境デザイン工学コース	2 人
	化学・物質工学コース	4 人
出願要件	高等学校又は中等教育学校を平成 31 年 4 月以降に卒業した者及び令和 3 年 3 月卒業見込みの者，あるいは，特別支援学校の高等部又は高等専門学校第 3 年次を平成 31 年 4 月以降に修了した者及び令和 3 年 3 月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** 1．工学を志し，全体の学習成績の状況（評定平均値）が 3.6 以上あり，人物，学業に優れ，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2．大学入学共通テストで，工学部が指定した教科・科目を受験する者 3．合格した場合は，入学することを確約できる者	
選抜方法等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テスト及び面接の成績等を審査し，その結果を総合して合格者を決定する。 ただし，大学入学共通テスト指定教科・科目及び面接の総合計の得点率が，原則として 60%未満の者は不合格とする。また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テストの成績にかかわらず，不合格とする。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 数　：　数Ⅰ・数A 　　数Ⅱ・数B 理　：　物理 　　化学 ［2 教科 4 科目］	
出願期間	令和 2 年 12 月 14 日（月）　～　令和 2 年 12 月 18 日（金）	
試験日	令和 3 年 1 月 26 日（火）	
合格者発表	令和 3 年 2 月 10 日（水）	
その他	1 学校あたりの推薦人員は制限しない。	

【環境科学部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜①：普通科等）

実施学部・学科名	環境科学部　環境科学科	
募集人員	選抜方法Ａ（文系受験）	６人
	選抜方法Ｂ（理系受験）	６人
出願要件	高等学校又は中等教育学校を令和２年３月以降に卒業した者及び令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和２年３月以降に修了した者及び令和３年３月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．環境科学を志し，人物，学業に優れ，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 ２．大学入学共通テストで，環境科学部が指定した教科・科目を受験する者 ３．合格した場合は，入学することを確約できる者	
選抜方法等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テスト及び面接の成績等を審査し，その結果を総合して合格者を決定する。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 選抜方法Ａ（文系受験） 国　：国 地歴：世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ　｝から１（注１） 公民：現社，倫，政経，倫・政経 数　：数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａから１ 数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂから１ 理　：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から２又は物理，化学，生物，地学から１（注２） 外　：英，独，仏，中，韓から１ ［５教科６科目又は５教科７科目］ 選抜方法Ｂ（理系受験） 国　：国 地歴：世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ　｝から１（注１） 公民：現社，倫，政経，倫・政経 数　：数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂから１ 理　：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から２又は物理，化学，生物，地学から１（注２） 外　：英，独，仏，中，韓から１ ［５教科６科目又は５教科７科目］ （注１）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。 （注２）理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は，以下のとおりとする。 (1)「基礎を付した２科目」と「基礎を付していない１科目」を受験した場合は高得点科目を採用する。 (2)「基礎を付していない２科目」を受験した場合は第１解答科目を採用する。	
出願期間	令和２年12月14日（月）　～　令和２年12月18日（金）	
試験日	令和３年１月29日（金）	
合格者発表	令和３年２月10日（水）	
その他	１学校あたりの推薦人員は，制限しない。	

【環境科学部】　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

（学校推薦型選抜②：普通科等以外）

実施学部・学科名	**環境科学部　　環境科学科**
募　集　人　員	４人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校の専門教育を主とする学科又は総合学科を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部（専門教育を主とする学科）又は高等専門学校第３年次を令和３年３月修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．環境科学を志し，人物，学業に優れ，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 ２．大学入学共通テストで，環境科学部が指定した教科・科目を受験する者 ３．在籍する高校（学科）での成績（学習成績の状況（評定平均値））が最上位の者又はそれに準ずる者 ４．合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テスト及び面接の成績等を審査し，その結果を総合して合格者を決定する。 大学入学共通テストについては，下表の科目の中から２科目以上を受験すること。ただし，基礎を付した理科科目を含む場合は，基礎を付した理科２科目を含む３科目以上を受験すること。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 地歴　：　世Ａ，世Ｂ，日Ａ，日Ｂ，地理Ａ，地理Ｂ（注１）（注３） 公民　：　現社，倫，政経，倫・政経（注１）（注３） 数　：　数Ⅰ，数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ，数Ⅱ・数Ｂ，簿，情報 理　：　物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎 物理，化学，生物，地学（注２）（注３） 外　：　英 受験した全科目の中で合計点が最も高くなるように２科目（基礎を付した理科科目を含む場合は３科目）の成績を採用する。（例：数Ⅰ，物理基礎，化学基礎） （注１）地歴・公民を２科目選択する際に，同一名称を含む科目の組合せで２科目を選択することはできない。 （注２）理科で「基礎を付した２科目」と「基礎を付していない１科目」を選択する際，同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せで受験している場合は，高得点科目のみ採用する。 （注３）地歴・公民及び理科それぞれの第２解答科目は，それぞれの第１解答科目を採用している場合に限り採用する。
出　願　期　間	令和２年12月14日（月）　～　令和２年12月18日（金）
試　験　日	令和３年１月29日（金）
合　格　者　発　表	令和３年２月10日（水）
そ　の　他	１学校あたりの推薦人員は，制限しない。

【水　産　学　部】　　〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

実施学部・学科名	**水産学部　　水産学科**
募　集　人　員	１５人
出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を令和３年３月卒業見込みの者，あるいは，特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和３年３月修了見込みの者で，次の各号に該当するもの **（本学では，過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。）** １．学習成績概評がＢ段階以上に属し，人物が優秀で，高等学校長等が責任をもって推薦できる者 ２．大学入学共通テストで，水産学部が指定した教科・科目を受験する者 ３．合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テスト及び面接（論理的思考能力及び英語能力を問う口述を含む。）の評価を総合して合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，個別に審査して合否を決定する。 【大学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 地歴　：　世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ 公民　：　現社，倫，政経，倫・政経　｝から１（注１） 数　：　数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ・数Ｂ 理　：　①物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から２ 及び物理，化学，生物，地学から１（注２） ②物理，化学，生物，地学から２　｝①又は② 外　：　英，独，仏，中，韓から１ ［５教科７科目］又は［５教科８科目］ （注１）地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。 （注２）「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に，同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せを選択することはできない。
出　願　期　間	令和２年11月２日（月）　～　令和２年11月６日（金）
試　験　日	令和２年11月19日（木）
合　格　者　発　表	令和３年２月10日（水）
そ　の　他	１．１学校あたりの推薦人員は制限しない。 ２．志願者が多数の場合は，面接が11月20日（金）にわたることがある。

＊　学校推薦型選抜の実施教科・科目等及び配点

学部学科等名			大学入学共通テスト・学力検査等の配点等															
			試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	課題作文	面接	英語面接	実技検査	志望理由書	調査書	推薦書	配点合計
教育学部	小学校教育コース	学校推薦型選抜A・B	共通テスト	200	*200 *100		200	*100 *200	200									900
			学力検査等							200		100						300
			計	200	*200 *100		200	*100 *200	200	200		100						1200
	中学校教育コース	文系	共通テスト	200	*200				200									600
			学力検査等							200		100						300
			計	200	*200				200	200		100						900
		理系	共通テスト	500(注3)														500
			学力検査等									300				200		500
			計	500(注3)								300				200		1000
	幼児教育コース		共通テスト	100	*100	*100	*100	*100	*100									200
			学力検査等									200						200
			計	100	*100	*100	*100	*100	*100			200						400
	特別支援教育コース		共通テスト	*100	*100	*100	*100	*100	*100									100
			学力検査等							100		120						220
			計	*100	*100	*100	*100	*100	*100	100		120						320
経済学部	総合経済学科(昼間コース)		共通テスト															0
			学力検査等							80		20						100
			計							80		20						100
医学部	医学科(学校推薦型選抜ⅡA/B/C)		共通テスト	200	*100		200	200	200									900
			学力検査等									120			80			200
			計	200	*100		200	200	200			120			80			1100
	医学科(学校推薦型選抜ⅡD)		共通テスト	200	*100		200	200	250									950
			学力検査等									120	100		80			300
			計	200	*100		200	200	250			120	100		80			1250
	保健学科(学校推薦型選抜①・②)		共通テスト	50			50	50	50									200
			学力検査等							100		90			10			200
			計	50			50	50	50	100		90			10			400
歯学部	歯学科		共通テスト	200	*100		200	250	250									1000
			学力検査等							150		100			50			300
			計	200	*100		200	250	250	150		100			50			1300
薬学部	薬学科		共通テスト				200	200	200									600
			学力検査等									120			80			200
			計				200	200	200			120			80			800
	薬科学科		共通テスト				200	200	200									600
			学力検査等									120			80			200
			計				200	200	200			120			80			800

学部学科等名			大学入学共通テスト・学力検査等の配点等															
			試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	課題作文	面接	英語面接	実技検査	志望理由書	調査書	推薦書	配点合計
情報データ科学部	情報データ科学科（学校推薦型選抜Ⅰ）		共通テスト															0
			学力検査等									200						200
			計									200						200
	情報データ科学科（学校推薦型選抜Ⅱ）		共通テスト				200	100	100									400
			学力検査等								100	100						200
			計				200	100	100		100	100						600
工学部	機械工学コース		共通テスト				200	200										400
			学力検査等									100						100
			計				200	200				100						500
	電気電子工学コース		共通テスト				200	200 (注4)										400
			学力検査等									100						100
			計				200	200 (注4)				100						500
	構造工学コース		共通テスト				250	150 (注4)										400
			学力検査等									100						100
			計				250	150 (注4)				100						500
	社会環境デザイン工学コース		共通テスト				200	200										400
			学力検査等									100						100
			計				200	200				100						500
	化学・物質工学コース		共通テスト				200	200										400
			学力検査等									100						100
			計				200	200				100						500
環境科学部	環境科学科	学校推薦型選抜Ⅱ①（文系受験）選抜方法A	共通テスト	200	*200		100	100	200									800
			学力検査等									150				50		200
			計	200	*200		100	100	200			150				50		1000
		学校推薦型選抜Ⅱ①（理系受験）選抜方法B	共通テスト	100	*100		200	200	200									800
			学力検査等									150				50		200
			計	100	*100		200	200	200			150				50		1000
		学校推薦型選抜Ⅱ②	共通テスト	*100	*100 *100		*100 *100	*100 *100	*100									200
			学力検査等									100				100		200
			計	*100	*100 *100		*100 *100	*100 *100	*100			100				100		400
水産学部	水産学科		共通テスト	50(注5)														50
			学力検査等									150						150
			計	50(注5)								150						200

注1） 配点に*印を付してある教科は選択科目を表す。

注2） 大学入学共通テストの配点は，配点等欄のとおり換算して利用する教科等がある。なお，外国語（英語）の配点（200点満点）は，「リーディング（100点満点）」，「リスニング（100点満点）」の1：1の比率となっているが，「リーディング（160点満点）」，「リスニング（40点満点）」の4：1の比率に変更し，その合計得点を各学部・学科等の配点に換算する。

注3） 国語（200点満点），地歴・公民（100点満点），数学（200点満点），理科（200点満点），外国語（200点満点）の合計得点（900点満点）を500点満点に換算する。

注4） 電気電子工学コースにあっては物理（150点満点）と化学（50点満点）の合計200点満点に，構造工学コースにあっては物理（100点満点）と化学（50点満点）の合計150点満点に換算する。

注5） 国語（200点満点），地歴・公民（100点満点），数学（200点満点），理科（200点満点），外国語（200点満点）の合計得点（900点満点）を50点満点に換算する。

（４）帰 国 子 女 入 試

帰国子女入試の大綱は次のとおりである。詳細については，９月上旬頃発表予定の「令和３年度長崎大学帰国子女入試学生募集要項」を参照すること。なお，学力検査等において，志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ，合格者とはなれない。

【 多文化社会学部 】 〔帰国子女〕

実施学部・学科名	多文化社会学部　　多文化社会学科	
募集人員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース	若干人
	オランダ特別コース	若干人
出願要件	日本国籍（日本国の永住権を有する外国籍を含む。）を有し，保護者の海外勤務等の事情により外国に在留（保護者の帰国等により単身で在留する場合も含む。）し，外国の教育を受けた者で，次のいずれかに該当し，かつ，TOEFL iBT 75点以上，TOEIC L&R 750点以上，実用英語技能検定（英検，英検CBT又は英検S-CBT）準１級以上又はIELTS 6.0以上のいずれかのスコア・級を有するもの １．外国において，正規の教育制度に基づく学校教育の12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を，平成31年4月1日から令和3年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者 ただし，外国において，最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育（外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を受けている者に限る。 ２．外国において，正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を原則として2年以上継続して受け，引き続き，日本の高等学校の第2学年又は第3学年に編入学を認められた者で，令和3年3月31日までに卒業見込みのもの ３．外国において，正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を3年以上継続して受け，引き続き，日本の高等学校に入学又は第１学年に編入学した者で，令和3年3月31日までに卒業見込みのもの ４．次のいずれか一つを令和元年度又は令和2年度に外国において授与された者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格（３科目以上合格（Ｅ評価以上）していること） 注1）外国語検定試験は，平成 30 年 11 月以降に受験した試験に限る。ただし，実用英語技能検定（英検）については，二次試験を平成 30 年 11 月以降に受験した試験とする。 2）外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT は Test Date スコアに限る。）を対象とし，TOEFL ITP 及び TOEIC IP は対象としない。	
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し，提出された書類及び面接（日本語及び英語による）の成績の結果を総合して合格者を決定する。	
出願期間	令和2年11月2日（月）～　令和2年11月6日（金）	
試験日	令和2年11月18日（水）	
合格者発表	令和2年12月　3日（木）	
その他		

【工　学　部】　　〔帰国子女〕

実施学部・学科名	工学部　工学科　全コース （機械工学，電気電子工学，構造工学，社会環境デザイン工学，化学・物質工学）
募　集　人　員	各コースとも若干人
出　願　要　件	日本国籍（日本国の永住権を有する外国籍を含む。）を有し，保護者の海外勤務等の事情により外国に在留（保護者の帰国等により単身で在留する場合も含む。）し，外国の教育を受けた者で，次のいずれかに該当し，かつ，TOEFL iBT，改訂版TOEFLペーパー版テスト又はTOEIC L&Rを受験したもの １．12年の学校教育課程を修了又は令和3年3月31日までに修了見込み（最終学年が国内，国外のいずれかにあるかは問わない。）の者で，次の(1)及び(2)の要件を満たしていること。 (1) 外国において2年以上継続して日本の高等学校相当の課程の正規の学校教育（外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を受けたこと又は受ける見込みであること。 (2) 上記(1)の要件を満たしてから2年以内であること。（最終学年が国外の場合，最終学年を平成31年4月1日以降修了又は修了見込みであること，最終学年が国内の場合，最終学年に平成31年4月1日以降在学していること。） ２．次のいずれか一つを令和元年度又は令和2年度に外国において授与された者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格（３科目以上合格（Ｅ評価以上）していること） 注）外国語検定試験は，出願期間最終日から過去2年以内に受験した試験に限る。
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し，提出された書類（成績証明書，志望理由書，履歴書，TOEFL等の成績）及び複数の面接担当者による個人面接（口述試験含む。）の成績の結果を総合して合格者を決定する。
出　願　期　間	令和2年11月2日（月）～　令和2年11月6日（金）
試　験　日	令和3年　1月27日（水）
合格者発表	令和3年　2月10日（水）
そ　の　他	

【水　産　学　部】　　〔帰国子女〕

実施学部・学科名	水産学部　　水産学科
募　集　人　員	若　干　人
出　願　要　件	日本国籍（日本国の永住権を有する外国籍を含む。）を有し,保護者の海外勤務等の事情により外国に在留（保護者の帰国等により単身で在留する場合も含む。）し，外国の教育を受けた者で，次のいずれかに該当するもの １．外国において，正規の教育制度に基づく学校教育の12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を，平成31年4月1日から令和3年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者 ただし，外国において，最終の学年を含めて２年以上継続して学校教育（外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を受けている者に限る。 ２．外国において，正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を原則として２年以上継続して受け，引き続き，日本の高等学校の第２学年又は第３学年に編入学を認められた者で，令和3年3月31日までに卒業見込みのもの ３．外国において，正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を３年以上継続して受け，引き続き，日本の高等学校に入学又は第１学年に編入学した者で，令和3年3月31日までに卒業見込みのもの ４．次のいずれか一つを令和元年度又は令和2年度に外国において授与された者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格（３科目以上合格（Ｅ評価以上）していること）
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し，提出された書類の審査，面接及び小論文の成績の結果を総合して合格者を決定する。
出　願　期　間	令和2年11月2日（月）～　令和2年11月6日（金）
試　験　日	令和2年11月19日（木）
合格者発表	令和2年12月　3日（木）
そ　の　他	

（５）社 会 人 入 試

社会人入試の大綱は次のとおりである。詳細については，９月上旬頃発表予定の「令和３年度長崎大学社会人入試学生募集要項」を参照すること。

また，経済学部においては，１１月期及び３月期の複数の受験機会を設ける。

なお，学力検査等において，志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ，合格者とはなれない。

【経　済　学　部】　〔社会人〕

実施学部・学科名	経済学部　　総合経済学科　（夜間主コース）
募　集　人　員	11月期　：　４０人 ３月期　：　２０人
出　願　要　件	次の１又は２に該当する者 １．現に就業し（就職内定及び就職予定を含む。），入学後も就業しながら勉学することを確約できる者で，次のいずれかに該当するもの (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第３年次を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者で，かつ，18歳に達するもの ２．社会人経験（注）を有し，令和3年3月31日までに，22歳に達し，上記１の各号のいずれかに該当する者 注1）就業しながら，定時制又は通信制の高等学校（大学の夜間部を含む。）に在学した期間を含む。 2）家事・家業・パート等の従事期間も含む。
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し，志望理由書，推薦書，履歴書，就業証明書，調査書等，小論文及び面接の成績等を総合して合格者を決定する。ただし，小論文又は面接のいずれかの点数が著しく低い者については個別に審査して合否を決定する。
出　願　期　間	11月期：　令和2年10月12日（月）～　令和2年10月16日（金） ３月期：　令和3年　2月10日（水）～　令和3年　2月16日（火）
試　験　日	11月期　：　令和2年10月31日（土） ３月期　：　令和3年　2月28日（日）
合 格 者 発 表	11月期　：　令和2年11月20日（金） ３月期　：　令和3年　3月12日（金）
そ　の　他	

【医　学　部】　　〔社会人〕

実施学部・学科名	医学部　　保健学科
募　集　人　員	看護学専攻　　２人 理学療法学専攻　　１人 作業療法学専攻　　１人
出　願　要　件	次のいずれかに該当し，令和3年3月31日までに23歳に達し，社会人経験（注）３年以上を有する者で，合格した場合は必ず本学に入学することが確約でき，卒業後は看護，理学療法，作業療法の分野に就業する意志のあるもの １．高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ２．特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第３年次を修了した者 ３．外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ４．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ５．文部科学大臣の指定した者 ６．高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和3年3月31日までに合格見込みの者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。） 注1）就業しながら，定時制又は通信制の高等学校（大学の夜間部を含む。）に在学した期間を含む。 2）家事・家業・パート等の従事期間も含む。
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し，調査書，履歴書及び本人自筆の志望理由書並びに小論文（英語の問題を含む。）及び面接の評価を総合して合格者を決定する。
出　願　期　間	令和2年10月12日（月）～　令和2年10月16日（金）
試　験　日	令和2年10月31日（土）
合格者発表	令和2年11月20日（金）
そ　の　他	１．保健師国家試験受験資格について 平成29年度入学者から適用する教育カリキュラムを変更しており，学部教育では保健師国家試験受験資格は取得できない。保健師教育は，令和3年度以降に，大学院の修士課程で行う予定であり，準備を進めている。 ２．助産師国家試験受験資格について 助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため，学部教育では助産師国家試験受験資格を取得できない。

（６）外国人留学生入試

外国人留学生入試の大綱は次のとおりである。詳細については，９月上旬頃発表予定の「令和３年度長崎大学外国人留学生入試学生募集要項」を参照すること。なお，学力検査等において，志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ，合格者とはなれない。

実施学部	**多文化社会学部，教育学部，経済学部（昼間コース），医学部，歯学部，薬学部，情報データ科学部，工学部（※１），環境科学部，水産学部**
募集人員	情報データ科学部（外国人留学生入試Ａ（一般枠）５人，外国人留学生入試Ｂ（推薦枠）５人，外国人留学生入試Ｃ（国際バカロレア枠）若干人），環境科学部８人，他の学部はいずれも若干人
出願要件 (次ページに続く)	**≪全学部（情報データ科学部 外国人留学生入試Ｂ及びＣを除く）≫** 外国人［日本国籍を有しない者(日本国永住許可を受けている者を除く。)］で，次の(1)～(5)のいずれかに該当し，令和元年度又は令和2年度の日本留学試験において各学部が指定する教科・科目を受験したもの。 日本留学試験において各学部が指定する教科・科目等については，76～77ページで確認すること。 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む。）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。 (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 (5) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格（科目数及び評価については次ページ下部の別表参照）を外国において取得した者 **【多文化社会学部】** 上記の要件を満たし，かつ，TOEFL iBT 61点以上，TOEIC L&R 730点以上又はIELTS 5.5以上のいずれかのスコアを有すること。 注1）外国語検定試験は，平成30年11月以降に受験した試験に限る。 2）外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBTはTest Dateスコアに限る。）を対象とし，TOEFL ITP及びTOEIC IPは対象としない。 **【教育学部（小学校教育コース・幼児教育コース・特別支援教育コース）】** 上記の要件を満たし，かつ，TOEFL iBT 41点以上（Test Dateスコアに限る。），TOEIC L&R 400点以上のいずれかのスコアを有すること（ただし，出願期間最終日から過去２年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。 **【教育学部（中学校教育コース 文系）】** 入学後に専攻する希望教科として，出願時に「社会」又は「英語」を選択する者は，次の要件を満たすこと。 ① 社会 上記の要件を満たし，かつ，TOEFL iBT 41点以上（Test Dateスコアに限る。），TOEIC L&R 400点以上のいずれかのスコアを有すること（ただし，出願期間最終日から過去２年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。 ② 英語 上記の要件を満たし，かつ，TOEFL iBT（Test Dateスコアに限る。）又はTOEIC L&Rを受験していること（ただし，出願期間最終日から過去２年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。 **【経済学部】** 上記の要件を満たし，かつ，TOEFL iBT 39点以上（Test Dateスコアに限る。）又はTOEIC L&R 385点以上を有すること（ただし，出願期間最終日から過去２年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。 **【歯学部】** 上記の要件を満たし，かつ，日本留学試験の日本語（聴解・聴読解，読解及び記述）合計360点以上，基礎学力（数学，理科２科目）320点以上の得点を有すること。 **【情報データ科学部（外国人留学生入試Ａ（一般枠））】** 上記の要件を満たし，かつ，日本留学試験の日本語（聴解・聴読解及び読解）合計240点以上の得点を有すること。 **【工学部】** 上記の要件を満たし，かつ，日本留学試験の日本語（聴解・聴読解及び読解）合計240点以上の得点を有すること。 また，TOEFL iBT，改訂版TOEFLペーパー版テスト又はTOEIC L&Rを受験していること（ただし，出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。

出願要件	**≪情報データ科学部 外国人留学生入試Ｂ（推薦枠）≫** 外国人［日本国籍を有しない者(日本国永住許可を受けている者を除く。)］で，外国において学校教育における12年の課程を平成31年4月以降に修了した者及び令和3年3月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者で，次の各号に該当するもの (1)　情報データ科学分野を志し，人物，学業に優れた者で，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備え，中等教育の学校長（日本の高等学校長相当）が責任をもって推薦できるもの (2)　在籍する中等教育の学校での成績（評定値平均）がGrade Point Average（GPA）3.0以上の者又はそれに準ずる者 (3)　入学後は所定のカリキュラムを履修し，大学卒業後は長崎大学大学院に進学する強い意志をもつ者 (4)　合格した場合は，入学することを確約できる者 **≪情報データ科学部 外国人留学生入試Ｃ（国際バカロレア枠）≫** 外国人［日本国籍を有しない者(日本国永住許可を受けている者を除く。)］で，次の各号のすべてに該当し，合格した場合は入学することを確約できる者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア機構事務局が授与する国際バカロレア資格（International Baccalaureate Diploma（以下「ＩＢ」という。））を取得した者又は令和3年3月までに取得見込みのもの (2) 日本語を母語とする者又は日本語Ａ・日本語Ｂのいずれかを履修している者若しくは情報データ科学部の科目を受講可能な日本語能力を備えていることを証明する書類を提出できるもの (3) ＩＢの取得において次の科目を履修した者（HL：Higher Level） 物理（HL），化学（HL），生物（HL）から２科目及び数学（HL）必修 ※ 国際バカロレア資格を取得見込みで出願した者が，令和3年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は，合格取消となる。
選抜方法等	76ページから78ページで確認すること。
出願期間	多文化社会学部　【令和2年11月　2日（月）～　令和2年11月　6日（金）】 その他の学部　【令和2年11月16日（月）～　令和2年11月20日（金）】

試験日	多文化社会学部		令和2年11月18日（水）
	経済学部		令和3年　1月26日（火）
	工学部，環境科学部		令和3年　1月27日（水）
	水産学部		令和3年　1月29日（金）
	情報データ科学部		令和3年　1月30日（土）
	教育学部	中学校教育コース	令和3年　2月25日（木）・26日（金）
		小学校教育コース，幼児教育コース，特別支援教育コース	令和3年　2月26日（金）
	医学部		令和3年　2月25日（木）・26日（金）
	歯学部，薬学部		令和3年　2月25日（木）
合格者発表	多文化社会学部		令和2年12月　3日（木）
	経済学部，情報データ科学部，工学部，環境科学部，水産学部		令和3年　2月10日（水）
	教育学部，医学部，歯学部，薬学部		令和3年　3月　6日（土）

注）日本の高等学校等を卒業した者は，この選抜には該当しない。
　　不明な点がある場合は，長崎大学学生支援部入試課（TEL095－819－2114）まで問い合わせること。
※1　工学部では，機械工学，電気電子工学，構造工学，社会環境デザイン工学，化学・物質工学コースの５コースで募集を行う。
※2　情報データ科学部及び工学部は志願者多数の場合，選考が翌日にわたることがある。

（別表）本学の出願に必要なＧＣＥ－Ａレベル資格の科目数及び評価について

学部等	科目数及び評価
多文化社会学部，教育学部，経済学部	Ａレベル試験を３科目以上合格（Ｅ評価以上）していること。
医学部医学科	Ａレベル試験を３科目以上合格（Ｅ評価以上）していること。 ただし，「数学」，「化学」，「生物」の３科目を含むものとする。
医学部保健学科	Ａレベル試験を３科目以上合格（Ｅ評価以上）していること。
歯学部，薬学部，情報データ科学部	Ａレベル試験を３科目以上合格（Ｅ評価以上）していること。 ただし，「数学」１科目と「物理」，「化学」，「生物」のうち２科目の計３科目を含むものとする。
工学部，環境科学部，水産学部	Ａレベル試験を３科目以上合格（Ｅ評価以上）していること。

① 選抜方法等

外国人留学生入試の選抜は，日本留学試験，本学が実施する学力検査等の成績及び出願書類の審査の結果を総合して行う。
なお，日本留学試験において各学部が指定する教科・科目等及び本学の学力検査等については次表のとおりとする。

学部・学科等 ＼ 教科・科目等			日本留学試験において指定する教科・科目等			本学の学力検査等	
			出題教科・科目	出題言語の指定	成績の利用方法	実施教科等	摘　　要
多文化社会学部			日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月実施分のいずれか1回分の成績	面接 (日本語及び英語による面接)	個人面接で実施し，英語の能力は，面接の中でみる。
			総合科目	日本語・英語のどちらでも良い			
			数学 コース１	日本語・英語のどちらでも良い			
教育学部	小学校教育コース（注１）		日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し，日本語で行う。
			総合科目	日本語			
			数学 コース１	日本語			
	中学校教育コース	文系（注２）	日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	国語 地歴・公民 外国語 から1（注３） 面接	国語（国語総合・現代文・古典） 地歴・公民（世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ，倫・政経から１。なお，各科目には一部，共通論述問題を含む。） 外国語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)（注４） 個人面接（入学後に専攻する希望教科として，出願時に「国語」又は「社会」を選択した場合は日本語で，「英語」を選択した場合は日本語及び英語でそれぞれ行う。）
			総合科目	日本語			
			数学 コース１	日本語			
		理系（注５）	日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	数学 理科 から1（注６） 面接	数学〔数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B(注7)〕 理科〔「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」，「地学基礎・地学」から出願時に１科目群を選択〕 面接は個人面接で実施し，日本語で行う。
			理科「物理」「化学」「生物」から２	日本語			
			数学 コース２	日本語			
		実技系	日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	実技検査（体育） 面接	実技検査の内容は，78ページを参照すること。 面接は個人面接で実施し，日本語で行う。
			総合科目	日本語			
			数学 コース１	日本語			
	幼児教育コース		日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し，日本語で行う。
			総合科目	日本語			
			数学 コース１	日本語			
	特別支援教育コース		日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し，日本語で行う。
			総合科目	日本語			
			数学 コース１	日本語			
経済学部			日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績(ただし，日本語の満点(記述を除く)の400点を200点に換算したうえで，3教科合計の満点の600点を100点に換算する。)	小論文 面接 (TOEFL iBT(Test Date スコアに限る。)又はTOEIC L&Rのスコアを評価に含む。)	小論文は日本語又は英語で解答すること。 面接は個人面接で実施し，日本語で行う。
			総合科目	日本語			
			数学 コース１	日本語			
医学部（医学科）			日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	数学 理科 外国語 面接	数学〔数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂ（注７）〕，理科（物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物から２），外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）（注４） 理科は，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から出願時に２科目群を選択し届け出ること。 面接は個人面接で実施し，日本語で行う。
			理科「化学」「生物」	英語			
			数学 コース２	英語			
医学部（保健学科）			日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	外国語 面接	外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）（注４） 面接は個人面接で実施し，日本語で行う。
			理科「化学」「生物」から１（注８）	英語			

学部・学科等 ＼ 教科・科目等		日本留学試験において指定する教科・科目等			本学の学力検査等	
		出題教科・科目	出題言語の指定	成績の利用方法	実施教科等	摘　　要
歯　学　部		日本語	日本語のみ	令和元年6月，11月又は令和2年6月実施分のいずれか1回分の成績	数学 理科 } から１ 外国語 面接	数学〔数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂ（**注７**）〕，理科（物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物から１），の２教科から出願時に１教科を選択すること。（２教科の受験可）（**注６**） ただし，理科を選択した場合は，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から出願時に１科目群を選択し届け出ること。 外国語〔コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ（**注４**）〕 面接は個人面接で実施し，日本語で行う。
		理科「物理」 「化学」 「生物」 } から２	日本語・英語のどちらでも良い			
		数学 コース２	日本語・英語のどちらでも良い			
薬　学　部	薬　学　科 薬 科 学 科	日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	数学 理科 外国語 面接	数学〔数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂ（**注７**）〕，理科（物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物から１），外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）（**注４**） 理科は，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から出願時に１科目群を選択し届け出ること。 面接は個人面接で実施し，日本語で行う。
		理科「化学」 「物理」 「生物」 } から１	日本語・英語のどちらでも良い			
		数学 コース２	日本語・英語のどちらでも良い			
情報データ科学部	外国人留学生入試Ａ （一　般　枠） （**注９**）	日本語	日本語のみ	令和元年6月，11月又は令和2年6月実施分のいずれか1回分の成績	小テスト (筆記試験) 面接 (口述試験)	小テストは高等学校程度の数学（特に代数，微積分，確率・統計）を出題し基礎学力を評価する。 面接は個人面接で実施し，日本語で行う。英語能力は，面接の中でみる。
		理科「物理」 「化学」 「生物」 } から１（**注８**）	日本語・英語のどちらでも良い			
		数学 コース２	日本語・英語のどちらでも良い			
	外国人留学生入試Ｂ （推　薦　枠） （**注１０**）				小テスト (筆記試験) 面接 (口述試験)	小テストは高等学校程度の数学（特に代数，微積分，確率・統計）を出題し基礎学力を評価する。 面接は個人面接で実施し，英語及び日本語で行う。英語能力は，面接の中でみる。
	外国人留学生入試Ｃ （国際バカロレア枠） （**注１１**）				面接 (口述試験)	個人面接で実施し，英語及び日本語で行う。英語能力は，面接の中でみる。
工　学　部		日本語	日本語のみ	令和元年6月，11月又は令和2年6月実施分のいずれか1回分の成績	面接 (口述試験等を含む。また，TOEFL iBT(Test Dateスコアに限る。)，改訂版TOEFLペーパー版テスト又はTOEIC L&Rのスコアを評価に含む。)	個人面接で実施し，日本語で行う。 社会環境デザイン工学コースにおいては，面接の際の資料とするため，面接前に基礎的な試問（筆記）を行う。
		理科「物理」 「化学」	日本語・英語のどちらでも良い			
		数学 コース２	日本語・英語のどちらでも良い			
環境科学部	文系受験	日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	小論文 面接	小論文は日本語で解答すること。 面接は個人面接で実施し，日本語で行う。 英語能力は，面接の中でみる。 入学後は，英語の講義を必修科目として受講する必要がある。
		総合科目	日本語			
		数学（コース１又はコース２）	日本語			
	理系受験	日本語	日本語のみ			
		理科「物理」 「化学」 「生物」 } から２	日本語			
		数学（コース１又はコース２）	日本語			
水　産　学　部		日本語	日本語のみ	令和元年6月若しくは11月又は令和2年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し，日本語で行う。 英語能力は，面接の中でみる。
		理科「物理」 「化学」 「生物」 } から２	日本語			
		数学（コース１又はコース２）	日本語			

注１）　小学校教育コース各系（子ども理解系，教科授業開発系，離島・地域文化系）への所属は，入学後に，所属系志望調査を行った上で決定する。詳細は，入学後のオリエンテーションで説明する（小学校教育コース各系の説明に関しては，教育学部ホームページを参照すること。）。
(URL：http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/)

２）　出願時に，入学後に専攻する希望教科（国語，社会，英語）を選択する。

３）　国語，地歴・公民（世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ，倫・政経から１科目）及び外国語の３教科から１教科を選択（ただし，地歴・公民は１教科とみなす。）。複数教科を受験することもできる。複数教科を受験している場合は，高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。

４）　英語はリスニングテストを実施しない。

５）　出願時に，入学後に専攻する希望教科（数学，理科）を選択する。

６）　数学及び理科の２教科から１教科選択。２教科を受験することもできる。２教科を受験している場合は高得点の教科を採用する。

７）　表示の５科目「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Ａ，数学Ｂ（数列，ベクトル）」の範囲から出題する。

８）　日本留学試験の「理科」については，高得点の１科目を採用する。

９）　外国人留学生入試Ａ（一般枠）は，入学志願者が募集人員（5人）の約2倍を超えた場合には，個別学力検査（面接）を適切に実施することが極めて困難となるため，日本留学試験の成績により第１段階の選抜を行い，個別学力検査の受験者を決定する。

１０）　外国人留学生入試Ｂ（推薦枠）は，入学志願者が募集人員（5人）の約2倍を超えた場合には，個別学力検査（面接）を適切に実施することが極めて困難となるため，出願書類（成績証明書，推薦書，志望理由書）の成績により第１段階の選抜を行い，個別学力検査の受験者を決定する。

１１）　外国人留学生入試Ｃ（国際バカロレア枠）志願者で，日本語を母語とせず，日本語Ａ・日本語Ｂのいずれかを履修していない場合は，「情報データ科学部の科目を受講可能な日本語能力を備えていることを証明する書類」（例：日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書等）の提出を要する。

②　その他

教育学部中学校教育コース文系及び理系における合格者の入学後に専攻する教科は，受験者が出願時に届け出た教科とし，合格発表時に通知する。

＊　外国人留学生入試における実技検査の内容

教育学部学校教育教員養成課程・中学校教育コース実技系の志願者に対し，以下の実技検査を行う。

実技検査（体育）

「陸上競技」,「器械運動」,「球技」の３領域にわたり検査を行う。

領　域　及　び　運　動		受　験　方　法
陸　上　競　技		全員が受験すること。
器　械　運　動		全員が受験すること。
球　　技	①バレーボール ②バスケットボール ③サッカー	①～③の３種目から，２種目選択し，受験すること。

注１）運動のできる服装を用意すること。
　２）専門の用具を使用してもよい。
　３）運動靴は，屋内用と屋外用を用意すること。

５．個別の入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により本学の入学者選抜試験に出願を希望する者については，事前に本学の入学資格審査を受け，認定された場合に限り出願を認めるものとします。

（１）入学資格審査の対象者

①　高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者及び卒業見込みの者

②　中学校卒業者で，各種の学校等での学習歴，社会での実務経験等に基づいて高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

（２）申請期日及び申請先等

長崎大学の入学資格審査により入学資格の認定を受けようとする者は，選抜試験別にそれぞれ次の期日までに申請してください。

①　総合型選抜・・・・・・・・・・令和２年　７月１６日（木）

②　社会人入試（１１月期）・・・令和２年　９月１５日（火）

③　一 般 選 抜・・・・・・・・・・令和２年１１月２４日（火）

④　社会人入試（　３月期）・・・令和３年　１月１２日（火）

ただし，大学入学共通テストの出願に必要な場合は，①の期日までに申請してください。

申請書類を郵送する場合は，必ず書留郵便とし，封筒表面に「長崎大学入学資格認定申請書」と朱書きしてください。（持参でも可）

なお，不明な点がありましたら，下記にお問い合わせください。

※申請先：〒852-8521 長崎市文教町１－１４
長崎大学学生支援部入試課（TEL ０９５－８１９－２１１１）

（３）申請書類

①　前記（１）①に該当する者

ア．入学資格認定申請書（様式第１）

イ．学習等の履歴書（様式第２）

ウ．当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの

エ．当該学校の教育内容等を証明できるもの

オ．卒業証明書又は卒業見込証明書（生年月日を記載したもの）

カ．返信用封筒（長形３号封筒に郵便番号･住所･氏名を明記し，所定の郵便料金分（簡易書留・25ｇまで）の切手（404円分）を貼ったもの）

②　前記（１）②に該当する者

ア．入学資格認定申請書（様式第１）

イ．学習等の履歴書（様式第２）

ウ．各種の学校等での学習歴を証明できるもの

エ．社会経験等の履歴（様式第３）

オ．今までに取得した資格等を証明できるもの

カ．18歳に達した者であることを証明できるもの（健康保険証，運転免許証，パスポート等の写し）

キ．返信用封筒（長形３号封筒に郵便番号･住所･氏名を明記し，所定の郵便料金分（簡易書留・25ｇまで）の切手（404円分）を貼ったもの）

申請書類のうち，本学所定の様式（様式第１～第３）については，長崎大学ホームページからダウンロードしてください。

また，他大学において個別の入学資格審査による認定を受けた者は，その認定を受けたことを証明する書類の写しを添付してください。

※申請書類（本学所定の様式（様式第１～第３））の入手方法

次の長崎大学ホームページからダウンロードしてください。

http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/r03shinsa.pdf

（４）入学資格審査基準

入学資格審査は，提出された申請書類によって行います。

① 前記（１）①の申請者

申請者の当該学校の教育内容等が，高等学校学習指導要領に準じているかを精査し，高等学校と同等以上であるかを審査します。

> 当該学校の年間及び週当たりの授業時数，履修する主要教科・科目及び卒業までに必要な単位数が「高等学校学習指導要領に定める標準授業時数，すべての生徒に履修させる各教科・科目及び卒業までに修得させる単位数」と同等以上であること。

② 前記（１）②の申請者

申請者の学習歴，社会での実績等について精査し，高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

（５）審査機関

入学資格審査は，長崎大学入学者選抜委員会で行います。

（６）入学資格審査結果の通知

入学資格審査の結果は，それぞれ次の期日までに申請者宛に発送します。

① 総合型選抜・・・・・・・・・・令和２年　８月２１日（金）
② 社会人入試（１１月期）・・・令和２年　９月３０日（水）
③ 一 般 選 抜・・・・・・・・・・令和３年　１月１５日（金）
④ 社会人入試（３月期）・・・・令和３年　２月　１日（月）

なお，大学入学共通テストの出願に必要な場合は，①の期日までに発送します。

入学資格が認められた者には，「長崎大学入学資格認定書」を交付します。

また，入学資格が認められなかった者には，理由を付して審査結果を通知します。

（７）長崎大学入学者選抜試験への出願

「長崎大学入学資格認定書」の交付を受けた者は，本学の入学者選抜試験に出願することができます。出願する際は，必ず「長崎大学入学資格認定書(写)」を添付してください。

なお，交付された本学の入学資格認定書は次年度以降も有効です。

（８）その他

入学資格が認められた後であっても，申請書類の内容に事実と異なる点があった場合には，入学資格を取り消します。

６．障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で，受験上及び修学上の配慮を必要とする方は，原則として出願期間開始２週間前迄に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え，本学学生支援部入試課に相談してください。上記期限経過後でも可能な限り事前相談に応じますが，十分な対応が出来なくなることもあります。

入学者選抜において，事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはありません。

なお，必要な場合は，本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともあります。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともあります。

＊申請書の内容（志願者の住所・氏名・連絡先電話番号・FAX番号等を明記してください。）

ア．入試区分・志願学部・学科（コース・専攻）　イ．障がいの種類・程度
ウ．受験上の配慮を希望する事項　エ．修学上の配慮を希望する事項
オ．出身学校等でとられていた配慮　カ．日常生活の状況

☆ 本学では，長崎大学障がい学生支援室を設置して，障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

７．学生寮への入居（多文化社会学部へ入学する者）

多文化社会学部に入学する学生のうち希望者については，入学時から１年間，大学キャンパス外でも多文化状況に触れることを目的とした学生寮「国際学寮ホルテンシア」に入居し，外国人留学生とのルームシェアによる共同生活を行うことができます。ただし，入寮希望者が多数の場合は，希望に沿えないことがあります。

学生寮の概要は，次のとおりです。

なお，防犯対策として，各ユニットの玄関にカードキー対応ドアを，各個室に暗証番号対応ドアを装備しています。

寮名称	国際学寮ホルテンシア
所在地	Ａ棟：長崎市白鳥町８－７７ Ｂ棟：長崎市白鳥町８－７８　（大学まで徒歩１２分程度）
収容人数	１３５人（Ａ棟７２人・Ｂ棟６３人） １ユニット４人（外国人留学生１人を含む。）のルームシェア形式 （ただし，１ユニットのみ車椅子対応の３人のルームシェア）
入居費用	寄宿料：２５，０００円/月（ただし，入学時及び在学中に寄宿料の改定が行われた場合には，改定時から新寄宿料が適用される。水道・ガス料金は別途自己負担） 共益費：２，５００円/月（電気代及び管理運営費。追加徴収の可能性がある。） ※　退去時のクリーニング費用として10,000円（入居時に徴収） ※　上記のほか，借家人賠償責任保険等の加入が必要（入居時のみ）
共用施設	集会室，駐輪場，中庭，ゴミ置き場
個室部分の設備（洋室4.5帖）	机，椅子，電気スタンド，エアコン，ベッド（収納庫（ベッド下）及びマットレス付き），光回線インターネット，ＴＶ端子，照明，暗証番号対応ドア
ユニット内の設備（DK8.2帖）	シャワーブース，トイレ，洗面台，システムキッチン，ダイニングセット（テーブル，椅子），冷蔵庫，食器棚，電子オーブンレンジ，洗濯乾燥機，衣類乾燥機，掃除機，炊飯器，エアコン，カードキー対応玄関ドア等
食事	食事の提供なし（各ユニットのキッチンで自炊可能）

注）入学者の状況によっては，外国人留学生とのルームシェアとならない場合がある。

詳しくは，長崎大学多文化社会学部ホームページをご覧ください。

http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/

問い合わせ先：長崎大学学生支援センター（学生支援課生活支援班）　TEL 095-819-2103

８．募集要項の発表時期及び入手方法等

（１）募集要項の発表時期

募集人員，出願期日，個別学力検査等の実施日程，その他必要な事項を記載した学生募集要項は，次のとおり発表する予定です。

○総合型選抜学生募集要項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７月上旬
○学校推薦型選抜，帰国子女入試，社会人入試，外国人留学生入試学生募集要項　・・９月上旬
○一般選抜学生募集要項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１月下旬

（２）募集要項の入手方法等

募集要項は冊子体での配布を廃止しています。

募集要項は**本学ホームページ**（http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/contact/index.html）（右のＱＲコードからアクセス可能）**から電子ファイル（PDF 形式）をダウンロード**してください（印刷した冊子はありません。）。

（３）大学案内，入学者選抜要項（大綱）の請求方法**（参考）**　※入学者選抜要項は募集要項ではありません。

① 長崎大学入試課窓口で受け取る方法

長崎大学入試課窓口（長崎市文教町1－14：長崎大学正門を入ってすぐ右手の建物の１階）において無料で配布しております。（平日 8:45～17:30，土・日・祝日を除く。）

② 長崎大学ホームページから請求する方法

長崎大学ホームページから　テレメールまたは大学情報センター「モバっちょ」を利用して大学案内及び入学者選抜要項を請求できます。

詳しくは，長崎大学ホームページ（入試情報サイト）をご覧ください。
http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/contact/index.html

③ テレメールで請求する方法

インターネットまたは自動音声応答電話で資料を請求することができます。

ⅰ　下のいずれかの方法で　テレメールにアクセスしてください。

インターネット	https://telemail.jp	右のQRコードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要。
自動音声応答電話	IP電話　050-8601-0101　（24時間受付） ※IP電話への通話料金は，一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約12円。 ※住所氏名等の登録時はゆっくり・はっきりとお話しください。登録された音声が不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。	

ⅱ　資料請求番号（６桁）をプッシュ又は入力してください。

資　料　名	資料請求番号	料金（送料含む）
「大学案内（パンフレット）」	567642	250円
「入学者選抜要項（大綱）」	587642	250円

※料金は予定です。

ⅲ　あとはガイダンスに従って登録してください。

注１）テレメールのパスワードをお持ちの方はお届け先の登録は不要です。
２）資料は通常，発送日のおおむね３～５日後にお届けできます（日曜・祝日の配達はありません。）。お届け先地域や郵便事情によってはお届けに１週間ほど要する場合があります。
３）随時発送の資料が１週間以上（予約受付の資料は発送開始日から１週間以上）たっても届かない場合は，テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。
４）資料の料金は，お届けする資料に同封の支払い方法をご確認の上，資料到達後２週間以内に表示料金をお支払いください。
５）料金のお支払方法は「コンビニ支払い」，「LINE Pay請求書支払い」，「ケータイ払い」，「クレジットカード払い」がご利用になれます。なお，支払い時に手数料としてコンビニ払いとLINE Pay請求書支払いは８８円，ケータイ払いとクレジットカード払いは５０円が別途必要です。ケータイ払い，クレジットカード払い，コンビニ支払いは，１回分の手数料で複数資料の料金を同時に支払うこともできます。ゆうちょ銀行・郵便局での通常払込み（ATM・窓口）もご利用になれます。

※ テレメールでの請求方法についてのお問合せは
テレメールカスタマーセンター　TEL 050－8601－0102（ 9:30～18:00 ）

④　大学情報センター「モバっちょ」で請求する場合

パソコン，スマートフォン，携帯電話のいずれかで下記にアクセスし，画面の案内に従って請求してください。

https://djc-mb.jp/nagasaki-u2/

※ 料金は，大学案内：250円，大学案内＋入学者選抜要項：350円です。

※ お支払い方法は，ⅰ携帯払い，スマホ払い，クレジットカード払い（支払手数料は別途50円必要），ⅱコンビニ後払い（支払手数料は別途126円必要）の2種類から選択できます。

※ 携帯電話・スマートフォンから請求した場合，お使いの機種や携帯電話会社との契約状況によっては通話料金と一緒にお支払いできない場合があります。その場合はコンビニ後払いを選択してください。

※ 上記④の請求方法についてのお問合せは
大学情報センター株式会社　モバっちょカスタマーセンター
TEL　050－3540－5005（平日 10:00～18:00 ）

⑤　郵送により請求する方法

郵送による場合は，郵便番号，住所，氏名を明記した返信用封筒（角形２号封筒）に送料分の切手〔大学案内：400円分，入学者選抜要項：400円分，大学案内＋入学者選抜要項：600円分〕を貼付したものを同封し，下記の請求先へ請求してください。

なお，請求する封筒の表に資料の名称（例：「大学案内請求」）を朱書きしてください。

※　上記の金額については，郵便料金の改訂が行われた場合，変更の可能性があります。
請求前に下記の連絡先へお問い合わせください。

⑥　宅配便（送料着払い）により請求する方法

下記連絡先へ電話連絡の上，希望資料名・部数・送付先・送付先電話番号をFAXでお知らせください。

料金は，送付部数や送付先で異なりますが，おおよそ1,000円程度となります。

※ 上記⑤，⑥の請求先及び連絡先は
〒852－8521　長崎市文教町1番14号　　長崎大学学生支援部入試課
TEL. 095－819－2111　　FAX. 095－819－2112

９．入試情報の提供

（１）個人成績

本学では，個人成績（一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜・社会人入試・帰国子女入試・外国人留学生入試）の提供については，インターネット出願時の希望の有無により提供します。原則として，郵送や出願期間後の請求は受け付けませんのでご注意願います。

ただし，総合型選抜については，第２次選考のみの成績を提供します。

〇請 求 者：受験者本人に限ります。

〇請求方法：インターネット出願時の個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択し，「入試成績の開示請求通知書の送付先」を入力してください。登録された送付先へ個人成績を令和3年6月以降，郵送にて送付します。

〇手 数 料：４００円

〇提供内容：①大学入学共通テストの教科ごとの得点
（本学が判定に使用した教科の配点換算後の点数）
②本学が実施する学力・実技等検査の得点
③①＋②の総得点及び順位

（２）正解・解答例等

正解・解答例又は出題の意図（一般選抜）については，当該日程の全試験終了後，本学が指定した日時に提供します。

（３）採点・評価基準

採点・評価基準については，本要項の８５ページから９３ページに記載しています。

（４）合否判定基準

合否判定基準については，本要項の９４ページから１００ページに記載しています。

採点・評価基準〔一般選抜〕

〔前期日程〕

学部名・教科名					採点・評価基準
共通問題	数学				数学の基礎を理解し，応用する力を測る意図で出題している。正しい推論のもとに結論に至っているかどうかを判定するため，推論の過程と結論をそれぞれ評価する。したがって，解答が完全には正しくない場合でも，理解の程度に応じた部分点を与える。結論が正しくても，途中の推論及び計算式が十分でない場合は減点される。
共通問題	理科	物理			物理現象に関する思考力・考察力・表現力などを総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも，理解の程度に応じた部分点を与える。
共通問題	理科	化学			基礎的な学習の到達度とともに，科学的な思考力及び応用力を総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも，理解の程度に応じた部分点を与える。
共通問題	理科	生物			生物学についての思考力及び応用力を総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも，理解の程度に応じた部分点を与える。
共通問題	理科	地学			自然科学についての思考力，独創性，発想力，表現力などを総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも，理解の程度に応じた部分点を与える。
共通問題	外国語				読解力，表現力など総合的な能力をみることを主眼とする。
全学部	調査書				調査書（調査書に準じるもの及び調査書の代わりに提出された書類を含む。）の各項目から，各学部のアドミッション・ポリシーに記載する求める資質等を評価する。ただし，調査書にあっては，記入担当者の主観で記入する項目の評価は行わない。
多文化社会学部	多文化社会学科	批判的・論理的思考力テスト（総合問題）			批判的思考力と思考内容を論理的に表現することができる力及び世界の多文化状況に関する関心と理解を評価する。
多文化社会学部	多文化社会学科	面接（個人）（オランダ特別コースのみ）			複数の面接員により行う。 日本語及び英語により実施し，意欲・積極性，思考力及び語学力（英語）を評価する。
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース		国語	高等学校までの国語科（「国語総合」の範囲）の知識，読解力，思考力及び言語表現能力を評価する。
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース		地歴・公民	世界史Ｂ，日本史Ｂ，地理Ｂ，倫理・政治経済のそれぞれに関する知識，考察力，記述力等を評価する。
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース		面接（個人）	小学校教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
教育学部	学校教育教員養成課程	中学校教育コース	文系	国語	高等学校までの国語科（「国語総合」「現代文Ｂ」「古典Ｂ」の範囲）の知識，読解力，思考力及び言語表現能力を評価する。
教育学部	学校教育教員養成課程	中学校教育コース	文系	地歴・公民	世界史Ｂ，日本史Ｂ，地理Ｂ，倫理・政治経済のそれぞれに関する知識，考察力，記述力等に加え，共通論述問題に関しては理解力，論理的思考力をも評価する。
教育学部	学校教育教員養成課程	中学校教育コース	文系	面接（個人）	国語科教育，社会科教育又は英語科教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
教育学部	学校教育教員養成課程	中学校教育コース	理系	面接（個人）	数学教育又は理科教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
教育学部	学校教育教員養成課程	中学校教育コース	実技系	実技検査（体育）	出題する領域のスポーツや運動に関する基礎的及び応用的な実践能力と技能を評価する。
教育学部	学校教育教員養成課程	中学校教育コース	実技系	面接（個人）	保健体育科教育及びスポーツ教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。

学部名・教科名				採点・評価基準
教育学部	学校教育教員養成課程	幼児教育コース	国語	高等学校までの国語科（「国語総合」の範囲）の知識，読解力，思考力及び言語表現能力を評価する。
			地歴・公民	世界史Ｂ，日本史Ｂ，地理Ｂ，倫理・政治経済のそれぞれに関する知識，考察力，記述力等を評価する。
			面接（個人）	幼児教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		特別支援教育コース	国語	高等学校までの国語科（「国語総合」の範囲）の知識，読解力，思考力及び言語表現能力を評価する。
			地歴・公民	世界史Ｂ，日本史Ｂ，地理Ｂ，倫理・政治経済のそれぞれに関する知識，考察力，記述力等を評価する。
			面接（個人）	特別支援教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
経済学部	総合経済学科	ペーパー・インタビュー		アドミッション・ポリシーに基づき，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。
医学部	医学科	面接（個人）		志願調書を参考に，以下の項目を評価する。 ①応用力（問題解決力）②意欲（積極性）③協調性 ④総合能力
	保健学科	面接（個人又はグループ）		志望動機，コミュニケーション能力等から医療技術者としての適性を判断する。 評価は点数化する。
歯学部	歯学科	面接（個人）		アドミッション・ポリシーに基づき，志願調書を参考に，志望動機，意欲，目的意識，コミュニケーション能力，協調性等を総合的に判断する。点数化せず，段階評価する。
薬学部	薬学科	ペーパー・インタビュー		アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，コミュニケーション能力，協調性等から薬剤師としての適性を評価する。評価は点数化する。
	薬科学科	ペーパー・インタビュー		アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，自己表現能力，行動力等から創薬研究者・技術者としての適性を評価する。評価は点数化する。
情報データ科学部	情報データ科学科	ペーパー・インタビュー		アドミッション・ポリシーに基づき，主体性，協調性等を評価する。評価は点数化する。
工学部	工学科	ペーパー・インタビュー		アドミッション・ポリシーに基づき，主体性，協調性，実行力等を評価する。評価は点数化する。
環境科学部	環境科学科	ペーパー・インタビュー		環境への関心度，意欲・積極性，思考力等から判断し評価する。 評価は点数化する。
水産学部	水産学科	ペーパー・インタビュー		アドミッション・ポリシーに基づき，主体性，思考力，協調性，学修・研究意欲等を評価する。評価は点数化する。

〔後期日程〕

学部名・教科名			採点・評価基準
全学部	調査書		調査書（調査書に準じるもの及び調査書の代わりに提出された書類を含む。）の各項目から，各学部のアドミッション・ポリシーに記載する求める資質等を評価する。ただし，調査書にあっては，記入担当者の主観で記入する項目の評価は行わない。
多文化社会学部	多文化社会学科	小論文	課題に対する理解，批判的思考力と思考内容を論理的に表現することができる力及び世界の多文化状況に関する関心と理解を評価する。
		ペーパー・インタビュー	多文化状況への興味・関心，主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。
経済学部	総合経済学科	小論文	基礎学力，論理的思考力，コミュニケーション力等を評価する。
		ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。
医学部	保健学科	小論文	一部英語の読解力を含み，論理的思考力，論文構成力等をみる。
		面接（個人）	志望動機，勉学意欲，コミュニケーション能力，社会的関心等から医療技術者としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
歯学部	歯学科	小論文	独創力，論理的思考力，基礎的学力，論文構成力等をみる。
		面接（個人）	アドミッション・ポリシーに基づき，志願調書を参考に，志望動機，意欲，目的意識，コミュニケーション能力，協調性等を総合的に判断する。点数化せず，段階評価する。
薬学部	薬学科	総合問題	高等学校の学習一般を前提とし，筆記を主体とした試験であり，考察力，論理的思考力，理解力，記述力，表現力等を総合的に問う。
		面接（個人）	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，コミュニケーション能力，協調性等から薬剤師としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
	薬科学科	総合問題	高等学校の学習一般を前提とし，筆記を主体とした試験であり，考察力，論理的思考力，理解力，記述力，表現力等を総合的に問う。
		ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，自己表現能力，行動力等から創薬研究者・技術者としての適性を評価する。評価は点数化する。
情報データ科学部	情報データ科学科	数学	高等学校の学習一般（数学）を前提とした筆記試験であり，成績を点数評価する。 ・出題範囲 ５科目（「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数Ａ」，「数Ｂ（数列・ベクトル）」）を出題範囲とする。ただし，出題範囲に「数Ｂ（確率分布と統計的な推測）」を加え，選択問題として出題する。 ・成績評価 情報データ科学部で学ぶ資質や適性を基礎学力で問う。
		ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき，主体性，協調性等を評価する。評価は点数化する。
工学部	工学科	総合問題	高等学校の学習一般（数学，物理，化学）を前提とした筆記試験であり，数学（基本的な計算問題を主とする）２問，物理２問，化学２問の計６問からその場で任意の４問を選択する方式とし，成績を点数評価する。 ・出題範囲 数学：数Ⅰ，数Ａ，数Ⅱ，数Ｂ，数Ⅲ。 物理：「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。 化学：「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。 ・成績評価 工学部で学ぶ資質や適性を基礎学力で問う。
		ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき，主体性，協調性，実行力等を評価する。評価は点数化する。

学部名・教科名			採点・評価基準
環境科学部	環境科学科	小論文	基礎的学力，読解力，記述力，考察力，論理的思考力などを評価の対象とする。
		面接（個人）	環境への関心度，意欲・積極性，思考力等から判断し評価する。評価は点数化する。
水産学部	水産学科	総合問題	高等学校の学習一般を前提とし，筆記を主体とした試験であり，考察力，論理的思考力，理解力，記述力，表現力等を総合的に問う。
		面接（個人）	志望動機，学部への関心，将来展望，高校生活等についての質疑応答から，入学への関心度，学力素養について総合的に評価する。各面接員の評価を平均して点数化する。

採点・評価基準〔総合型選抜〕

学部		区分	採点・評価基準
多文化社会学部	多文化社会学科	総合型選抜Ⅰ（一般枠）	１．第１次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等を評価する。 ２．第２次選考 個人面接（日本語及び英語による。）及び筆記試験（論理的思考能力と洞察力（観察力）を問う。）を課し，評価する。 配点は，個人面接５０点，筆記試験１００点である。
		総合型選抜Ⅰ（グローバル枠）（国際バカロレア枠）	１．第１次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等（グローバル枠については，学校教育プログラムの概要及び所定の様式による志願者の課題研究報告書を含む。）を評価する。 ２．第２次選考 個人面接（日本語及び英語による。）及び筆記試験（論理的思考能力と洞察力（観察力）を問う。）を課し，評価する。 配点は，個人面接５０点，筆記試験１００点である。
教育学部	学校教育教員養成課程	総合型選抜Ⅱ	１．第１次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等を評価する。 ２．第２次選考 面接（自己表現を含む。）では，個人面接時の自己表現に関するやり取りをとおして，教職への志望の強さ，主体的な学修意欲，教育への関心等を評価する。 配点は，大学入学共通テスト９００点，面接２００点である。
経済学部	総合経済学科	総合型選抜Ⅰ	１．第１次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書により，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。 ２．第２次選考 課題論文により，基礎的学力，論理的思考力，コミュニケーション力等を評価し，個人面接により，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。 配点は，課題論文５０点，個人面接５０点である。
		総合型選抜Ⅱ	１．第１次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書により，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。 ２．第２次選考 大学入学共通テストにより，基礎的学力，論理的思考力，コミュニケーション力等を評価し，個人面接により，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。 配点は，大学入学共通テスト５０点，個人面接５０点である。

<table>
<tr><th colspan="2">学部</th><th>区分</th><th>採点・評価基準</th></tr>
<tr><td rowspan="2">工学部</td><td rowspan="2">工学科</td><td>総合型選抜Ⅰ・A</td><td rowspan="2">１．第１次選考
自己推薦書及び調査書を点数化する。
自己推薦書では，志望する理由についての記述内容を総合的に評価する。
調査書では，①各科目の学習成績の状況（評定平均値），②出欠の記録，③「指導上参考になる諸事項」または「備考」の欄等に記載された諸活動（生徒会活動，各種オリンピック，チャレンジ，グランプリ等への参加活動等）の記録を点数化する。なお，区分Ｂの受験者については，③にジュニアマイスター顕彰を含める。
２．第２次選考
⑴ 適性評価
個人面接（口述試験）を行うとともにコースによっては課題作文を課す。志望動機及び志望コースで学ぶ適性（アドミッション・ポリシーに対する適性）を，分野関心度，基礎知識，論理的思考力，理解力，日本語による表現力，発想の豊かさ等の観点から，総合的に評価する。
⑵ 基礎学力評価
個人面接（口述試験）又は基礎学力テスト（コースによってはそれぞれを組合せる）で，教科に関する基礎学力や，志望コースの専門分野に関連する理科の科目等の基礎学力を総合的に評価する。調査書の各科目の学習成績の状況（評定平均値）も総合評価の参考にする。
配点は，適性評価１００点，基礎学力評価１００点である。</td></tr>
<tr><td>総合型選抜Ⅰ・B</td></tr>
<tr><td>水産学部</td><td>水産学科</td><td>総合型選抜Ⅰ</td><td>１．第１次選考
自己推薦書，諸活動の記録及び調査書を点数化する。
２．第２次選考
課題論文，小テスト（論理的思考能力及び英語に関する基礎学力を問う）及び面接の評価を点数化する。
面接は個人面接で行い，志望動機，学部への関心，将来展望，高校生活等についての質疑応答から，入学への関心度，学力素養について総合的に評価する。
配点は，課題論文２０点，小テスト４０点，面接４０点である。</td></tr>
</table>

採点・評価基準〔学校推薦型選抜〕

学部名・教科名				採点・評価基準
教育学部・学校教育教員養成課程	小学校教育コース	学校推薦型A	小論文	課題に対する理解力，考察力，論理的思考力，記述力等を評価する。
			面接（個人）	調査書，志望理由書，推薦書等の出願書類を参考に，地域とともにすすめる小学校教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		学校推薦型B	小論文	課題に対する理解力，考察力，論理的思考力，記述力等を評価する。
			面接（個人）	調査書，志望理由書，推薦書等の出願書類を参考に，離島における教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
	中学校教育コース	文系	小論文	課題に対する理解力，考察力，論理的思考力，記述力等を評価する。
			面接（個人）	調査書，志望理由書，推薦書等の出願書類を参考に，国語科教育，社会科教育又は英語科教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		理系	面接（個人）	調査書，志望理由書，推薦書等の出願書類を参考に，数学教育又は理科教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，併せて，数学の教科に関する知識，理解力，数理的思考能力等又は理科の教科に関する知識と能力を口頭試問（理科においては観察，実験に関する簡単な操作を含む。）し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
			調査書	学業成績を点数化する。
	幼児教育コース		面接（個人）	調査書，志望理由書，推薦書等の出願書類を参考に，幼児教育に関する問題意識，コミュニケーション能力，表現活動に対する体験や関心等から，教育者を目指すにあたっての適性を総合的に判断する。
	特別支援教育コース		小論文	課題に対する理解力，考察力，論理的思考力，記述力等を評価する。
			面接（個人）	調査書，志望理由書，推薦書等の出願書類を参考に，地域とともにすすめる特別支援教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
経済学部	総合経済学科	小論文（英語の問題を含む）		基礎的学力，論理的思考力，コミュニケーション力等を評価する。
		面接（個人）		調査書，推薦書等の出願書類を参考に，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。
医学部	医学科	調査書・推薦書・志望理由書		調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面接（個人）		推薦書・志望理由書を参考に，以下の項目を評価する。 ①応用力（問題解決力）　②意欲（積極性）　③協調性　④総合能力
	保健学科	小論文		英語を含む論理的思考力，論文構成力等をみる。
		調査書・推薦書・志望理由書		調査書の学業成績及び他の特記事項（調査書記入担当者の主観で記入する箇所は除く。），推薦書並びに志望理由書から，思考力等，主体性等を判断する。評価は点数化する。
		面接		志望動機，勉学意欲，将来展望，社会的関心等の他，提示された課題についてグループ討議（離島看護師推薦枠においては個人面接）を行い，医療技術者としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。

学部名・教科名			採　点　・　評　価　基　準
歯学部	歯学科	小　論　文	基礎的学力，論理的思考力，論文構成力，独創力等を見る。
		調査書・推薦書・志望理由書	調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面　接（個　人）	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，コミュニケーション能力，協調性等から歯科医師としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する
薬学部	薬学科	調査書・推薦書・志望理由書	調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面　接（個　人）	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，コミュニケーション能力，協調性等から薬剤師としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
	薬科学科	調査書・推薦書・志望理由書	調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面　接（個　人）	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，自己表現能力，行動力等から研究者としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
情報データ科学部	学校推薦型選抜Ⅰ	面　接（口述試験）（個　人）	複数の面接員により実施する。調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学習意欲，基礎知識，社会性，修学状況等についての質疑応答及び数学・情報関連科目・英語の口述試験によって適性と基礎学力をそれぞれ点数化する。英語は基礎的な短文の音読・読解・会話で評価する。数学の範囲は数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数Bの全般とし，情報関連科目は情報技術検定程度の基礎学力を評価する。調査書の各科目の学習成績の状況（評定平均値）も総合評価の参考にする。
	学校推薦型選抜Ⅱ	課 題 作 文	分野関心度，論理的思考力，表現力，発想の豊かさ等の観点から総合的に評価する。
		面　接（個　人）	複数の面接員により実施する。調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学習意欲，基礎知識，社会性，修学状況等及び課題作文についての質疑応答によって適性を点数化する。調査書の各科目の学習成績の状況（評定平均値）も総合評価の参考にする。
工学部	工学科	面　接（個　人）	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，コースに対する関心度，発想の豊かさ，勉学意欲，将来展望等について総合的に評価する。調査書及び志望理由書も総合評価の参考にする。
環境科学部	学校推薦型選抜Ⅱ①	面　接（個　人）	調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，環境への関心度，意欲・積極性，思考力等から判断し評価する。 評価は点数化する。
		調 査 書	学業成績を点数化する。
	学校推薦型選抜Ⅱ②	面　接（個　人）	調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，環境への関心度，意欲・積極性，思考力等から判断し評価する。 評価は点数化する。
		調 査 書	学業成績を点数化する。
水産学部	水産学科	面　接（個　人）	調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学部への関心，将来展望，高校生活等について質疑応答及び学力素養に関わる口頭による試問を行い，入学への関心度と学力素養について総合的に評価する。

採点・評価基準〔帰国子女入試〕

学部名・教科名		採　点　・　評　価　基　準
多文化社会学部	面　　接 （個 人）	複数の面接員により行う。 日本語及び英語により実施し，提出された書類を参考に，志望動機，勉学意欲，思考力，英語能力等を総合的に判断する。
工学部	面　　接 （個 人）	複数の面接員により行う。提出された書類（成績証明書，志望理由書，履歴書，TOEFL等の成績）を参考に，英語能力並びに志望動機，勉学意欲，基礎知識，社会性，修学意欲等の評価項目に従い100点満点で点数化する。
水産学部	面　　接 （個 人）	複数の面接員により行う。成績通知書を含む提出書類を参考に志望動機，学部への関心，将来展望，学力素養について総合的に評価し10点満点で点数化する。
	小　論　文	課題に対する理解力，考察力，論理的思考力及び記述力等を評価する。 ５点満点で点数化し，複数の評価者の平均点を得点とする。

採点・評価基準〔社会人入試〕

学部名・教科名			採　点・評　価　基　準
経済学部		小 論 文	基礎的学力，論理的思考力，コミュニケーション力等を評価する。配点80点。
		面　　接 （個 人）	調査書，志望理由書，推薦書，履歴書，就業証明書など出願書類を参考に，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。配点20点。
医学部	保健学科	小　論　文 （英語の問題を含む。）	論理的思考力，基礎的学力，論文構成力等をみる。配点100点。
		面　　接 （個 人）	調査書，志望理由書，履歴書など出願書類を参考に実施し，社会人経験，志望動機，勉学意欲，将来展望等から医療技術者としての適性を総合的に判断する。配点100点。

採点・評価基準〔外国人留学生入試〕

学 部 名 ・ 教 科 名				採　点　・　評　価　基　準
多文化社会学部			面接 （個人）	複数の面接員により行う。 日本語及び英語により実施し，提出された書類（TOEFL等の成績，日本留学試験の成績通知書等）を参考に，日本語運用能力並びに志望動機，勉学意欲，思考力，英語能力等を総合的に判断する。
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	面接 （個人）	志望理由，学修・研究意欲，基礎的知識を中心に評価する。
		中学校教育コース　文　系	面接 （個人）	国語科教育，社会科教育又は英語科教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		中学校教育コース　理　系	面接 （個人）	数学教育又は理科教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		中学校教育コース　実技系	面接 （個人）	保健体育科教育及びスポーツ教育に関する熱意，意欲，目的意識等を評価し，教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		幼児教育コース	面接 （個人）	志望理由，学修・研究意欲，基礎的知識，思考力等を中心に評価する。
		特別支援教育コース	面接 （個人）	志望理由，学修・研究意欲，基礎的知識を中心に評価する。

学部名・教科名			採点・評価基準
経済学部		小論文	基礎的学力，論理的思考力，コミュニケーション力等を評価する。
経済学部		面接（個人）	修了（見込）証明書，成績証明書，TOEFL iBT（Test Date スコアに限る。）又は TOEIC L&R のスコア等を参考に，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。
医学部	医学科	面接（個人）	応用力（問題解決力），意欲（積極性），協調性及び総合能力を評価する。評価は段階評価する。
医学部	保健学科	面接（個人）	志望動機，勉学意欲，将来展望，コミュニケーション能力等を評価する。評価は点数化する。
歯学部		面接（個人）	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，目的意識，コミュニケーション能力，協調性等を総合的に判断する。評価は点数化せず，段階評価する。
薬学部		面接（個人）	複数の面接員が行い，薬学に対する志望動機及び理由，論理性，意欲，科学的知識，適性等を総合的に５段階評価（５～１）して採点する。
情報データ科学部	外国人留学生入試Ａ（一般枠）	小テスト（筆記試験）	高等学校程度の数学（特に代数，微積分，確率・統計）を出題し基礎学力を評価する。
情報データ科学部	外国人留学生入試Ａ（一般枠）	面接（個人）（口述試験）	複数の面接員により行う。英語能力並びに志望動機，勉学意欲，基礎知識，社会性，修学状況等の評価項目に従い点数化する。
情報データ科学部	外国人留学生入試Ｂ（推薦枠）	小テスト（筆記試験）	高等学校程度の数学（特に代数，微積分，確率・統計）を出題し基礎学力を評価する。
情報データ科学部	外国人留学生入試Ｂ（推薦枠）	面接（個人）（口述試験）	複数の面接員により行う。英語能力並びに志望動機，勉学意欲，基礎知識，社会性，修学状況等の評価項目に従い点数化する。
情報データ科学部	外国人留学生入試Ｃ（国際バカロレア枠）	面接（個人）（口述試験）	複数の面接員により行う。英語能力並びに志望動機，勉学意欲，基礎知識，社会性，修学状況等の評価項目に従い点数化する。 また，ＩＢ最終試験６科目の成績評価証明書，志望理由書を点数化し，面接の評価に加算する。
工学部		面接（個人）	複数の面接員により行い，英語能力並びに志望動機，勉学意欲，基礎知識，社会性，修学状況等の評価項目に従い点数化する。ただし，英語能力については TOEFL iBT（Test Date スコアに限る。），改訂版 TOEFL ペーパー版テスト又は TOEIC L&R のスコア等を参考にする。
環境科学部		小論文	課題に対する理解力，考察力等並びに日本語による記述力，表現力等を評価し点数化する。
環境科学部		面接（個人）	日本語の会話能力並びに環境への関心度，意欲・積極性，思考力，英語能力等を評価し点数化する。
水産学部		面接（個人）	複数の面接員により行う。提出された書類（日本留学試験の成績通知書等）を参考に，志望動機，学部への関心，将来展望等についての質疑応答及び学力素養に関わる口頭による試問を行い，入学への関心度と学力素養について総合的に評価する。

※　教育学部の教科及び実技検査（体育）に係る採点・評価基準は一般選抜（前期日程）と同じである。

※　医学部，歯学部，薬学部の教科に係る採点・評価基準は一般選抜（前期日程）と同じである。

合 否 判 定 基 準 〔 一 般 選 抜 〕

〔前期日程〕

学部名	合　否　判　定　基　準
多文化社会学部	(1)　大学入学共通テストの外国語の得点率が75%以上の者第１段階選抜の合格者とする。 (2)　(1)にかかわらず，大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における英語の平均点（リーディングとリスニングの平均点を長崎大学が指定する得点比率に応じて200点満点に換算）を考慮して，(1)の得点率（英語に限る。）を引き下げることがある。 　なお，得点率の見直しの有無及び見直し後の得点率は，令和3年1月22日頃に長崎大学ホームページ（入試情報サイト）で発表する。 (3)　TOEFL iBT 61 点以上（Test Date スコアに限る。），TOEIC L&R 730 点以上，TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000 点以上，実用英語技能検定（英検，英検 CBT 又は英検 S-CBT）準１級以上，IELTS 5.5 以上，GTEC(4技能版）1140 点以上又は TEAP 334 点以上のいずれかのスコア・級を有する者で出願時に申請したものは，大学入学共通テストの外国語の得点を満点として取り扱う。よって第１段階選抜の合格者とする。 (4) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で合格者を決定する。 (5) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。 (6) 批判的・論理的思考力テスト（総合問題）において，評価が著しく低い者は，大学入学共通テスト等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 (7) 面接において，評価が著しく低い者は，大学入学共通テスト等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。（オランダ特別コースのみ）
教育学部	(1) いずれのコース，系も，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で合否を決定する。 　（中学校教育コース理系における合格者の入学後に専攻する教科は，P26「②入学者選抜方法等 イ」の項を参照のこと。） (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。 (3) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点が，原則として 50%未満の者は不合格とする。 (4) 面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。
経済学部	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点により順位づけする。 (2) 配点Ａで 110 位以内にある者をまず合格者とする。次に，配点Ａの合格者を除いた受験者の中から配点Ｂでの高得点順に合格者を決定する。ただし，配点Ａ及びＢにおいて，合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。 (3) ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。
医学部　医学科	(1) 大学入学共通テストの得点，個別学力検査の得点及び面接の得点を総合して，高得点順に合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 　①面接の得点が上位の者 　②個別学力検査の得点が上位の者 　③個別学力検査の数学の得点が上位の者 　④個別学力検査の外国語の得点が上位の者
医学部　保健学科	(1) 大学入学共通テストの得点，個別学力検査等（外国語，面接及び調査書）の成績の総得点で判定し，合格者を決定する。 　ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等（外国語及び調査書）の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 　①個別学力検査の外国語の得点が上位の者 　②大学入学共通テストの総得点が上位の者
歯学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等（数学又は理科，外国語（必須）の２教科，調査書）の得点を総合して，高得点順に合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 　①大学入学共通テストの数学の得点が上位の者 　②大学入学共通テストの外国語の得点が上位の者
薬学部　薬学科 薬学部　薬科学科	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
情報データ科学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 　①個別学力検査等の得点が上位の者 　②個別学力検査等の数学の得点が上位の者 　③大学入学共通テストの数学の得点が上位の者

学部名	合　否　判　定　基　準
工学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。 （合格者のコース決定方法は，P26「②入学者選抜方法等 キ」の項を参照のこと。） (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 ①個別学力検査等の得点が上位の者 ②個別学力検査等の数学の得点が上位の者 ③大学入学共通テストの数学の得点が上位の者
環境科学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。特定科目の成績重視は，行っていない。
水産学部	(1) 大学入学共通テストを資格試験的に利用する。 (2) 個別学力検査等の総得点で順位を決め，高得点順に合格者とする。 （大学入学共通テストの得点は合否判定には利用しない。） ただし，ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には，個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。

〔後期日程〕

学部名		合　否　判　定　基　準
多文化社会学部		(1) 大学入学共通テストの外国語の得点率が80%以上の者第１段階選抜の合格者とする。 (2) (1)にかかわらず，大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における英語の平均点（リーディングとリスニングの平均点を長崎大学が指定する配点比率に応じて200点満点に換算）を考慮して，(1)の得点率（英語に限る。）を引き下げることがある。 なお，得点率の見直しの有無及び見直し後の得点率は，令和3年1月22日頃に長崎大学ホームページ（入試情報サイト）で発表する。 (3) TOEFL iBT 61 点以上（Test Date スコアに限る。），TOEIC L&R 730 点以上，TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000 点以上，実用英語技能検定（英検，英検 CBT 又は英検 S-CBT）準１級以上，IELTS 5.5 以上，GTEC(4技能版）1140 点以上又は TEAP 334 点以上のいずれかのスコア・級を有する者で出願時に申請したものは，大学入学共通テストの外国語の得点を満点として取り扱う。よって第１段階選抜の合格者とする。 (4) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で合格者を決定する。 (5) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。 (6) 小論文又はペーパー・インタビューにおいて，評価が著しく低い者は，大学入学共通テスト等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。
経済学部		(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点により順位づけし，高得点順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。 (3) ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。
医学部	保健学科	(1) 大学入学共通テストの得点，個別学力検査等（小論文，面接及び調査書）の成績の総得点で判定し，合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等（小論文及び調査書）の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 ①小論文の成績が上位の者 ②面接の成績が上位の者
歯学部		(1) 大学入学共通テスト，小論文及び調査書の総得点で順位を決め，高得点順に合格者を決定する。 ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト，小論文及び調査書の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 ①大学入学共通テストの数学の得点が上位の者 ②大学入学共通テストの外国語の得点が上位の者
薬学部	薬学科	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
	薬科学科	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。

学部名	合　否　判　定　基　準
情報データ科学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点が 50%以下の者は不合格とする。 (2) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点が同点の場合は，次の順序で順位を決定する。 ①個別学力検査等の数学の得点が上位の者 ②大学入学共通テストの数学の得点が上位の者
工学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点が 50%以下の者は不合格とする。 (2) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。 （合格者のコース決定方法は，P26「②入学者選抜方法等 キ」の項を参照のこと。） (3) 総得点が同点の場合は，次の順序で順位を決定する。 ①総合問題の得点が上位の者 ②大学入学共通テストの数学の得点が上位の者 ③大学入学共通テストの理科の得点が上位の者
環境科学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
水産学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点で順位を決め，高得点順に合格者とする。 ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テストの成績にかかわらず，不合格とすることがある。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。

合 否 判 定 基 準 〔 総 合 型 選 抜 〕

学部名	区 分	合 否 判 定 基 準 （ 第 2 次 選 考 ）
多文化社会学部	総合型選抜Ⅰ （一般枠）	(1) 筆記試験と面接の得点を総合して，高得点順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。 (3) 筆記試験又は面接において，評価が著しく低い者，あるいは総得点が一定の基準に達していない者については，不合格とすることがある。
	総合型選抜Ⅰ (グローバル枠) (国際バカロレア枠)	
教育学部	総合型選抜Ⅱ	(1) 大学入学共通テスト及び面接の総得点で合否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。 (3) 面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テストの成績にかかわらず，不合格とすることがある。
経済学部	総合型選抜Ⅰ	(1) 課題論文及び個人面接の総得点により順位づけし，高得点順に合格者を決定する。ただし，課題論文又は個人面接のいずれかの点数が著しく低い者については，個別に審査して合否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
	総合型選抜Ⅱ	(1) 大学入学共通テスト及び個人面接の総得点により順位づけし，高得点順に合格者を決定する。ただし，大学入学共通テスト又は個人面接のいずれかの点数が著しく低い者については，個別に審査して合否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
工学部	総合型選抜Ⅰ・A	適性評価と基礎学力評価の合計点が１４０点以上である者を対象に，合計点の高い順に合格者を決定する。ただし，適性評価の点数が著しく低い場合は，不合格とする。
	総合型選抜Ⅰ・B	
水産学科	総合型選抜Ⅰ	課題論文，小テスト及び面接の総得点により順位づけし，高得点順に合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，課題論文，小テストの成績にかかわらず，不合格とすることがある。

合否判定基準〔学校推薦型選抜〕

<table>
<tr><th colspan="2">学部名</th><th>合　否　判　定　基　準</th></tr>
<tr><td colspan="2">教育学部</td><td>(1) 各コース・系が指定する大学入学共通テスト及び検査の総合計の得点率が，原則として 60%以上の者について総得点で合否を決定する。
（中学校教育コースにおいては，出願時に届け出た入学後に専攻を希望する教科ごとに合格者を決定する。）
(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
(3) 面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。</td></tr>
<tr><td colspan="2">経済学部</td><td>(1) 小論文及び面接の総得点により順位づけし，高得点順に合格者を決定する。ただし，小論文又は面接のいずれかの点数が著しく低い者については個別に審査して合否を決定する。
(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">医学部</td><td>医学科</td><td>(1) 【学校推薦型選抜ⅡＡ／Ｂ】
① 高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績及び面接の評価を総合して合格者を決定する。
② 出願時に届け出た第１希望及び第２希望に基づき，第１希望を優先して，次のように合格者を決定する。
まず，第１希望について，①の総得点の高い順に合格者を決定する。第１希望の合格者で募集人員に満たない場合は，その不足した人員を第２希望の受験者を対象に①の総得点の高い順に合格者を決定する。
③ 面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。
【学校推薦型選抜ⅡＣ】
高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績及び面接の評価を総合して合格者を決定する。
ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。
【学校推薦型選抜ⅡＤ】
高等学校長等から提出された調査書，推薦書，本人自筆の志望理由書，大学入学共通テストの成績，日本語による面接及び英語による面接の評価を総合して合格者を決定する。
ただし，日本語及び英語による面接のいずれかの評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。
(2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。
① 面接（学校推薦型選抜ⅡＤにおいては，日本語による面接）の得点が上位の者
② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の得点が上位の者
③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者</td></tr>
<tr><td>保健学科</td><td>(1) 大学入学共通テスト，小論文，面接及び調査書・推薦書・志望理由書の成績の総得点で判定し，合格者を決定する。
ただし，小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者については，個別に審査して合否を決定する。
また，学校推薦型選抜①：一般推薦枠にあっては，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として 60%に満たない場合は不合格とする。
(2) 総得点が同点の場合は，小論文の成績を優先し，順位を決定する。</td></tr>
<tr><td>歯学部</td><td>歯学科</td><td>(1) 小論文，調査書，推薦書，志望理由書，面接及び大学入学共通テストとの総得点で決定する。
ただし，大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として 70%に満たない場合，不合格とする。
また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。
(2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。
① 大学入学共通テストの総合計の得点が上位の者
② 小論文の得点が上位の者
③ 面接の得点が上位の者</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">学部名</th><th>合　否　判　定　基　準</th></tr>
<tr><td rowspan="2">薬学部</td><td>薬学科</td><td rowspan="2">(1) 調査書，推薦書，志望理由書，大学入学共通テスト及び面接の総得点で決定する。
ただし，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として薬学科は 80%，薬科学科は 70%に満たない場合，不合格とする。
また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。
(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。</td></tr>
<tr><td>薬科学科</td></tr>
<tr><td rowspan="2">情報データ科学部</td><td>学校推薦型選抜Ⅰ</td><td>(1) 提出された書類等を参考にしつつ，面接（口述試験）の成績の得点で判定し，合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合は，不合格とする。
(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。</td></tr>
<tr><td>学校推薦型選抜Ⅱ</td><td>(1) 大学入学共通テストの成績，課題作文及び面接の成績の総得点で判定し，合格者を決定する。
(2) 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，60%未満の者は不合格とする。また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とする。
(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。</td></tr>
<tr><td>工学部</td><td>工学科</td><td>(1) 大学入学共通テスト指定教科・科目及び面接の総得点で合格者を決定する。ただし，総合計の得点率が，原則として 60%未満の者は不合格とする。また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テストの成績にかかわらず，不合格とする。
(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">環境科学部</td><td>学校推薦型選抜Ⅱ①</td><td>(1) 大学入学共通テストの得点，調査書の評価及び面接の評価の合計点を高得点順に序列化し，合格者を決定する。
(2) 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が原則として 60%未満の者は不合格とする。
(3) 面接の評価が 50 点以下の者は不合格とする。
(4) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。</td></tr>
<tr><td>学校推薦型選抜Ⅱ②</td><td>(1) 大学入学共通テストの得点，調査書の評価及び面接の評価の合計点を高得点順に序列化し，合格者を決定する。
(2) 大学入学共通テスト，調査書及び面接の総合計の得点率が原則として 60%未満の者は不合格とする。
(3) 大学入学共通テストの最高得点科目の得点率が原則として 60%未満の者は不合格とする。
(4) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。</td></tr>
<tr><td>水産学部</td><td>水産学科</td><td>(1) 大学入学共通テストの得点及び面接の評価の合計点を高得点順に並べ，合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，個別に審査して合否を決定する。
(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。</td></tr>
</table>

合否判定基準〔帰国子女入試〕

学部名	合　否　判　定　基　準
多文化社会学部	(1)　面接の得点率が 70%以上の者を対象に，得点の高い順に合格者を決定する。 (2)　合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
工学部	(1)　面接の得点が 70 点以上の者を対象に，得点の高い順に志望コースごとの合格者を決定する。 (2)　面接においては，TOEFL iBT（Test Date スコアに限る。），改訂版 TOEFL ペーパー版テスト又は TOEIC L&R の成績も評価する。 (3)　合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
水産学部	面接と小論文の双方とも得点が 60%以上の者について，得点の高い順に合格者とする。

合否判定基準〔社会人入試〕

学部名		合　否　判　定　基　準
経済学部		(1) 小論文及び面接の総得点により順位づけし，高得点順に合格者を決定する。ただし，小論文又は面接のいずれかの点数が著しく低い者については個別に審査して合否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
医学部	保健学科	(1) 提出された書類等を参考にしつつ，小論文及び面接の成績の総得点で判定し，合格者を決定する。ただし，小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者，あるいは総得点が一定の基準に達していない者については個別に審査して合否を決定する。 (2) 総得点が同点の場合は，小論文の成績を優先し順位を決定する。

合否判定基準〔外国人留学生入試〕

学部名		合　否　判　定　基　準
多文化社会学部		提出された書類（TOEFL 等の成績，日本留学試験の成績通知書等）及び面接の得点を総合して，合格者を決定する。
教育学部		(1) 小学校教育コース，幼児教育コース及び特別支援教育コースは，面接の結果と，提出された資料（日本留学試験の成績通知書）を参考に，総合的に合格者を決定する。 (2) 中学校教育コースは，個別学力検査等と日本留学試験の総得点で合否を決定する。 （中学校教育コース文系及び理系においては，出願時に届け出た入学後に専攻を希望する教科ごとに合格者を決定する。） (3) 中学校教育コースにおいて，合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。 (4) 面接の評価が著しく低い場合には，日本留学試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。
経済学部		(1) 日本留学試験（100 点），小論文（40 点）及び面接（60 点）の総得点により順位づけし，高得点順に合格者を決定する。ただし，小論文又は面接のいずれかの点数が著しく低い者については個別に審査して合否を決定する。 (2) 面接においては TOEFL iBT（Test Date スコアに限る。）又は TOEIC L&R の成績も評価する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
医学部	医学科	日本留学試験，個別学力検査（数学・理科・外国語）の得点及び面接の評価を総合して，合格者を決定する。

学部名	合　否　判　定　基　準
医学部 保健学科	日本留学試験，個別学力検査（外国語）及び面接の得点を総合して，合格者を決定する。
歯学部	日本留学試験，個別学力検査（数学又は理科，外国語（必須）の２教科）の得点及び面接の評価を総合して，合格者を決定する。
薬学部	日本留学試験，個別学力検査（数学・理科・外国語）の得点及び面接の試験結果を総合的に評価して合格者を決定する。
情報データ科学部	外国人留学生入試Ａ（一般枠） (1) 日本留学試験（100 点），小テスト（100 点）及び面接（100 点）の得点を総合し，総合得点率が 60%以上の者を対象に，合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合は，不合格とする。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
	外国人留学生入試Ｂ（推薦枠） (1) 出願書類（成績証明書，志望理由書）（100 点），小テスト（100 点）及び面接（100 点）の得点を総合し，総合得点率が 60%以上の者を対象に，合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合は，不合格とする。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
	外国人留学生入試Ｃ（国際バカロレア枠） (1) 出願書類（ＩＢ最終試験６科目の成績評価証明書，志望理由書）（100 点）及び面接（100 点）の得点を総合し，合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合は，不合格とする。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
工学部	(1) 日本留学試験（100 点）及び面接（200 点）の得点を合計し，総合計の得点率が 70%以上の者を対象に，総得点の高い順に志望コースごとの合格者を決定する。 (2) 面接においては，TOEFL iBT（Test Date スコアに限る。），改訂版 TOEFL ペーパー版テスト又は TOEIC L&R の成績も評価する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
環境科学部	(1) 日本留学試験，小論文及び面接の総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。 (3) 小論文の配点は 100 点とし，得点が 50 点未満の者は不合格とする。 (4) 面接の配点は 150 点とし，原則として 50 点未満の者は不合格とする。
水産学部	面接員による評点を合計し，高得点順に並べる。合計点が満点の 70%以上の者を対象にして，上位者から合格者とする。

10. 令和２年度長崎大学入学者選抜状況

学部	日程・学科等				募集人員	志願者	受験者 A	合格者 B	競争率 A/B	辞退者	追加合格者	入学者	男女別		新卒既卒別			地域別		
													男	女	新卒	既卒	その他	県内	県外	九州・沖縄
多文化社会	前期日程		国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース		68	148	140	79	1.8	9	0	70	20	50	67	3	0	15	55	55
						6	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			オランダ特別コース		7	10	9	7	1.3	0	0	7	0	7	5	2	0	1	6	5
						1	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計		75	165	149	86	1.7	9	0	77	20	57	72	5	0	16	61	60
	後期日程		国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース		10	100	23	12	1.9	2	0	10	2	8	9	1	0	1	9	8
						0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ＡＯⅠ	一般枠	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース		8	7	7	5	1.4	0	0	5	1	4	4	1	0	3	2	4
			オランダ特別コース		2	2	2	2	1.0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	2	0
		グローバル・国際バカロレア枠	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース		4	6	6	4	1.5	0	0	4	0	4	4	0	0	1	3	4
			オランダ特別コース		1	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計			15	15	15	11	1.4	0	0	11	1	10	10	1	0	4	7	8
	帰国子女				若干	2	2	2	1.0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0
	外国人留学生				若干	8	6	3	2.0	1	0	2	0	2	0	0	2	0	2	0
	合計				100	290	195	114	1.7	13	0	101	24	77	92	7	2	21	80	76
教育	前期日程	学校教育教員養成課程	小学校教育コース		69	144	137	69	2.0	2	0	67	23	44	56	11	0	33	34	60
			中学校教育コース	文系	15	45	45	15	3.0	0	0	15	8	7	13	2	0	7	8	14
				理系	16	29	27	16	1.7	3	0	13	6	7	10	3	0	8	5	10
				実技系	4	26	25	4	6.3	0	0	4	3	1	4	0	0	4	0	4
			幼児教育コース		10	30	30	10	3.0	0	0	10	0	10	10	0	0	6	4	10
			特別支援教育コース		7	55	51	7	7.3	0	0	7	1	6	5	1	1	5	2	5
		小計			121	329	315	121	2.6	5	0	116	41	75	98	17	1	63	53	103
	後期日程	学校教育教員養成課程	小学校教育コース		2	39	22	2	11.0	0	0	2	1	1	2	0	0	2	0	2
			特別支援教育コース		3	50	19	6	3.2	0	0	6	0	6	6	0	0	4	2	4
		小計			5	89	41	8	5.1	0	0	8	1	7	8	0	0	6	2	6
	推薦Ⅰ	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	推薦A	20	65	65	20	3.3	0	0	20	1	19	20	0	0	7	13	20
				推薦B	5	5	5	5	1.0	0	0	5	1	4	5	0	0	5	0	5
			中学校教育コース	文系	9	31	31	9	3.4	0	0	9	1	8	9	0	0	7	2	9
				理系	5	11	11	5	2.2	0	0	5	2	3	5	0	0	5	0	5
				実技系	1	4	4	1	4.0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0
			幼児教育コース		5	22	22	5	4.4	0	0	5	0	5	5	0	0	2	3	5
			特別支援教育コース		4	14	14	4	3.5	0	0	4	1	3	4	0	0	2	2	4
		小計			49	152	152	49	3.1	0	0	49	7	42	49	0	0	28	21	48
	ＡＯⅠ	学校教育教員養成課程	小学校教育コース		4	50	50	4	12.5	0	0	4	1	3	4	0	0	2	2	3
			特別支援教育コース		1	6	6	1	6.0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0
		小計			5	56	56	5	11.2	0	0	5	1	4	5	0	0	2	3	3
	外国人留学生				若干	3	2	2	1.0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	2	0
	合計				180	629	566	185	3.1	5	0	180	50	130	160	17	3	99	81	160
経済	前期日程				190	449	437	211	2.1	15	0	196	130	66	157	39	0	64	132	187
	後期日程				40	219	80	40	2.0	7	0	33	21	12	26	7	0	8	25	33
	推薦Ⅰ				20	26	26	20	1.3	0	0	20	8	12	20	0	0	5	15	16
	社会人		11月期		40	90	89	46	1.9	17	6	35	24	11	30	5	0	13	22	24
			3月期		20	29	28	25	1.1	0	0	25	15	10	22	3	0	8	17	17
			小計		60	119	117	71	1.6	17	6	60	39	21	52	8	0	21	39	41
	ＡＯⅠ		実践力枠		5	44	44	5	8.8	0	0	5	2	3	5	0	0	3	2	5
			グローバル枠		10	17	17	10	1.7	0	0	10	4	6	9	1	0	8	2	9
			小計		15	61	61	15	4.1	0	0	15	6	9	14	1	0	11	4	14
	外国人留学生				若干	33	25	10	2.5	3	0	7	2	5	0	0	7	0	7	0
	合計				325	907	746	367	2.0	42	6	331	206	125	269	55	7	109	222	291
医学	前期日程	医学科			76	284	257	79	3.3	1	1	79	63	16	22	56	1	17	62	58
						0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		保健学科	看護学専攻		48	106	101	53	1.9	7	4	50	2	48	42	8	0	21	29	44
			理学療法学専攻		10	48	44	10	4.4	0	0	10	5	5	9	1	0	2	8	4
			作業療法学専攻		10	30	27	12	2.3	1	0	11	1	10	9	2	0	2	9	7
		小計			144	468	429	154	2.8	9	5	150	71	79	82	67	1	42	108	113
	後期日程	保健学科	看護学専攻		10	159	55	11	5.0	2	1	10	0	10	8	2	0	6	4	10
			理学療法学専攻		5	56	33	5	6.6	2	2	5	2	3	5	0	0	0	5	0
			作業療法学専攻		5	51	16	5	3.2	0	0	5	3	2	4	1	0	0	5	2
		小計			20	266	104	21	5.0	4	3	20	5	15	17	3	0	6	14	12
	推薦	医学科推薦Ⅱ	推薦A		15	22	21	14	1.5	0	0	14	8	6	12	2	0	13	1	14
			推薦B		15	35	33	15	2.2	0	0	15	9	6	11	4	0	15	0	15
			推薦C(佐賀県枠)		2	7	7	2	3.5	0	0	2	1	1	1	1	0	0	2	2
			推薦C(宮崎県枠)		2	5	5	2	2.5	0	0	2	1	1	0	2	0	1	1	2
			推薦D		10	27	25	8	3.1	0	0	8	3	5	3	5	0	2	6	3
		保健学科推薦Ⅰ	一般推薦枠	看護学専攻	8	40	40	8	5.0	0	0	8	1	7	8	0	0	6	2	8
				理学療法学専攻	2	16	16	2	8.0	0	0	2	1	1	2	0	0	1	1	2
				作業療法学専攻	2	6	6	2	3.0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	2	2
			離島看護師推薦枠	看護学専攻	2	5	5	2	2.5	0	0	2	0	2	2	0	0	2	0	2
		小計			58	163	158	55	2.9	0	0	55	24	31	41	14	0	40	15	50
	社会人	保健学科	看護学専攻		2	1	1	1	1.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			理学療法学専攻		1	1	1	1	1.0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1
			作業療法学専攻		1	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計			4	2	2	2	1.0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1
	外国人留学生				若干	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計				226	899	693	232	3.0	14	8	226	101	125	140	85	1	89	137	176

学部	日程・学科等				募集人員	志願者	受験者 A	合格者 B	競争率 A/B	辞退者	追加合格者	入学者	男女別 男	男女別 女	新卒既卒別 新卒	新卒既卒別 既卒	新卒既卒別 その他	地域別 県内	地域別 県外	地域別 九州・沖縄
歯学	歯学科	前期日程			33	131	112	35	3.2	2	2	35	18	17	10	25	0	5	30	11
		後期日程			7	85	31	7	4.4	2	2	7	3	4	3	4	0	0	7	2
						0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ＡＯⅡ			10	38	38	8	4.8	0	0	8	2	6	2	6	0	2	6	3
		外国人留学生			若干	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計				50	254	181	50	3.6	4	4	50	23	27	15	35	0	7	43	16
薬学	前期日程	薬学科			30	89	80	31	2.6	0	0	31	15	16	16	14	1	4	27	19
		薬科学科			21	61	54	36	1.5	8	0	28	16	12	20	8	0	4	24	19
		小計			51	150	134	67	2.0	8	0	59	31	28	36	22	1	8	51	38
	後期日程	薬学科			6	84	21	10	2.1	1	0	9	6	3	3	6	0	1	8	5
						15	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		薬科学科			15	109	32	26	1.2	12	0	14	9	5	3	11	0	2	12	11
		小計			21	208	53	36	1.5	13	0	23	15	8	6	17	0	3	20	16
	推薦Ⅱ	薬学科			4	24	17	4	4.3	0	0	4	0	4	4	0	0	2	2	4
		薬科学科			4	3	3	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計			8	27	20	4	5.0	0	0	4	0	4	4	0	0	2	2	4
	外国人留学生				若干	1	1	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計				80	386	208	107	1.9	21	0	86	46	40	46	39	1	13	73	58
情報データ科学	情報データ科学科	前期日程			70	190	174	85	2.0	2	0	83	69	14	60	23	0	34	49	75
		後期日程			15	143	55	15	3.7	2	0	13	12	1	5	8	0	3	10	10
		推薦	推薦Ⅰ		5	6	6	5	1.2	0	0	5	5	0	5	0	0	3	2	4
			推薦Ⅱ		10	25	24	10	2.4	0	0	10	7	3	10	0	0	7	3	10
			小計		15	31	30	15	2.0	0	0	15	12	3	15	0	0	10	5	14
		外国人留学生	Ａ（一般枠）		5	11	8	4	2.0	0	0	4	3	1	0	0	4	0	4	0
			Ｂ（推薦枠）		5	2	1	1	1.0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0
			Ｃ（国際バカロレア枠）		若干	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計		10	13	9	5	1.8	0	0	5	4	1	0	0	5	0	5	0
	合計				110	377	268	120	2.2	4	0	116	97	19	80	31	5	47	69	99
工学	前期日程	工学科			221	455	426	256	1.7	17	0	239	208	31	185	54	0	75	164	212
	後期日程				50	280	92	55	1.7	15	0	40	32	8	34	6	0	14	26	35
	ＡＯ	ＡＯⅠ	Ａ	電気電子工学コース	4	13	13	5	2.6	0	0	5	5	0	4	1	0	3	2	5
				構造工学コース	5	19	19	5	3.8	0	0	5	3	2	4	1	0	2	3	5
				社会環境デザイン工学コース	10	17	17	11	1.5	0	0	11	8	3	10	1	0	5	6	11
				化学・物質工学コース	4	5	5	4	1.3	0	0	4	2	2	3	1	0	4	0	4
			Ｂ	機械工学コース	6	6	6	6	1.0	0	0	6	6	0	6	0	0	6	0	6
				電気電子工学コース	6	7	7	5	1.4	0	0	5	5	0	5	0	0	3	2	5
				構造工学コース	2	2	2	1	2.0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1
				社会環境デザイン工学コース	3	2	2	2	1.0	0	0	2	2	0	2	0	0	0	2	0
				化学・物質工学コース	2	1	1	1	1.0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1
		ＡＯⅡ		機械工学コース	5	11	11	4	2.8	0	0	4	4	0	3	1	0	3	1	4
				電気電子工学コース	2	2	2	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				構造工学コース	5	12	12	2	6.0	0	0	2	2	0	1	1	0	2	0	2
				社会環境デザイン工学コース	2	2	2	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				化学・物質工学コース	3	3	3	2	1.5	0	0	2	2	0	1	1	0	2	0	2
		小計			59	102	102	48	2.1	0	0	48	40	8	41	7	0	32	16	46
	帰国子女				若干	1	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外国人留学生				若干	15	12	5	2.4	2	0	3	3	0	0	0	3	0	3	0
	合計				330	853	632	364	1.7	34	0	330	283	47	260	67	3	121	209	293
環境科学	前期日程	選抜方法Ａ（文系受験）			40	69	64	45	1.4	1	0	44	18	26	35	9	0	12	32	36
		選抜方法Ｂ（理系受験）			40	118	106	50	2.1	6	0	44	29	15	39	5	0	16	28	38
		小計			80	187	170	95	1.8	7	0	88	47	41	74	14	0	28	60	74
	後期日程	選抜方法Ａ（文系受験）			13	80	24	15	1.6	3	0	12	9	3	6	6	0	3	9	8
		選抜方法Ｂ（理系受験）			13	54	16	13	1.2	0	0	13	10	3	10	3	0	4	9	11
		小計			26	134	40	28	1.4	3	0	25	19	6	16	9	0	7	18	19
	推薦Ⅱ	推薦①選抜方法Ａ（文系受験）			6	19	16	6	2.7	0	0	6	2	4	5	1	0	5	1	6
		推薦①選抜方法Ｂ（理系受験）			6	17	16	6	2.7	0	0	6	5	1	5	1	0	3	3	5
		推薦②			4	5	5	4	1.3	0	0	4	3	1	4	0	0	2	2	4
		小計			16	41	37	16	2.3	0	0	16	10	6	14	2	0	10	6	15
	外国人留学生				8	14	11	7	1.6	0	0	7	3	4	0	0	7	0	7	0
	合計				130	376	258	146	1.8	10	0	136	79	57	104	25	7	45	91	108
水産	水産学科	前期日程			45	222	215	54	4.0	1	0	53	39	14	36	17	0	10	43	17
						10	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		後期日程			45	130	57	45	1.3	7	0	38	31	7	25	13	0	3	35	11
		推薦Ⅰ			15	53	53	15	3.5	0	0	15	10	5	15	0	0	3	12	7
		ＡＯⅠ			5	14	14	5	2.8	0	0	5	4	1	5	0	0	1	4	1
		帰国子女			若干	1	1	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		外国人留学生			若干	7	3	1	3.0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0
	合計				110	437	343	120	2.9	8	0	112	85	27	81	30	1	17	95	36
総合	前期日程				1,030	2,756	2,561	1,164	2.2	75	7	1,096	674	422	810	283	3	345	751	890
	後期日程				239	1,654	576	267	2.2	55	5	217	141	76	149	68	0	51	166	152
	推薦				181	493	476	174	2.7	0	0	174	71	103	158	16	0	98	76	154
	社会人				64	121	119	73	1.6	18	6	61	40	21	52	9	0	22	39	42
	ＡＯ				109	286	286	92	3.1	0	0	92	54	38	77	15	0	52	40	75
	帰国子女				若干	4	3	2	1.5	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0
	外国人留学生				18	94	69	33	2.1	6	0	27	13	14	0	0	27	0	27	0
	合計				1,641	5,408	4,090	1,805	2.3	155	18	1,668	994	674	1,247	391	30	568	1,100	1,313

注１）多文化社会学部（前期日程・後期日程），医学部医学科(前期日程)，歯学部（後期日程），薬学部薬学科（後期日程）および水産学部（前期日程）の志願者数は，第１段階選抜の合格者を上欄に，不合格者を下欄に表示した。
２）志願者には，出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による受験資格無資格者であることが判明したものは含まない。

合格者の得点率段階別成績

学部・学科等	日程	区分	0% 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 15%未満	15%以上 20%未満	20%以上 25%未満	25%以上 30%未満	30%以上 35%未満	35%以上 40%未満	40%以上 45%未満	45%以上 50%未満	50%以上 55%未満	55%以上 60%未満	60%以上 65%未満	65%以上 70%未満	70%以上 75%未満	75%以上 80%未満	80%以上 85%未満	85%以上 90%未満	90%以上 95%未満	95%以上 100%	満点	人数計	平均点	総得点最高 総得点最低
多文化社会学部 国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	前期	センター試験															1	11	28	30	9		300	79	253.6	491.75
		個別試験											2	14	33	22	7	1					300	79	190.8	422.45
	後期	センター試験																		10	2		300	12	264.7	507.05
		個別試験											1	2	3		2	3	1				300	12	202.4	432.75
多文化社会学部 オランダ特別コース	前期	センター試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	300	7	＊	＊
		個別試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	360	7	＊	＊
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース	前期	センター試験											1	11	19	25	12	1					900	69	586.0	1192.45
		個別試験										3	8	14	15	16	7	6					700	69	441.4	915.55
	後期	センター試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	900	2	＊	＊
		個別試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	300	2	＊	＊
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース（文系）	前期	センター試験														1	11	2	1				800	15	591.3	942.00
		個別試験														1	8	3	3				400	15	299.4	858.80
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース（理系）	前期	センター試験												6	6	3			1				900	16	567.2	1155.70
		個別試験											2	3	3	7		1					600	16	378.3	851.30
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース（実技系）	前期	センター試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	900	4	＊	＊
		個別試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	800	4	＊	＊
教育学部 学校教育教員養成課程 幼児教育コース	前期	センター試験													2	5	3						900	10	609.9	1227.00
		個別試験													5	1	1	2	1				700	10	483.5	1018.05
教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	前期	センター試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	900	7	＊	＊
		個別試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	700	7	＊	＊
	後期	センター試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	900	6	＊	＊
		個別試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	300	6	＊	＊
経済学部	前期 配点Ａ	センター試験												2	43	110	43	13					450	211	306.6	604.80
		個別試験										1	11	29	38	58	37	21	13	3			300	211	201.0	463.00
	前期 配点Ｂ	センター試験												2	43	110	43	13					450	211	306.6	617.30
		個別試験											6	22	29	41	51	33	16	11	2		300	211	211.1	481.40
	後期	センター試験														2	12	21	5				400	40	303.6	465.40
		個別試験											1	9	15	11	3	1					200	40	127.3	407.50
医学部 医学科	前期	センター試験																8	28	35	9		450	80	385.0	1093.60
		個別試験														2	20	39	14	5			760	80	587.2	923.80
医学部 保健学科	前期	センター試験												2	24	27	20	6					450	79	304.8	590.20
		個別試験												3	9	31	22	11	3				300	79	209.0	466.90
	後期	センター試験												2	1	5	14	1		1			450	24	317.4	659.80
		個別試験										1		2	2	9	7	3					400	24	272.0	515.40
歯学部	前期	センター試験															5	28	4				900	37	700.0	1196.80
		個別試験														8	16	9	4				600	37	441.4	1098.40
	後期	センター試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	500	9	＊	＊
		個別試験	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	200	9	＊	＊
薬学部 薬学科	前期	センター試験																12	17	2			800	31	648.9	928.60
		個別試験												2	3	15	10	1					300	31	205.2	818.60
	後期	センター試験																	5	5			600	10	508.7	737.40
		個別試験														1	3	3	2	1			250	10	192.3	683.60
薬学部 薬科学科	前期	センター試験													3	6	19	8					400	36	287.0	613.55
		個別試験										1	5	11	11	7		1					400	36	244.2	464.55
	後期	センター試験															3	16	5	2			600	26	474.0	682.00
		個別試験											2		3	5	5	3	8				200	26	144.5	557.00
情報データ科学部	前期	センター試験												7	41	28	8	1					700	85	454.2	938.60
		個別試験										11	25	24	17	6	2						600	85	338.8	732.10
	後期	センター試験														2	6	4	3				600	15	449.0	651.20
		個別試験											4	5	1	3	1		1				200	15	122.1	532.60

学部・学科等	日程	区分	0% 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 15%未満	15%以上 20%未満	20%以上 25%未満	25%以上 30%未満	30%以上 35%未満	35%以上 40%未満	40%以上 45%未満	45%以上 50%未満	50%以上 55%未満	55%以上 60%未満	60%以上 65%未満	65%以上 70%未満	70%以上 75%未満	75%以上 80%未満	80%以上 85%未満	85%以上 90%未満	90%以上 95%未満	95%以上 100%	満点	人数計	平均点	総得点最高 総得点最低
工学部	前期	センター試験											8	65	137	37	7	1	1				700	256	433.7	908.55
		個別試験								1	23	60	85	47	28	11	1						600	256	317.7	674.55
	後期	センター試験														7	28	17	3				600	55	443.6	677.00
		個別試験																4	8	16	12	15	200	55	179.2	579.80
環境科学部 （選抜方法A）	前期	センター試験													11	24	10						800	45	538.5	733.80
		個別試験										2	3	13	9	8	6	4					200	45	126.2	626.00
	後期	センター試験															2	10	2	1			600	15	466.4	596.00
		個別試験								1		2				4	4		1	3			100	15	68.7	514.60
環境科学部 （選抜方法B）	前期	センター試験												3	15	22	9	1					800	50	532.4	922.30
		個別試験												2	5	15	16	6	4	2			400	50	284.1	770.00
	後期	センター試験												1	2	4	5	1					600	13	415.4	538.00
		個別試験									1		1	2		2		2		2	2	1	100	13	73.1	417.40
水産学部	前期	センター試験											10	19	15	5	4	1					900	54	542.6	212.50
		個別試験														12	26	9	6	1			250	54	183.2	168.75
	後期	センター試験													7	21	15	2					1000	45	688.8	852.00
		個別試験															5	37	3				100	45	76.5	715.50

注１）大学入試センター試験及び個別学力試験では，学部・学科により受験生に課す教科・科目等が異なる。本表の得点率は，学部・学科で定める傾斜配点をもとに算出している。
２）*印は，段階評価し点数化しないもの，個別学力検査を課さないもの，合格者数が10人未満のため個人情報保護により内訳を掲載しないものを示す。
３）多文化社会学部において，外国語検定試験を利用した者については，大学入試センター試験の外国語の得点を満点として取り扱っている。
４）経済学部の前期日程については，配点Ａ及び配点Ｂで換算した得点率段階別成績をそれぞれ表示している。
５）右端には，各学部のセンター試験と個別学力試験の総得点について，上段に最高総得点，下段に最低総得点を表示している。
ただし，水産学部の前期日程については，大学入試センター試験を資格試験的に利用し，大学入試センター試験の得点は合否判定には利用しないため，個別試験のみの最高点及び最低点を表示している。

令和2年度特別入試入学者選抜状況

1.アドミッション・オフィス入試（AO入試）

○AO入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない）

学　部		課程等	募集人員	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数	入学者数
多文化社会学部	一般枠	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	8	7	6	5	5
		オランダ特別	2	2	2	2	2
	グローバル・国際バカロレア枠	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	4	6	5	4	4
		オランダ特別	1	0	0	0	0
	計		15	15	13	11	11
教育学部		小学校教育コース	4	50	11	4	4
		特別支援教育コース	1	6	2	1	1
		計	5	56	13	5	5
経済学部		実践力枠	5	44	10	5	5
		グローバル枠	10	17	17	10	10
		計	15	61	27	15	15
工学部		機械工学コースＡ	－	－	－	－	－
		機械工学コースＢ	6	6	6	6	6
		電気電子工学コースＡ	4	13	13	5	5
		電気電子工学コースＢ	6	7	7	5	5
		構造工学コースＡ	5	19	18	5	5
		構造工学コースＢ	2	2	2	1	1
		社会環境デザイン工学コースＡ	10	17	17	11	11
		社会環境デザイン工学コースＢ	3	2	2	2	2
		化学・物質工学コースＡ	4	5	5	4	4
		化学・物質工学コースＢ	2	1	1	1	1
		計	42	72	71	40	40
水産学部		水産学科	5	14	14	5	5
合　　計			82	218	138	76	76

○AO入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す）

学　部	課程等	募集人員	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数	入学者数
歯学部	歯学科	10	38	31	8	8
工学部	機械工学コース	5	11	11	4	4
	電気電子工学コース	2	2	2	0	0
	構造工学コース	5	12	12	2	2
	社会環境デザイン工学コース	2	2	2	0	0
	化学・物質工学コース	3	3	3	2	2
	計	17	30	30	8	8
合　　計		27	68	61	16	16

○ＡＯ入試総合計

学　部	課程等	募集人員	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数	入学者数
全学部		109	286	199	92	92

２．推薦入試

○推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない）

学部・学科等				募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	手続者数
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	推薦入試Ａ	20	65	3.3	65	20	20
			推薦入試Ｂ	5	5	1.0	5	5	5
			（小　計）	25	70	2.8	70	25	25
		中学校教育コース	文系	9	31	3.4	31	9	9
			理系	5	11	2.2	11	5	5
			実技系	1	4	4.0	4	1	1
			（小　計）	15	46	3.1	46	15	15
		幼児教育コース		5	22	4.4	22	5	5
		特別支援教育コース		4	14	3.5	14	4	4
	計			49	152	3.1	152	49	49
経済学部	総合経済学科（昼間コース）			20	26	1.3	26	20	20
医　学　部	保健学科	看護学専攻	推薦入試①	8	40	5.0	40	8	8
			推薦入試②	2	5	2.5	5	2	2
		理学療法学専攻		2	16	8.0	16	2	2
		作業療法学専攻		2	6	3.0	6	2	2
	計			14	67	4.8	67	14	14
情報データ科学部	情報データ科学科			5	6	1.2	6	5	5
水産学部	水産学科			15	53	3.5	53	15	15
合計				103	304	3.0	304	103	103

○推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す）

学部・学科等			募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	手続者数
医　学　部	医　学　科	推薦入試Ａ	15	22	1.5	21	14	14
		推薦入試Ｂ	15	35	2.3	33	15	15
		推薦入試Ｃ（佐賀）	2	7	3.5	7	2	2
		推薦入試Ｃ（宮崎）	2	5	2.5	5	2	2
		推薦入試Ｄ	10	27	2.7	25	8	8
	計		44	96	2.2	91	41	41
薬学部	薬　学　科		4	24	6.0	17	4	4
	薬　科　学　科		4	3	0.8	3	0	0
	計		8	27	3.4	20	4	4
情報データ科学部	情報データ科学科		10	25	2.5	24	10	10
環境科学部	環境科学科	推薦入試①Ａ（文系）	6	19	3.2	16	6	6
		推薦入試①Ｂ（理系）	6	17	2.8	16	6	6
		推薦入試②	4	5	1.3	5	4	4
	計		16	41	2.6	37	16	16
合計			78	189	2.4	172	71	71

○推薦入試合計

学部・学科等	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	手続者数
全学部	181	493	2.7	476	174	174

3. 帰国子女入試

学　部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数
多文化社会	国際公共政策他	若干人	1	1	1	0
	オランダ特別コース	若干人	1	1	1	1
	計		2	2	2	1
工	機械工学コース	若干人	0	0	0	0
	電気電子工学コース	若干人	0	0	0	0
	構造工学コース	若干人	0	0	0	0
	社会環境デザイン工学コース	若干人	1	0	0	0
	化学・物質工学コース	若干人	0	0	0	0
	計		1	0	0	0
水　産	水産学科	若干人	1	1	0	0
合　計			4	3	2	1

4-1. 社会人入試（11月期募集）

学　部	学科等		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数
経　済	（夜間主コース）		40	90	89	※52	35
医	保健学科	看護学専攻	2	1	1	1	0
		理学療法学専攻	1	1	1	1	1
		作業療法学専攻	1	0	0	0	0
		計	4	2	2	2	1
合　計			44	92	91	※54	36

※合格者数には追加合格者6人を含む。

4-2. 社会人入試（３月期募集）

学　部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数
経　済	（夜間主コース）	20	29	28	25	25

5. 外国人留学生入試

学　部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数
多文化社会	多文化社会学科	若干人	8	6	3	2
教　育	学校教育教員養成課程	若干人	3	2	2	2
経　済	総合経済学科	若干人	33	25	10	7
医	医学科	若干人	0	0	0	0
	保健学科	若干人	0	0	0	0
	計		0	0	0	0
歯	歯学科	若干人	0	0	0	0
薬	薬学科	若干人	1	1	0	0
	薬科学科	若干人	0	0	0	0
	計		1	1	0	0
情報データ科	A（一般枠）	5	11	8	4	4
	B（推薦枠）	5	2	1	1	1
	C（国際バカロレア枠）	若干人	0	0	0	0
	計		13	9	5	5
工	機械工学コース	若干人	6	5	2	2
	電気電子工学コース	若干人	2	2	1	0
	構造工学コース	若干人	1	1	0	0
	社会環境デザイン工学コース	若干人	4	3	2	1
	化学・物質工学コース	若干人	2	1	0	0
	計		15	12	5	3
環境科	環境科学科	8	14	11	7	7
水　産	水産学科	若干人	7	3	1	1
合　計			94	69	33	27

11. 令和４年度長崎大学入学者選抜方法等の変更点について（予告）

令和４年度長崎大学入学者選抜等の変更点は，以下のとおりです。
今後変更する可能性があります。その際は，本学ホームページ及び学生募集要項でお知らせいたします。

【教育学部】

以下のとおり，中学校教育コース理系の一般選抜（前期日程）の個別学力検査等に外国語を課します。

令和3年度

学部・学科等名		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
			教科	科目名	教科等	科目名等
教育学部 学校教育 教員養成 課程	中学校教育コース 理系	前期	国	国	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B
			地歴 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1（注1）	理	「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1 } から1（注2）
			数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B		
			理	①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び物理, 化学, 生物, 地学から1 ②物理, 化学, 生物, 地学から2 } ①又は②	その他	面接
			外	英, 独, 仏, 中, 韓から1		
				［5教科7科目］又は［5教科8科目］		

↓

令和4年度

学部・学科等名		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
			教科	科目名	教科等	科目名等
教育学部 学校教育 教員養成 課程	中学校教育コース 理系	前期	国	国	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B
			地歴 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1（注1）	理	「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1 } から1（注2）
			数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B		
			理	①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び物理, 化学, 生物, 地学から1 ②物理, 化学, 生物, 地学から2 } ①又は②	外	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ
			外	英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	面接
				［5教科7科目］又は［5教科8科目］		

※下線部分が変更点

（注1）地歴・公民を2科目受験している場合は，第1解答科目を採用する。
（注2）数学及び理科（物理，化学，生物，地学から1科目）の2教科から1教科選択。2教科を受験することもできる。
2教科を受験している場合は，高得点の教科を採用する。（出願後の選択・変更は不可）

【医学部医学科】

学校推薦型選抜Ⅱの学校推薦型選抜ⅡＢ（地域医療特別枠）において，地域医療を志し，長崎県の地域医療に貢献することを目指す高等学校の生徒等を対象に，アドミッション・ポリシーで求める資質・素養を大学入学前から養成するため，「地域医療ゼミナール」を出願期間前に本学において開講し，同ゼミナールの受講修了を出願要件に加えます。

学校推薦型選抜ⅡＢ（地域医療特別枠）の選抜方法等は以下のとおりです。

なお,「地域医療ゼミナール」,選抜方法等の詳細については決定次第ホームページ等でお知らせします。

大学入学共通テスト指定教科・科目		個別学力検査等	
教科	科　目　名	教科等	科　目　名　等
国 地歴 公民 数 理 外	国 世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ 現社，倫，政経，倫・政経 } から１※ 数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ・数Ｂ 物理，化学，生物から２ 英，独，仏から１ 〔５教科７科目〕 ※　地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。	その他	小論文 面接

【医学部保健学科】

一般選抜（後期日程）（募集人員２０人）を廃止し，その募集人員を学校推薦型選抜Ⅱ及び一般選抜（前期日程）に割り振ります。それぞれの募集人員は，決定次第ホームページ等でお知らせします。

【歯学部】

一般選抜（後期日程）（募集人員７人）を廃止し，総合型選抜Ⅱ（募集人員７人）を導入します。

また，導入した総合型選抜Ⅱにおいて，出願期間後に本学において開講する「歯学部ゼミナール」を受講することを出願要件とします。

総合型選抜Ⅱの選抜方法等は以下のとおりです。

なお,「歯学部ゼミナール」については，決定次第ホームページ等でお知らせします。

出　願　要　件	高等学校又は中等教育学校を令和２年４月以降に卒業した者及び令和４年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和２年４月以降に修了した者及び令和４年３月に修了見込みの者で，次の各号に該当するもの １．歯学部歯学科における勉学を強く志望し，第一志望とする者 ２．本学が開講する歯学部ゼミナールを受講する者 ３．大学入学共通テストで，歯学部が指定した教科・科目を受験する者 ４．合格した場合は，入学することを確約できる者
選　抜　方　法　等	本人自筆の志望理由書，調査書，ゼミナールの評価及び大学入学共通テストの成績並びに個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として70%に満たない場合は不合格とする。 また，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず，不合格とすることがある。 【大学入学共通テスト指定教科・科目】 国　：　国 地歴　：　世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ 公民　：　現社，倫，政経，倫・政経 } から１※ 数　：　数Ⅰ・数Ａ 数Ⅱ・数Ｂ 理　：　物理，化学，生物 から２ 外　：　英，独，仏 から１ ［５教科７科目］ ※地歴・公民を２科目受験している場合は，第１解答科目を採用する。

【工学部】

(1)　以下のとおり，募集人員を変更します。

令和3年度

学部	学科等		入学定員	募集人員								
				一般選抜（分離・分割方式）		総合型選抜		学校推薦型選抜		帰国子女入試	社会人入試	外国人留学生入試
				前期日程	後期日程	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ			
工学部	工学科	機械工学コース	330	224	50	7			6	若干人		若干人
		電気電子工学コース				8			4	若干人		若干人
		構造工学コース				2			7	若干人		若干人
		社会環境デザイン工学コース				13			2	若干人		若干人
		化学・物質工学コース				3			4	若干人		若干人
	計		330	224	50	33			23			

令和4年度

学部	学科等		入学定員	募集人員								
				一般選抜（分離・分割方式）		総合型選抜		学校推薦型選抜		帰国子女入試	社会人入試	外国人留学生入試
				前期日程	後期日程	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ			
工学部	工学科	機械工学コース	330	210	53	8			7	若干人		若干人
		電気電子工学コース				9			6	若干人		若干人
		構造工学コース				2			7	若干人		0
		社会環境デザイン工学コース				13			2	若干人		若干人
		化学・物質工学コース				5			8	若干人		若干人
	計		330	210	53	37			30			

※下線部分が変更点

注1)「総合型選抜Ⅰ」及び「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの，「総合型選抜Ⅱ」及び「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。

注2)一般選抜は工学科全体で募集し，合格発表時にコースを決定する(コース決定方法に変更はない。)。

(2)　一般選抜（前期日程）の選抜方法等を変更します。

工学部が指定する大学入学共通テスト（以下「共通テスト」という。）の教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目等の変更はありませんが，以下の２つの配点方式を用いて入学者の選抜を行います。

なお，配点を含め詳細については，決定次第ホームページ等でお知らせします。

○　Ａ方式（共通テスト重視型）

個別学力検査等に比べ共通テストの配点を高く設定します。

○　Ｂ方式（個別学力検査等重視型）

共通テストに比べ個別学力検査等の配点を高く設定します。

(3)　帰国子女入試及び外国人留学生入試における利用可能な外国語検定試験のうち，「改訂版 TOEFL ペーパー版テスト」を対象から外します。

入試に関する問い合わせ先

長崎大学学生支援部入試課

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

☎ 095-819-2111

長崎大学ホームページ（入試情報サイト）

http：//www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/nyu_main.html